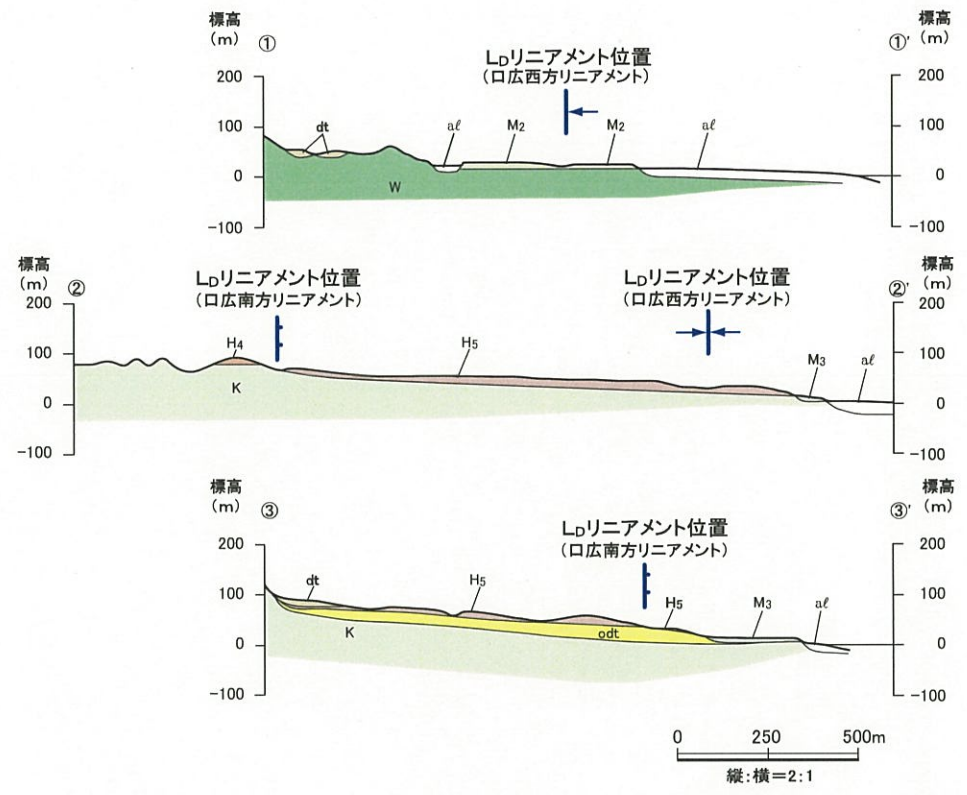
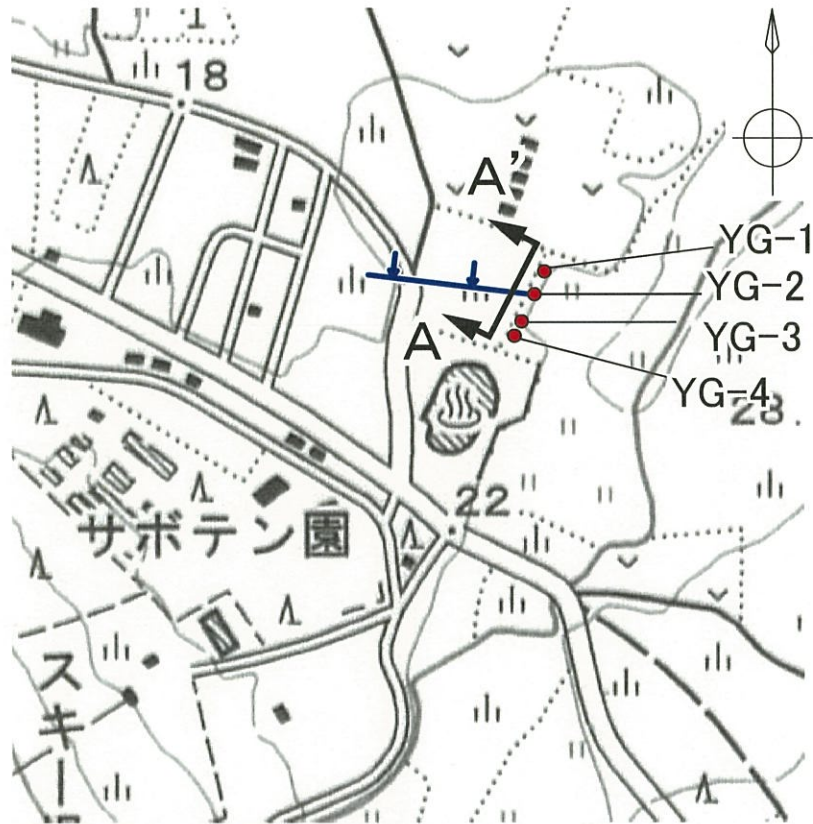


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445、本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

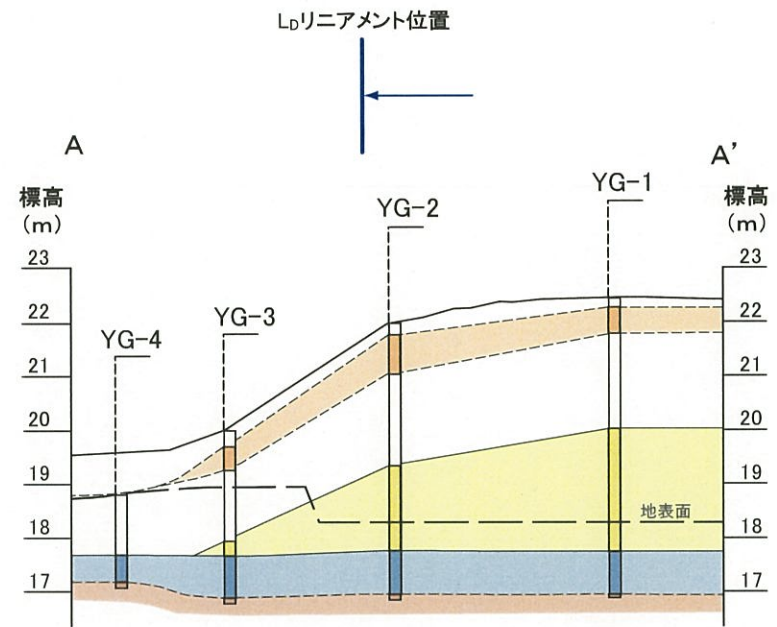


凡 例			
al	沖積低地堆積層	10	地層の走向・傾斜
dt	崖錐堆積層	M	松倉山層
L3	低位段丘堆積層 (L3面堆積物)	K	小坪川層
M3	中位段丘堆積層 (M3面堆積物)	W	和田川層
M2	中位段丘堆積層 (M2面堆積物)	D	貫入岩
M1	中位段丘堆積層 (M1面堆積物)	odt	古期扇状地堆積層 (古期低地堆積層)
H5	高位段丘堆積層 (H5面堆積物)	—	地層境界線
H4	高位段丘堆積層 (H4面堆積物)	① ①'	断面位置
		—	Lpリニアメント
		↓ ↓	段丘面上の急傾斜部 矢印の方向は傾斜方向を示す。

添3-ロ(口)第96図 平内町口広周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-328

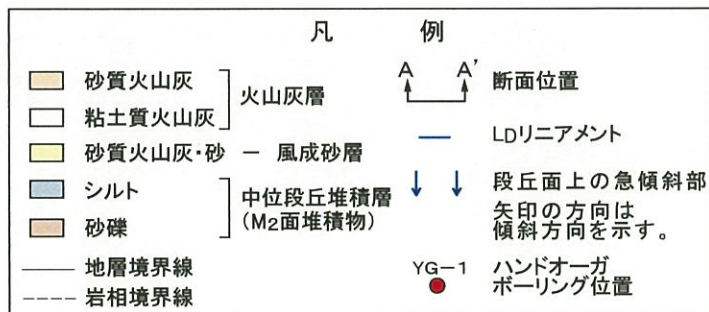


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

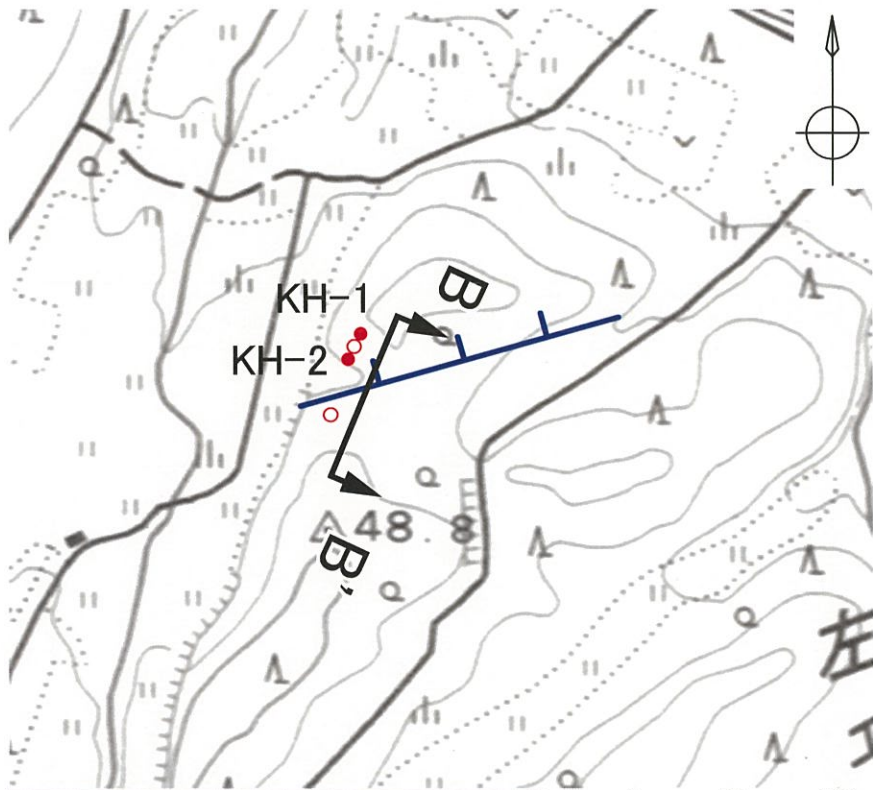


\* 地表面より下方はハンドオーガボーリング結果による。  
地表面より上方は、法面観察結果による。

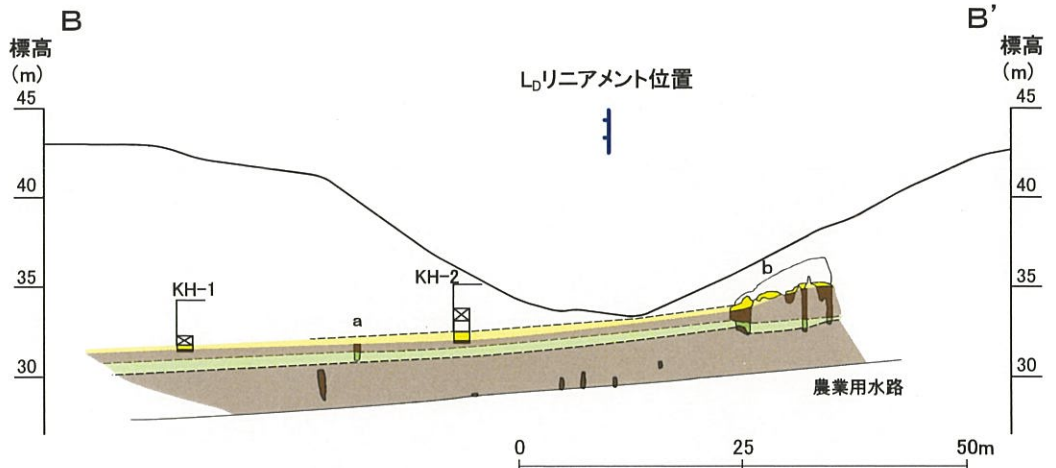
0 5 10m  
縦:横=5:1



添3-ロ(口)第97図 平内町大菴西方の柱状対比図  
3-ロ-329

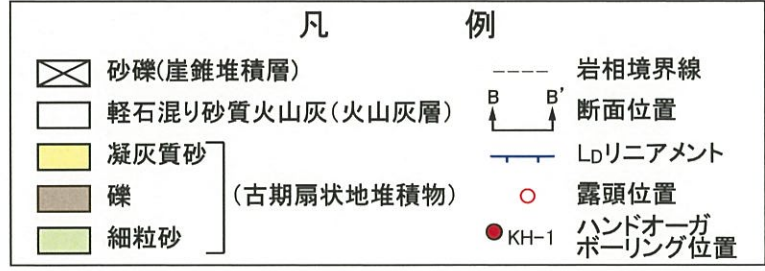


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

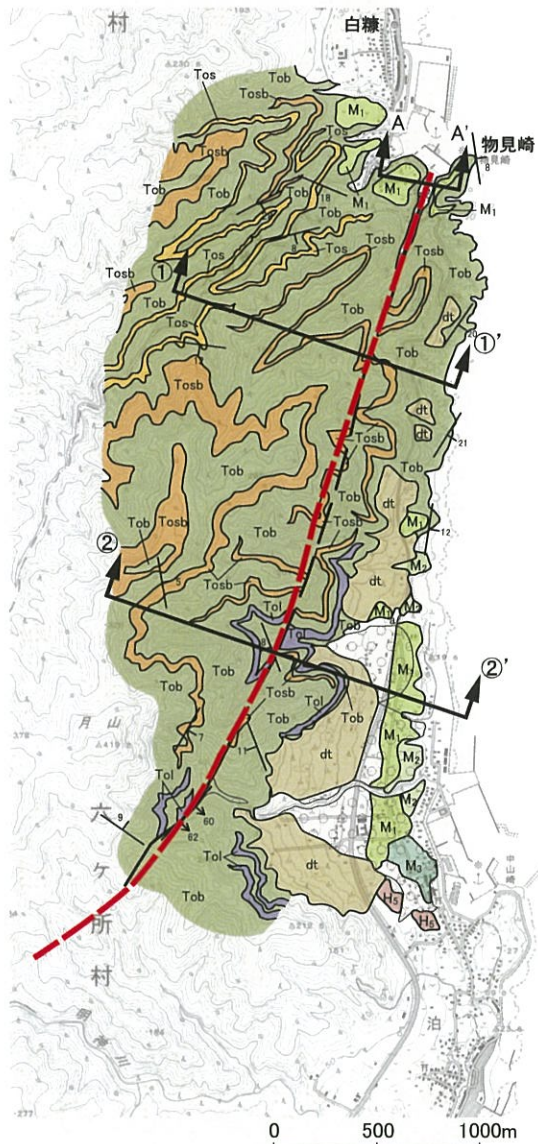


※ 露頭位置は、B-B' 断面線方向へ垂直に投影して図示

縦:横=2:1



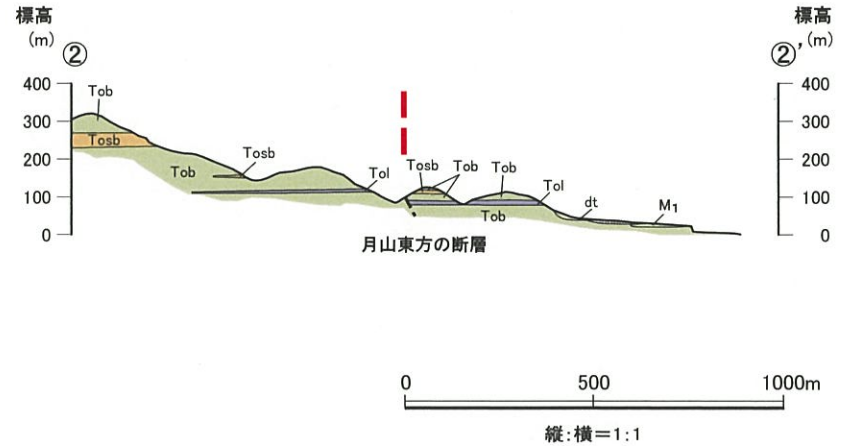
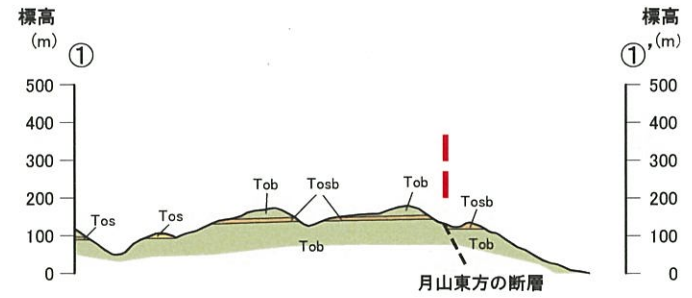
添3-ロ(口)第98図 平内町口広南方の口広川右岸の露頭柱状対比図  
3-ロ-330



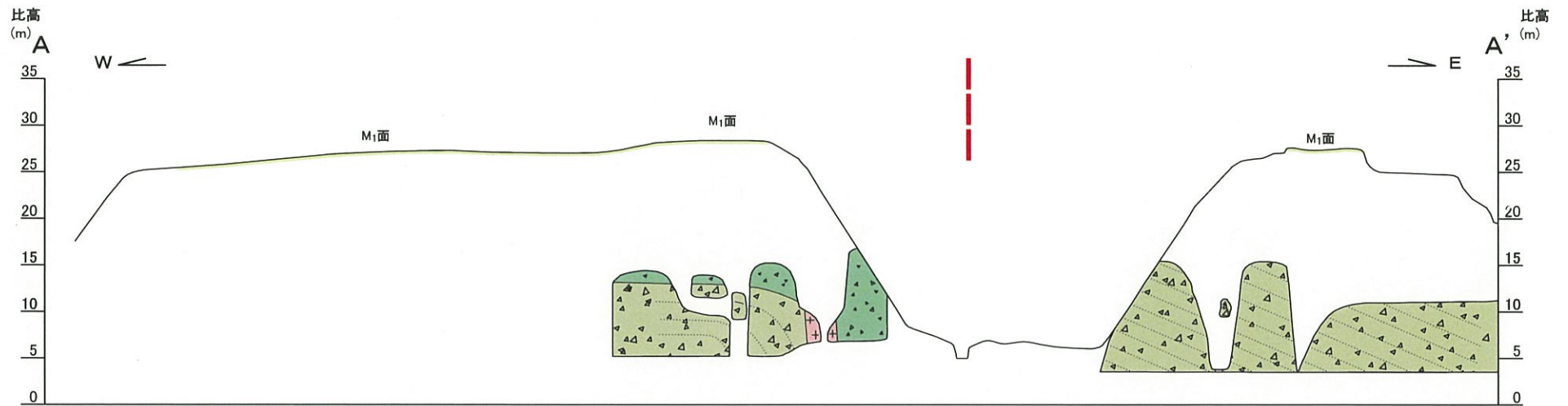
凡例	
a <sub>l</sub>	沖積低地堆積層
dt	崖堆積層
M <sub>3</sub>	中位段丘堆積層 (M <sub>3</sub> 面堆積物)
M <sub>2</sub>	中位段丘堆積層 (M <sub>2</sub> 面堆積物)
M <sub>1</sub>	中位段丘堆積層 (M <sub>1</sub> 面堆積物)
H <sub>5</sub>	高位段丘堆積層 (H <sub>5</sub> 面堆積物)
(shaded area)	古期扇状地堆積層 (着色部は段丘面を覆う範囲)
Tol	安山岩溶岩
Tob	凝灰角礫岩
Tosb	砂質凝灰角礫岩
Tos	凝灰質砂岩
	泊層
7	地層の走向・傾斜
60	断層の走向・傾斜
—	地層境界線・岩相境界線
---	断層線 (---部は推定)
① ①'	断面位置

— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

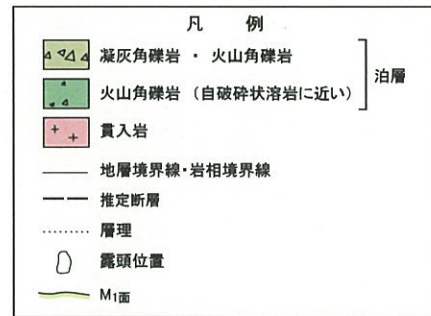


添3-ロ(ロ)第99図 月山東方の断層周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-331

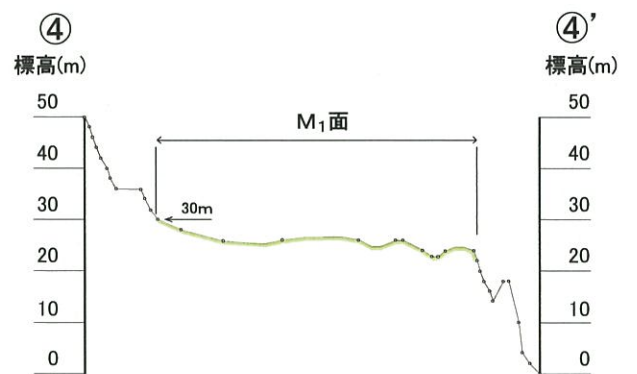
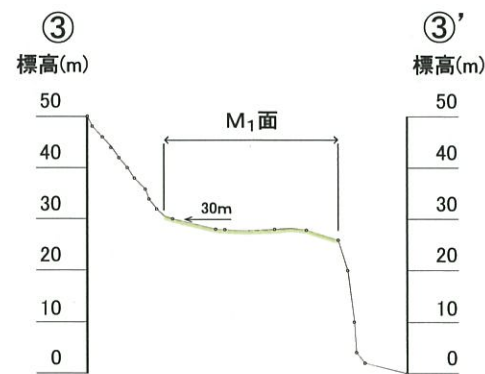
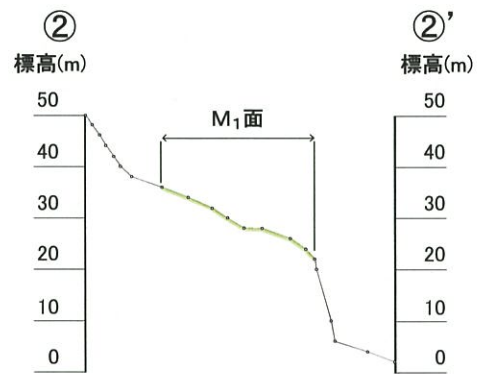
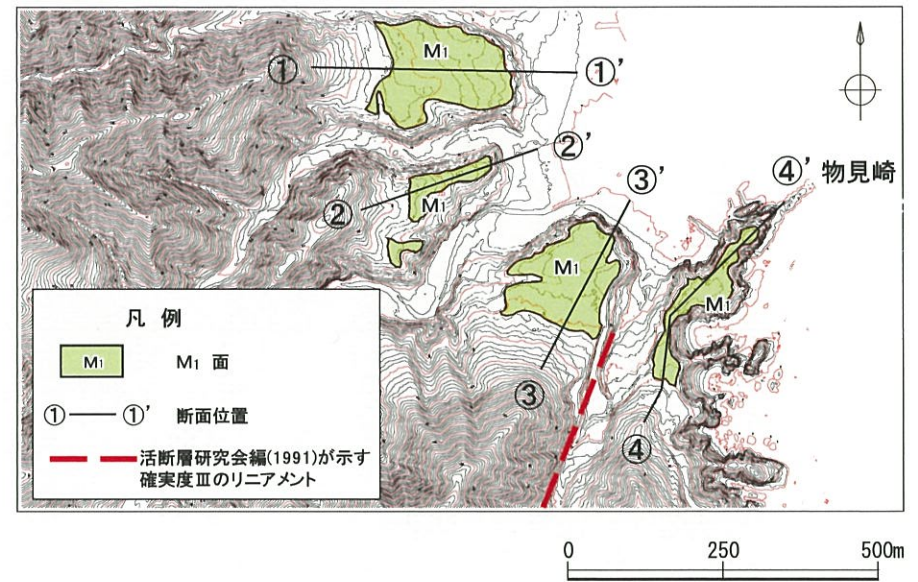
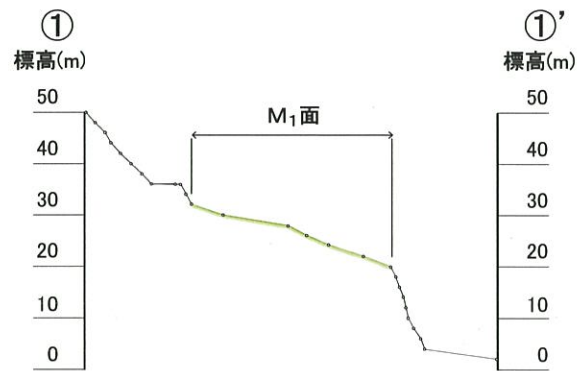


月山東方の断層はこの谷部に推定される

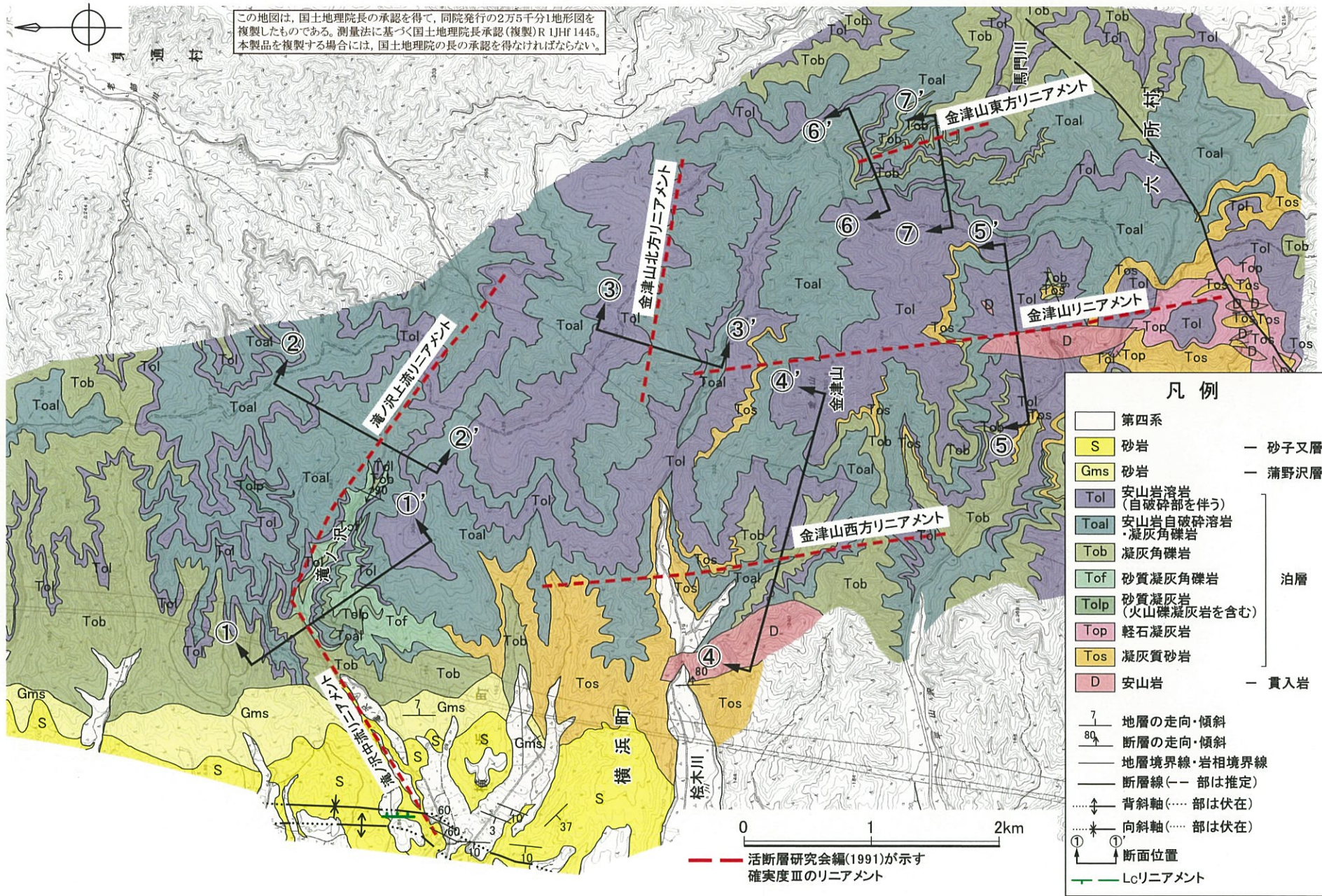
0 25 50m  
縦:横=2.5:1



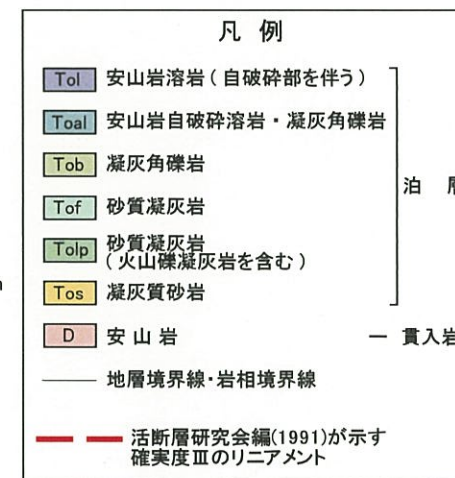
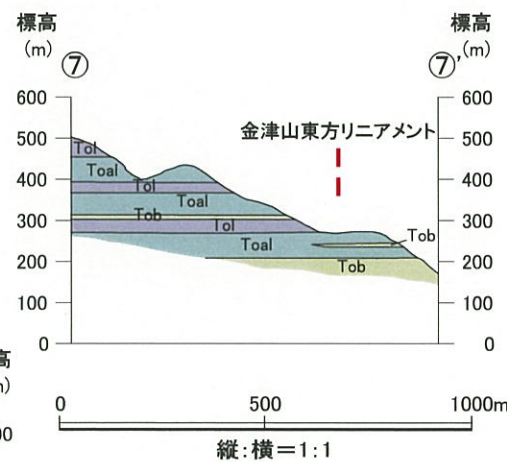
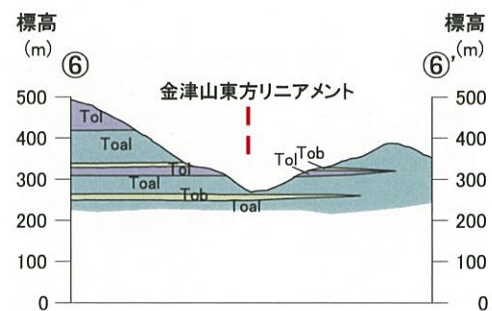
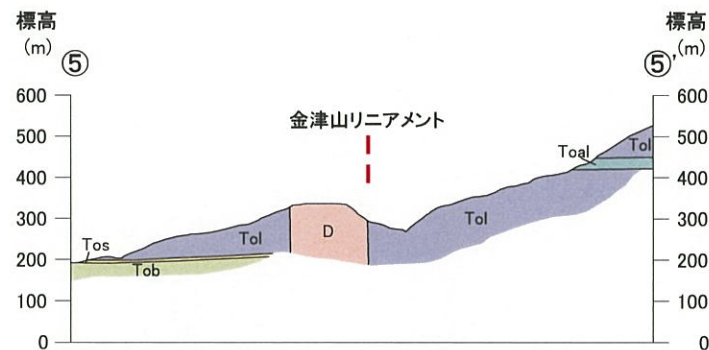
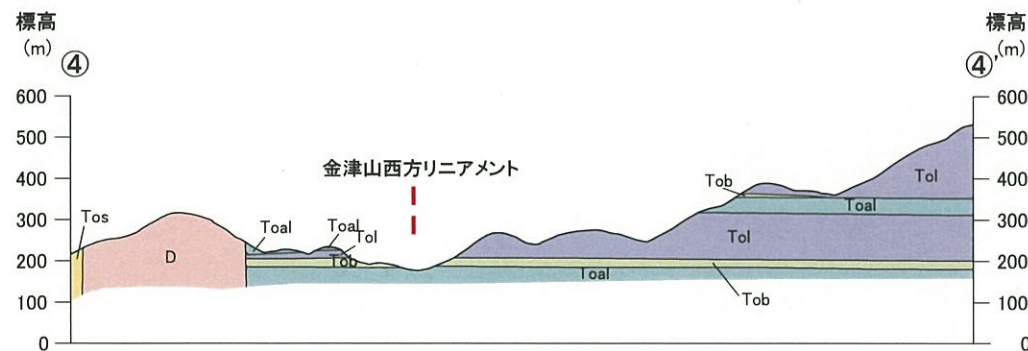
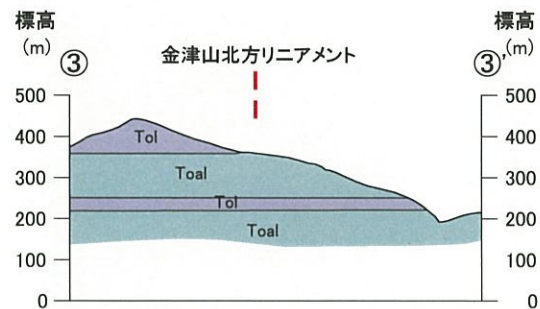
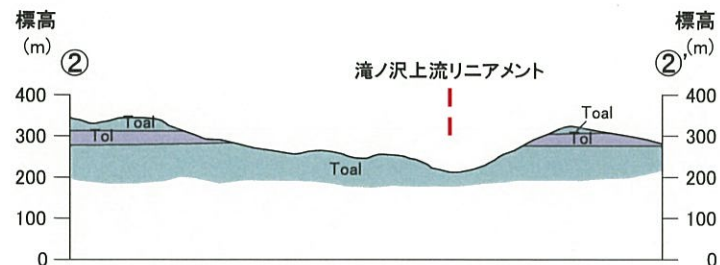
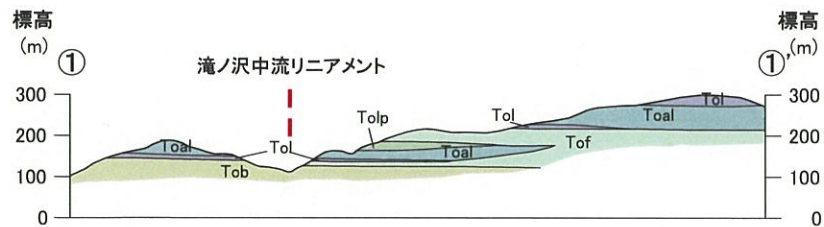
— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント



添3-ロ(口)第101図 東通村白糠南方の物見崎付近の地形断面図  
3-ロ-333

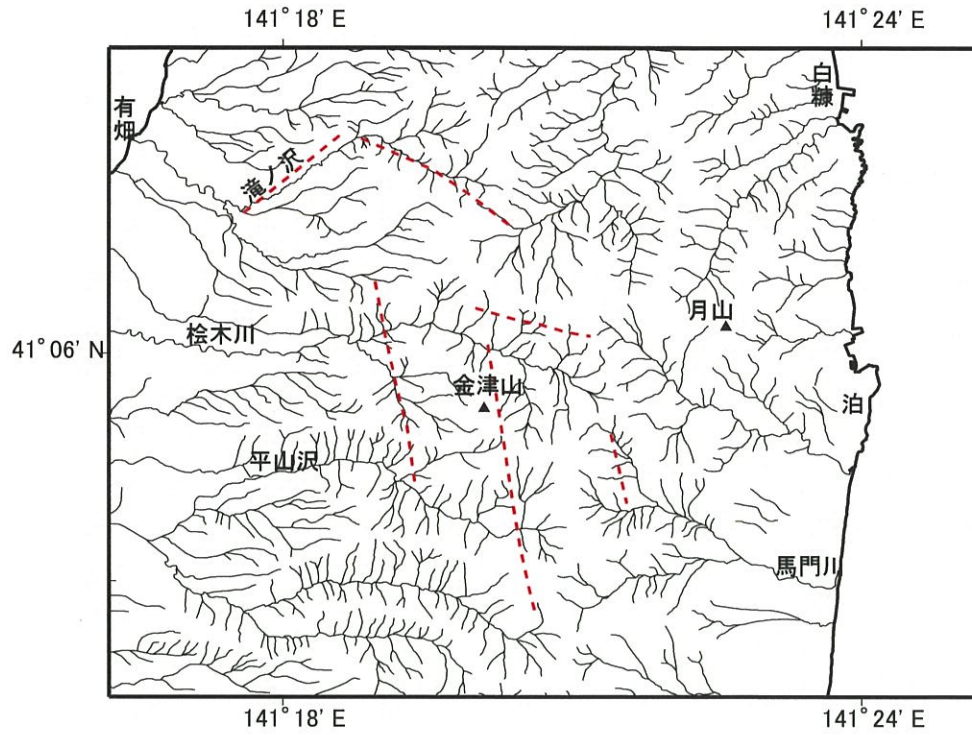


添3-ロ(口)第102図 金津山周辺の地質平面図  
 3-ロ-334



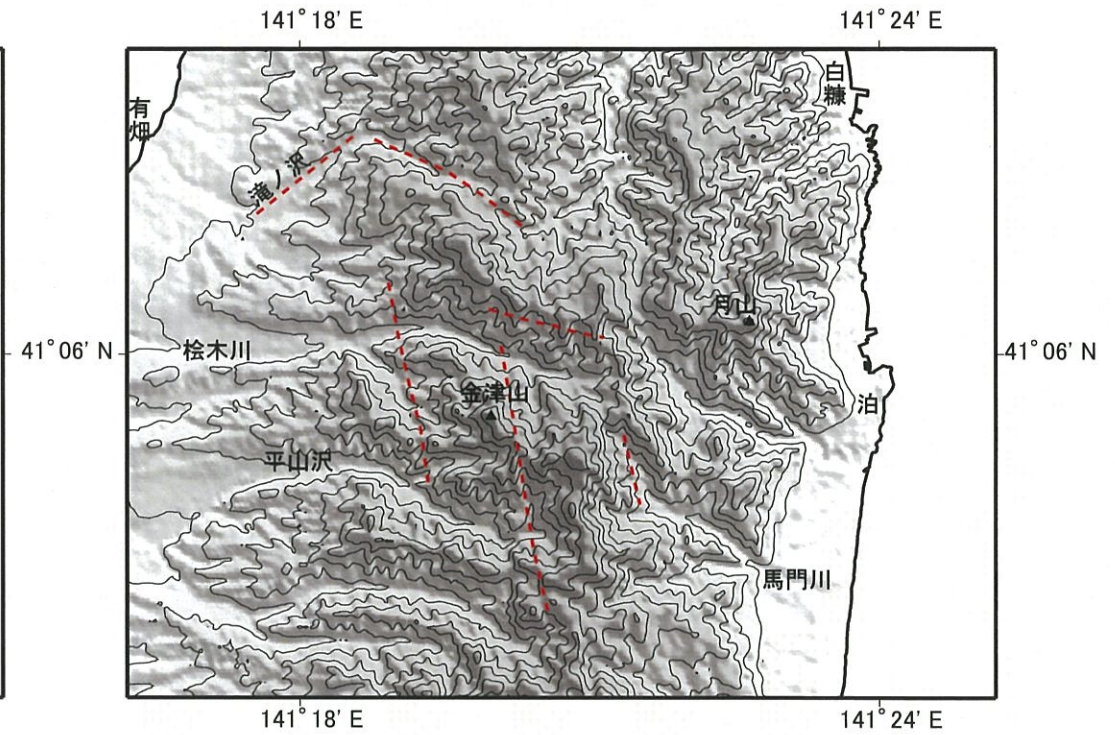
添3-ロ(口) 第103図 金津山周辺の地質断面図





水系図

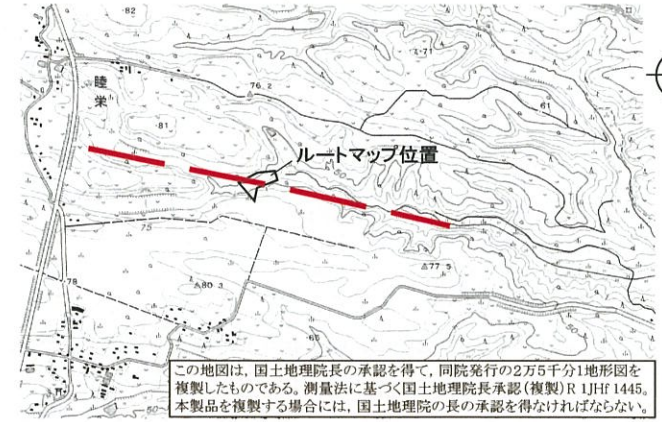
----- 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント



接峰面図

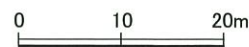
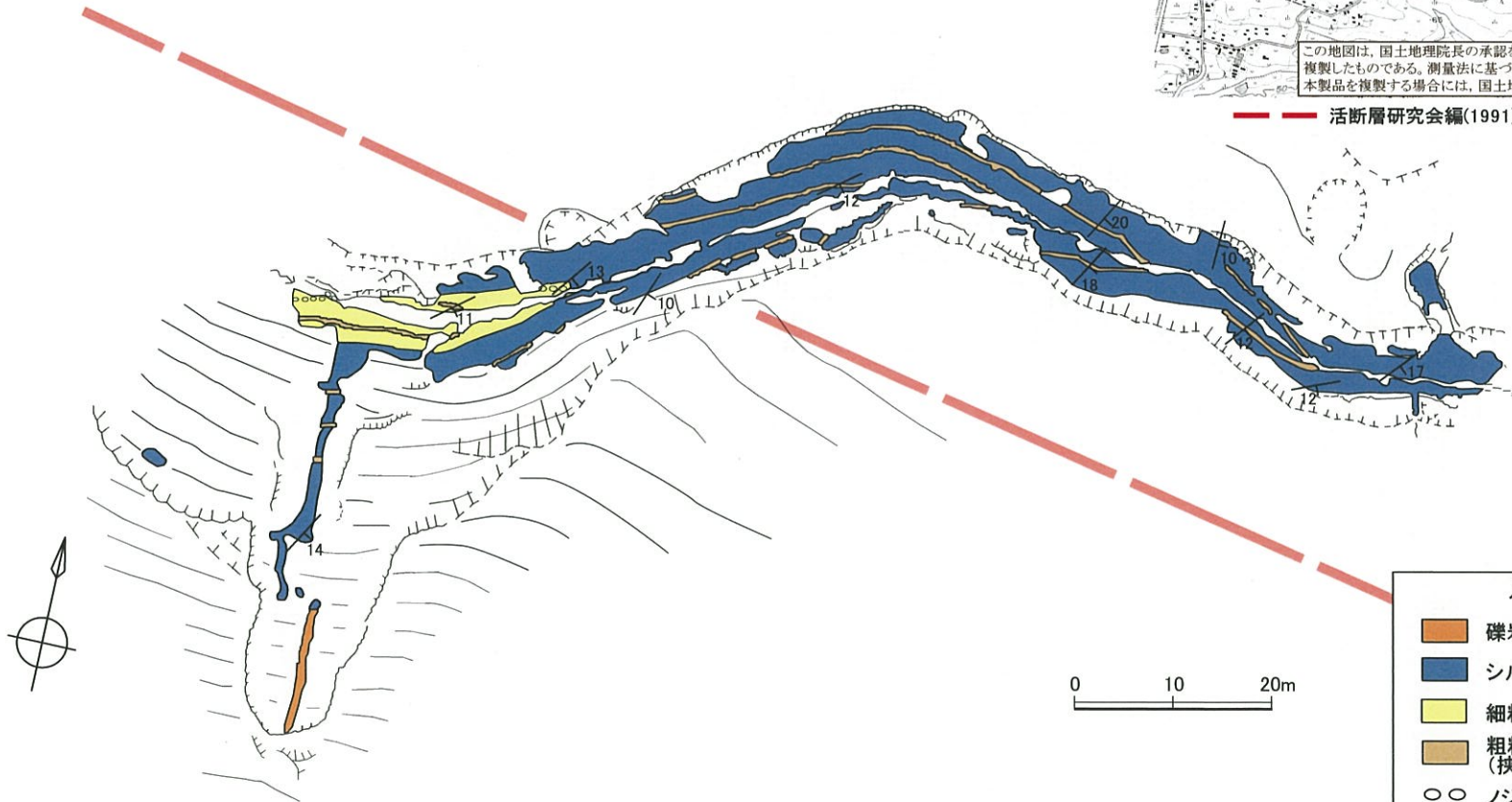
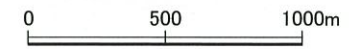
※本陰影図は国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を用いて作成した。

露頭位置図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

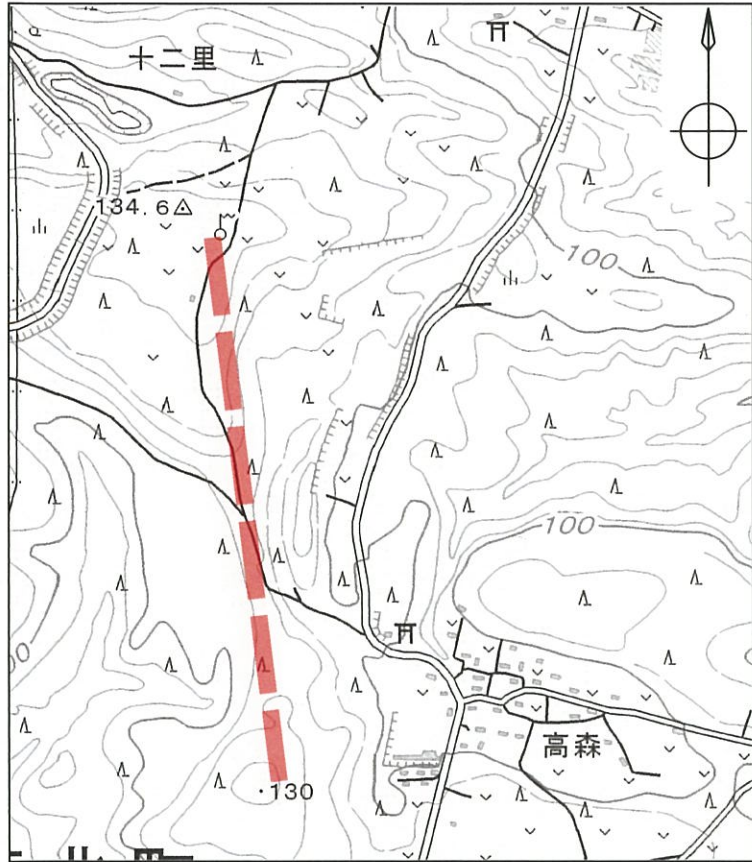
— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント



凡 例	
	礫岩
	シルト岩
	細粒砂岩
	粗粒砂岩 (挟み層)
	ノジュール
	地層の走向・傾斜
	地層境界線・岩相境界線
	— 砂子又層
	鷹架層

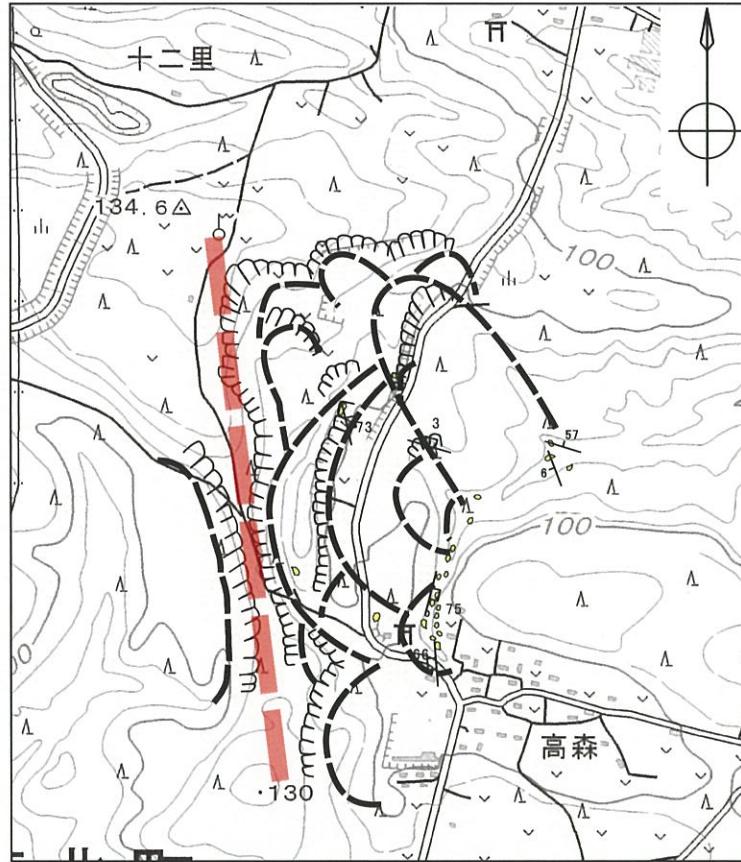
添3-ロ(口)第105図 六ヶ所村千歳平の河床ルートマップ  
3-ロ-337

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



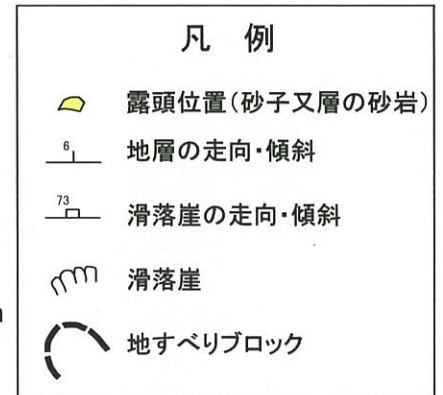
0 250 500m

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

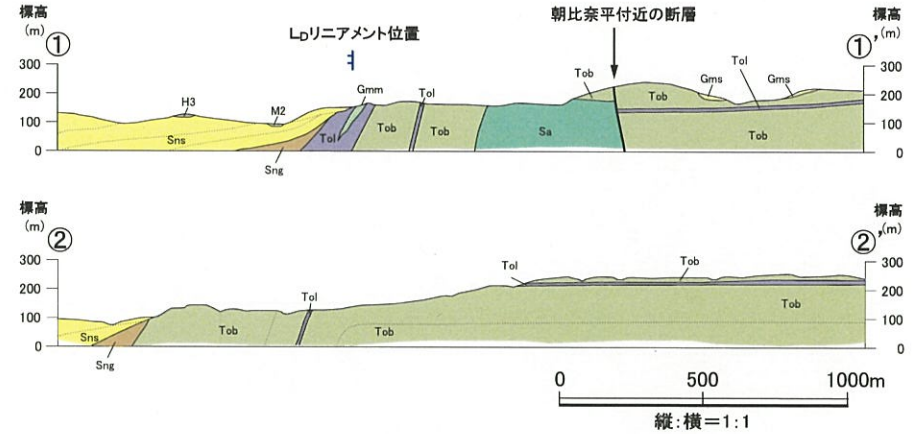
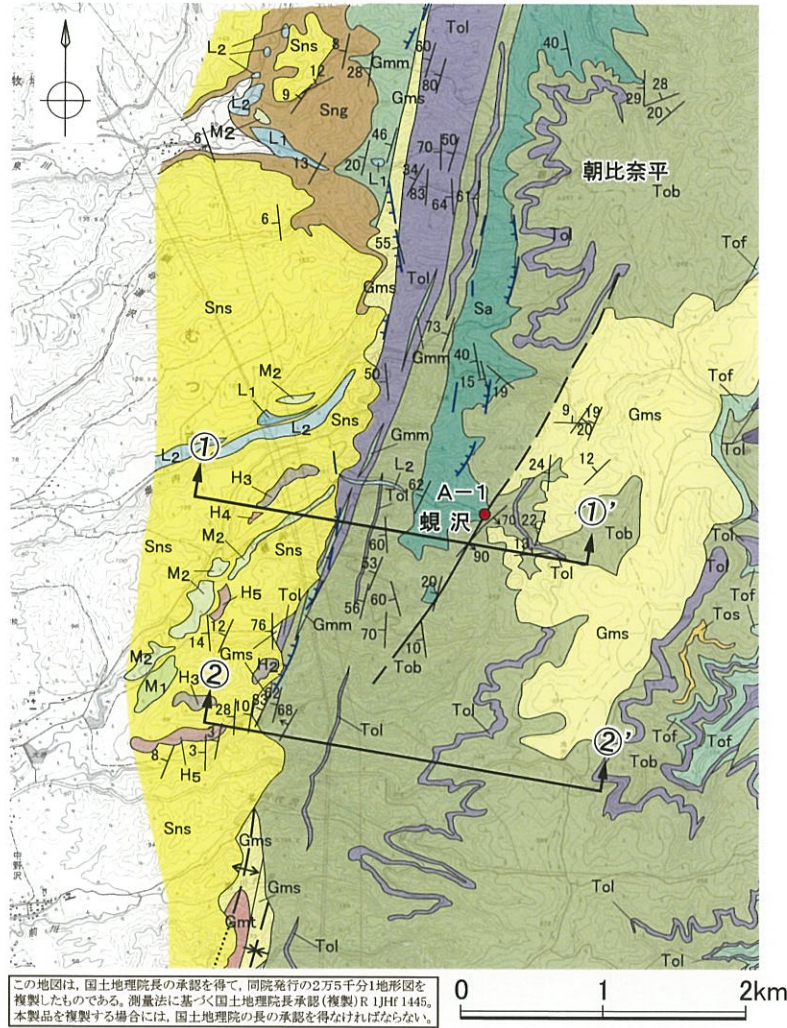


地表踏査による地すべり地形分布図

0 250 500m



----- 活断層研究会編(1991)が示す  
 确实度Ⅲのリニアメント

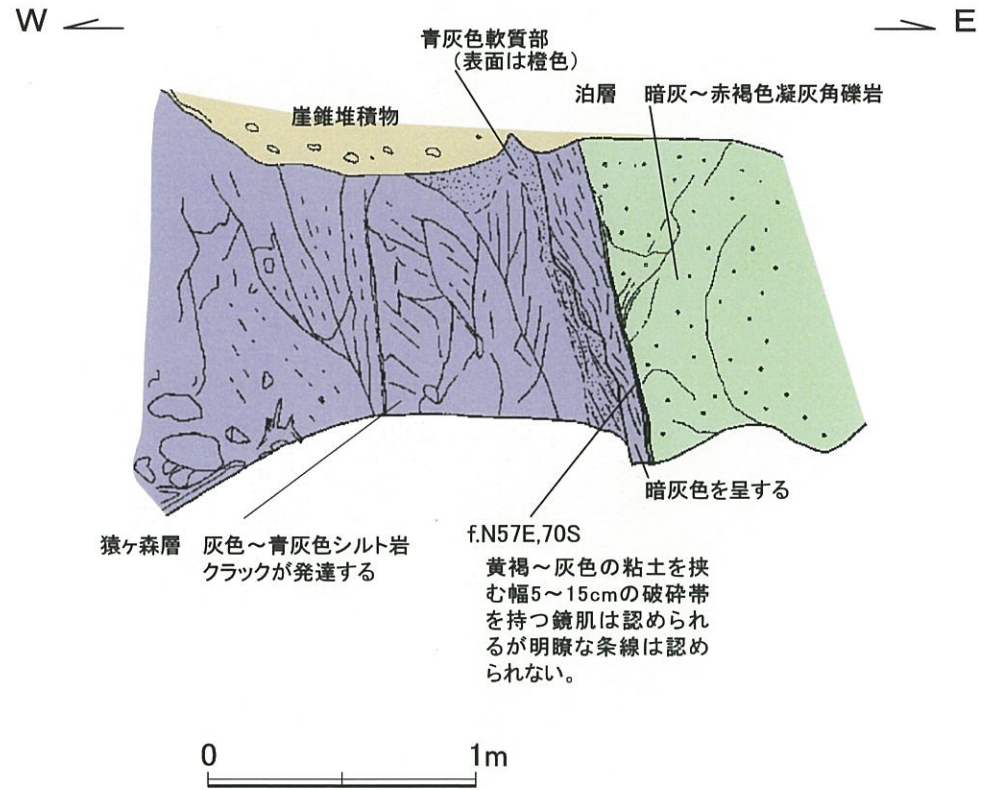


凡例		例	
地質時代	地層名	記号	
完新世	砂丘砂層	du	8
	沖積低地堆積層	a4	68
第更 四新 紀世	後期	低位段丘堆積層	L2
			L1
	中期	中位段丘堆積層	M2
			M1
	前期	高位段丘堆積層	H5
		H4	
		H3	
		H2	
鮮新世	砂子又層	Sns	砂岩
		Sng	礫岩
新中 第三 紀世	中期	Gmm	泥岩
		Gms	砂岩
		Gmt	凝灰岩
		Gmg	礫岩
	泊層	Tol	安山岩溶岩
		Tob	凝灰角礫岩
		Tof	砂質凝灰岩
前期	Tos	凝灰質砂岩	
	Sa	泥岩・砂岩	

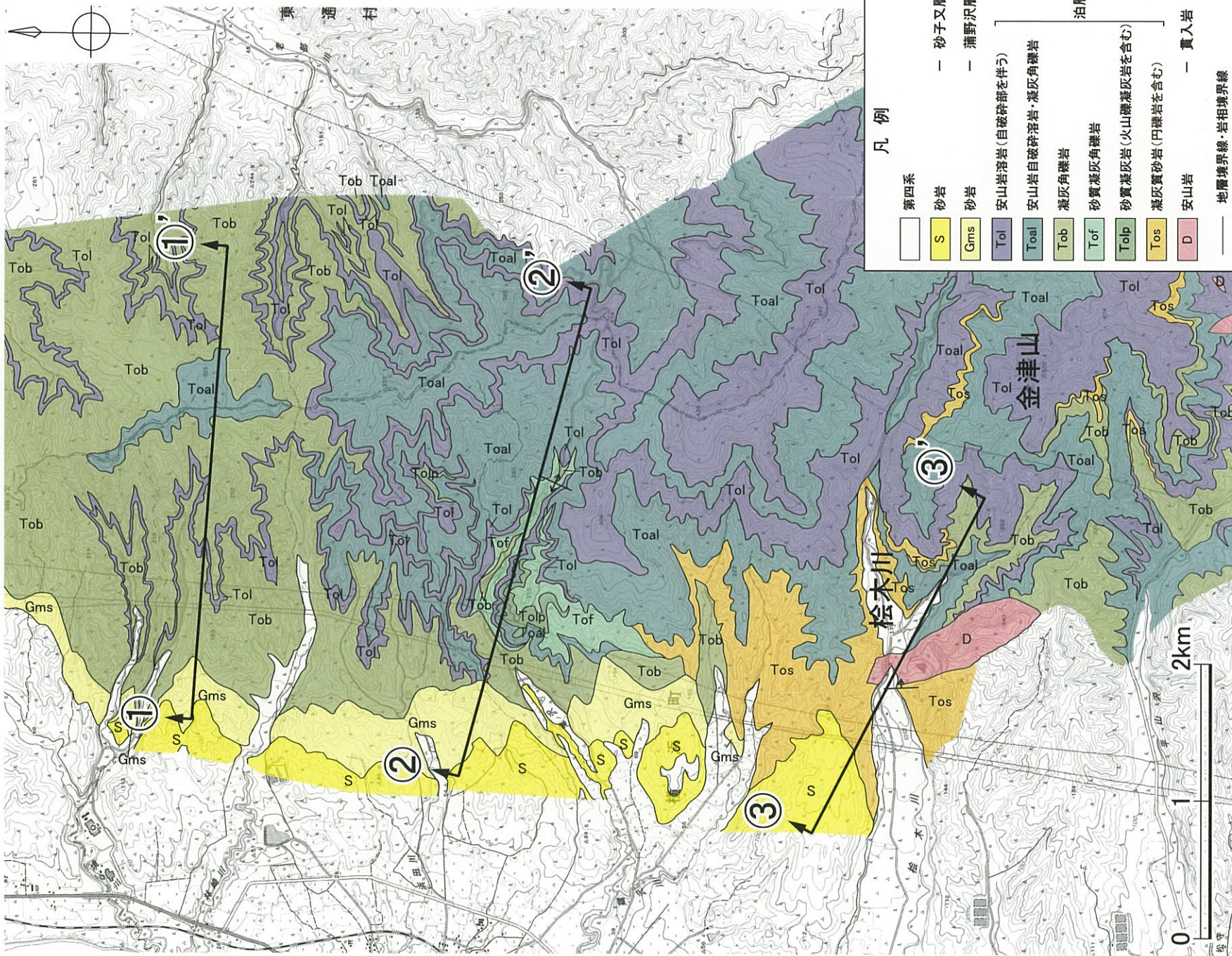
  

8	地層の走向・傾斜
68	断層の走向・傾斜
—	地層境界線・岩相境界線
—	断層線 (--- 部は推定)
⋯	(⋯ 部は伏在)
⇄	背斜軸 (⋯ 部は伏在)
⇄	背斜軸 (推定)
↗	向斜軸 (⋯ 部は伏在)
↗	向斜軸 (推定)
—	LDリニアメント
⊙	層理
① ①'	断面位置
●	露頭位置

添3-ロ(ロ)第107図 朝比奈平周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-339



添3-ロ(口)第108図 むつ市蜷沢上流付近の断層露頭スケッチ図(A-1露頭)

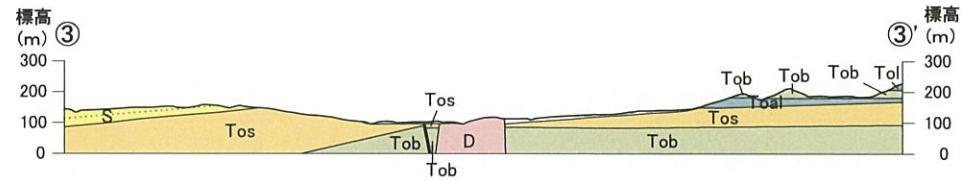
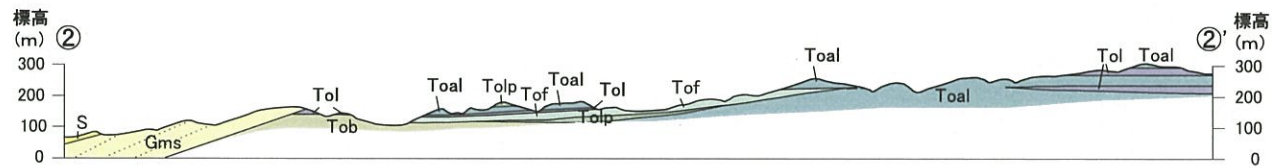
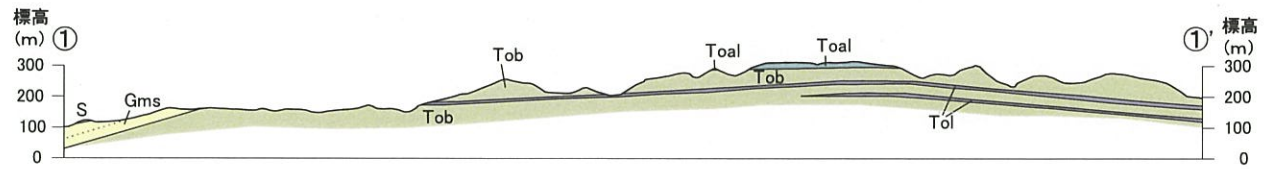


凡例

第四系	砂子又層
S	砂岩
Gms	砂岩
Tol	安山岩溶岩(自破砕部を伴う)
Toal	安山岩自破砕溶岩・凝灰角礫岩
Tob	凝灰角礫岩
Tof	砂質凝灰角礫岩
Tolp	砂質凝灰岩(火山礫凝灰岩を含む)
Tos	凝灰質砂岩(円礫岩を含む)
D	安山岩
	貫入岩

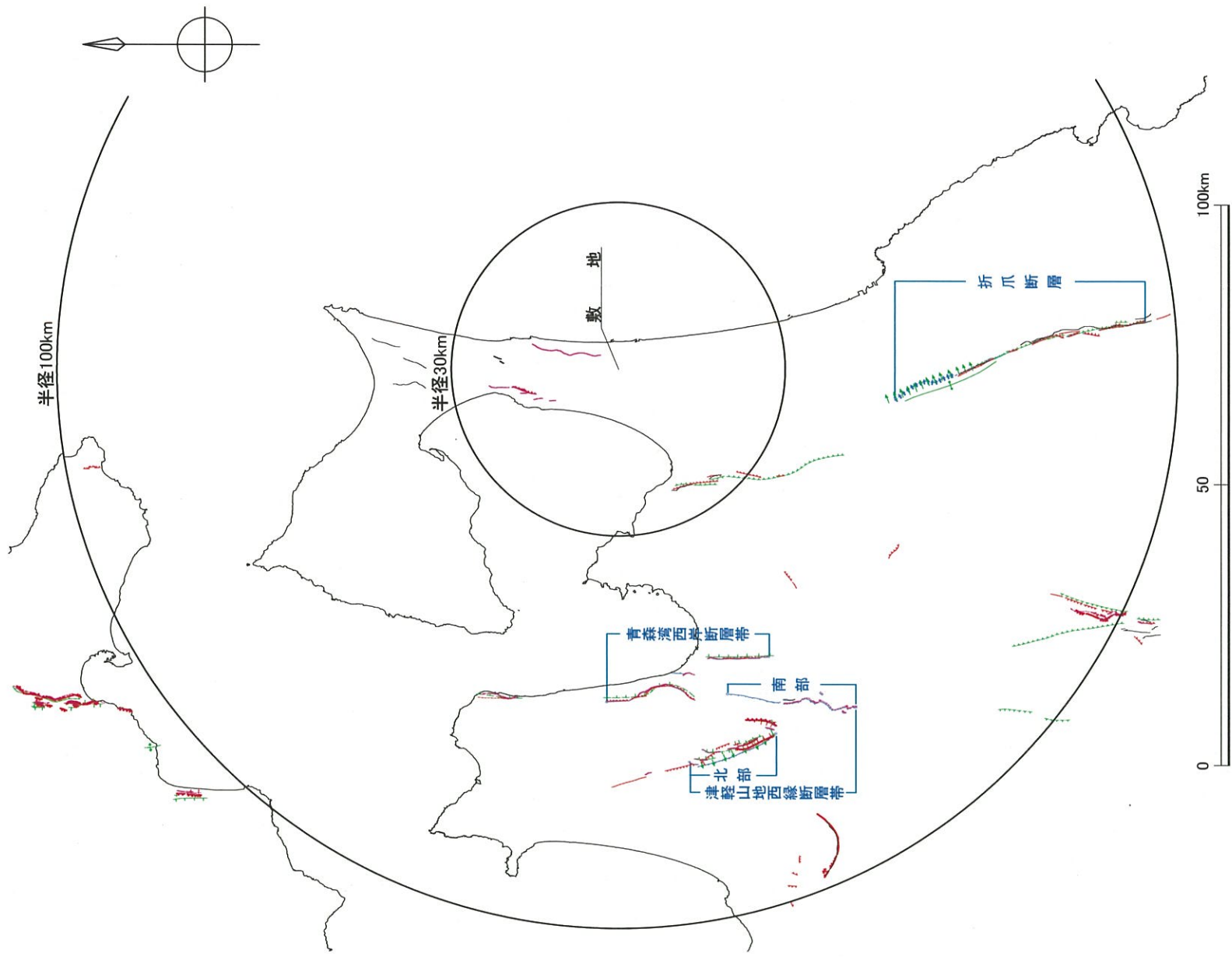
— 地層境界線・岩相境界線  
 ① ① 断面位置  
 80 断層の走向・傾斜

添3-1-3 (口) 第109図 松木川周辺の地質平面図



凡 例	
	第四系
	砂岩
	砂岩
	安山岩溶岩 (自破碎部を伴う)
	安山岩自破碎溶岩・凝灰角礫岩
	凝灰角礫岩
	砂質凝灰角礫岩
	凝灰質砂岩 (火山礫凝灰岩を含む)
	凝灰質砂岩 (円礫岩を含む)
	安山岩
	層理
	地層境界線・岩相境界線
	断層線
	砂子又層
	蒲野沢層
	貫入岩
	泊層

添3-ロ(口)第110図 桧木川周辺の地質断面図  
3-ロ-342



活断層研究会編(1991)

- 活断層であることが確実なもの(確実度Ⅰ)
- 活断層であると推定されるもの(確実度Ⅱ)
- 短線は縦すれの低下側を示す。

今泉ほか編(2018)

- 活断層
- 活断層(位置や不明確)
- .....●..... 活断層(伏在部)
- 推定活断層

凡例

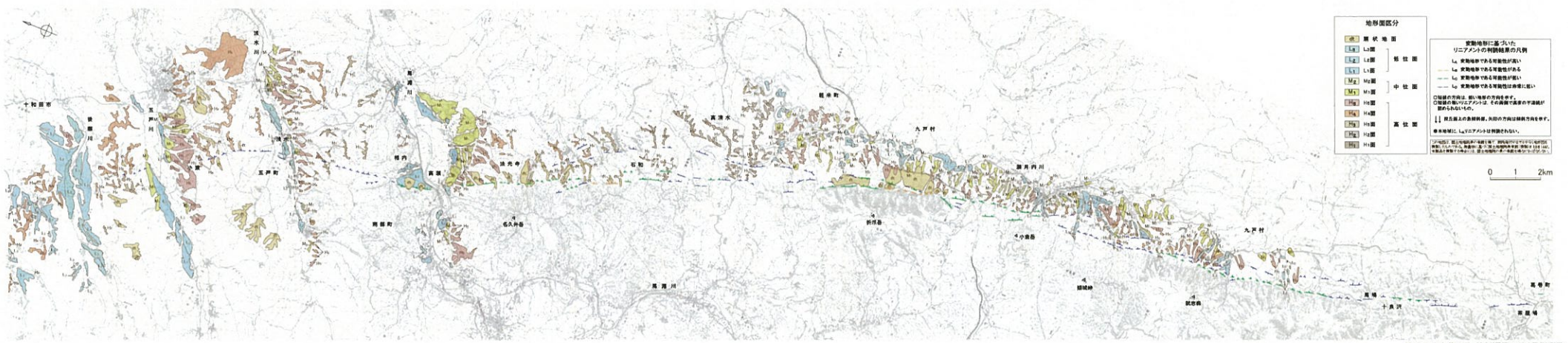
山崎ほか(1986)

- 活断層(主として第四紀後期に活動したもの)
- 推定活断層(同上)
- 上記の断層における変位の向き(矢印は走向すれの方向、クバは落下側を示す)
- 第四紀後期層の背斜軸
- 第四紀後期層の拗曲
- 第四紀後期層の傾動方向

青字は地震調査委員会(2004)の評価

添3-1-ロ (ロ) 第111図 敷地を中心とする半径100 k m範囲の陸域の活断層分布図





**地形区分**

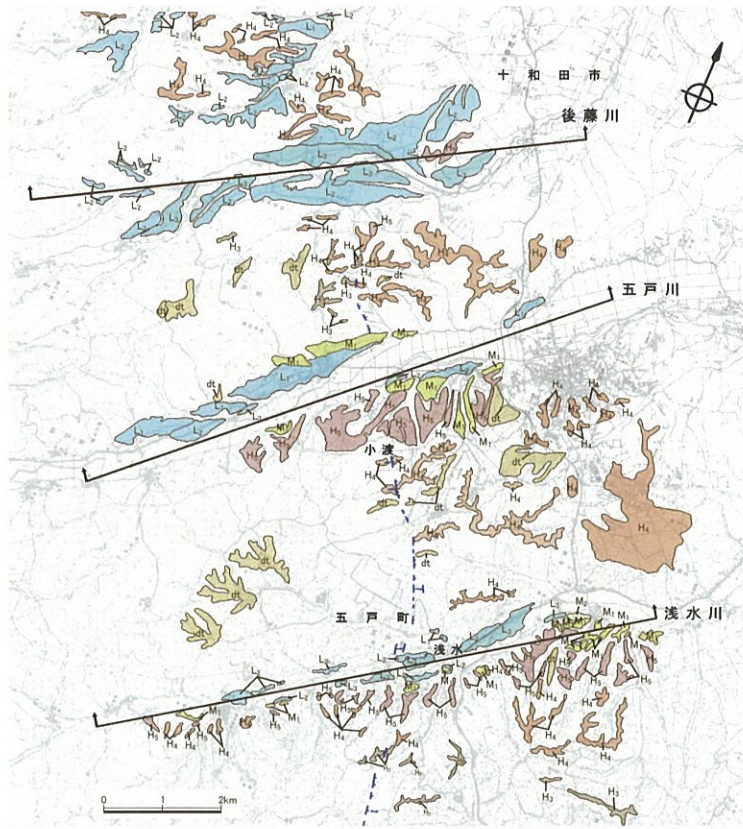
■ Ⅰ区	高 地 区
■ Ⅱ区	低 地 区
■ Ⅲ区	
■ Ⅳ区	
■ Ⅴ区	中 地 区
■ Ⅵ区	
■ Ⅶ区	高 地 区
■ Ⅷ区	
■ Ⅸ区	
■ Ⅹ区	

① 等高線に基いた  
 リニアメントの判別結果の凡例  
 L1、実地地形である可能性が高い  
 L2、実地地形である可能性がある  
 L3、実地地形である可能性が低い  
 L4、実地地形である可能性が非常に低い  
 M1、実地地形である可能性が非常に高い  
 M2、実地地形である可能性が高い  
 M3、実地地形である可能性がある  
 M4、実地地形である可能性が低い  
 M5、実地地形である可能性が非常に低い  
 H1、実地地形である可能性が非常に高い  
 H2、実地地形である可能性が高い  
 H3、実地地形である可能性がある  
 H4、実地地形である可能性が低い  
 H5、実地地形である可能性が非常に低い

□ 等高線の方向は、低い地形の方を示す。  
 ○ 等高線の傾斜は、その傾斜で等高線の平直度が  
 異なるを示す。  
 || 相互垂直の等高線群、その方向は傾斜方向を示す。  
 ※ 等高線に L、M、H の記号は判別されない。

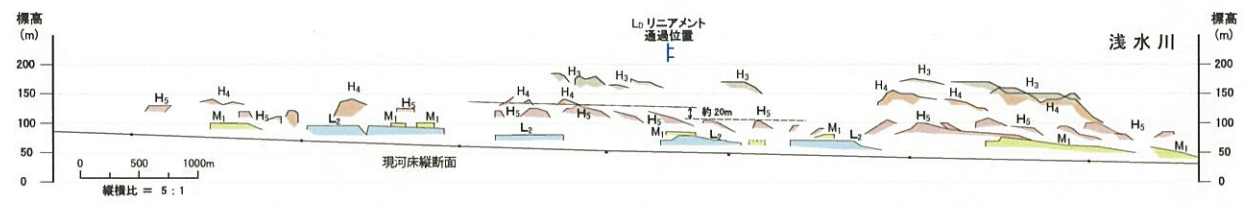
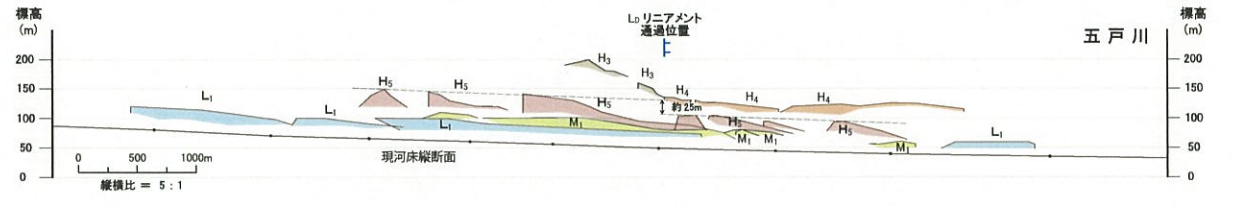
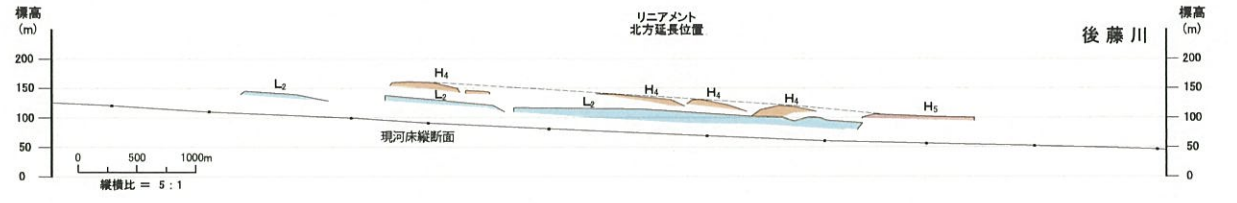
0 1 2km

図3-10 (a) 第11200 新成町周辺の空中写真判読図 3-11-344



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445、本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

変動地形に基づいた リニアメントの判断結果の凡例		地形区分凡例	
—	L <sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い	dt	扇状地面
- - -	L <sub>B</sub> 変動地形である可能性がある	L <sub>3</sub>	低位面
---	L <sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い	L <sub>2</sub>	
---	L <sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い	L <sub>1</sub>	
○	短線の方向は、低い地形の方向を示す。 ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。	M <sub>3</sub>	中位面
⇓	段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。	M <sub>2</sub>	
●	●本地域にL <sub>A</sub> リニアメントは判読されない。	M <sub>1</sub>	
		H <sub>5</sub>	高位面
		H <sub>4</sub>	
		H <sub>3</sub>	
		H <sub>2</sub>	
		↑	断面位置



添3-口(口)第113図 折爪断層北部の段丘面高度分布図  
3-口-345



地質時代 地層名 記号			地質時代 地層名 記号		
更新世	沖積層	Q1	新第三紀	大谷層	(T3)
第四紀	扇状地堆積物	(Q2)	第四紀	礫層	(Q3)
第四紀	沖積扇堆積物	(Q4)	第四紀	扇状地堆積物	(Q5)
第四紀	沖積層	(Q6)	第四紀	扇状地堆積物	(Q7)
第四紀	沖積層	(Q8)	第四紀	扇状地堆積物	(Q9)
第四紀	沖積層	(Q10)	第四紀	扇状地堆積物	(Q11)
第四紀	沖積層	(Q12)	第四紀	扇状地堆積物	(Q13)
第四紀	沖積層	(Q14)	第四紀	扇状地堆積物	(Q15)
第四紀	沖積層	(Q16)	第四紀	扇状地堆積物	(Q17)
第四紀	沖積層	(Q18)	第四紀	扇状地堆積物	(Q19)
第四紀	沖積層	(Q20)	第四紀	扇状地堆積物	(Q21)
第四紀	沖積層	(Q22)	第四紀	扇状地堆積物	(Q23)
第四紀	沖積層	(Q24)	第四紀	扇状地堆積物	(Q25)
第四紀	沖積層	(Q26)	第四紀	扇状地堆積物	(Q27)
第四紀	沖積層	(Q28)	第四紀	扇状地堆積物	(Q29)
第四紀	沖積層	(Q30)	第四紀	扇状地堆積物	(Q31)
第四紀	沖積層	(Q32)	第四紀	扇状地堆積物	(Q33)
第四紀	沖積層	(Q34)	第四紀	扇状地堆積物	(Q35)
第四紀	沖積層	(Q36)	第四紀	扇状地堆積物	(Q37)
第四紀	沖積層	(Q38)	第四紀	扇状地堆積物	(Q39)
第四紀	沖積層	(Q40)	第四紀	扇状地堆積物	(Q41)
第四紀	沖積層	(Q42)	第四紀	扇状地堆積物	(Q43)
第四紀	沖積層	(Q44)	第四紀	扇状地堆積物	(Q45)
第四紀	沖積層	(Q46)	第四紀	扇状地堆積物	(Q47)
第四紀	沖積層	(Q48)	第四紀	扇状地堆積物	(Q49)
第四紀	沖積層	(Q50)	第四紀	扇状地堆積物	(Q51)
第四紀	沖積層	(Q52)	第四紀	扇状地堆積物	(Q53)
第四紀	沖積層	(Q54)	第四紀	扇状地堆積物	(Q55)
第四紀	沖積層	(Q56)	第四紀	扇状地堆積物	(Q57)
第四紀	沖積層	(Q58)	第四紀	扇状地堆積物	(Q59)
第四紀	沖積層	(Q60)	第四紀	扇状地堆積物	(Q61)
第四紀	沖積層	(Q62)	第四紀	扇状地堆積物	(Q63)
第四紀	沖積層	(Q64)	第四紀	扇状地堆積物	(Q65)
第四紀	沖積層	(Q66)	第四紀	扇状地堆積物	(Q67)
第四紀	沖積層	(Q68)	第四紀	扇状地堆積物	(Q69)
第四紀	沖積層	(Q70)	第四紀	扇状地堆積物	(Q71)
第四紀	沖積層	(Q72)	第四紀	扇状地堆積物	(Q73)
第四紀	沖積層	(Q74)	第四紀	扇状地堆積物	(Q75)
第四紀	沖積層	(Q76)	第四紀	扇状地堆積物	(Q77)
第四紀	沖積層	(Q78)	第四紀	扇状地堆積物	(Q79)
第四紀	沖積層	(Q80)	第四紀	扇状地堆積物	(Q81)
第四紀	沖積層	(Q82)	第四紀	扇状地堆積物	(Q83)
第四紀	沖積層	(Q84)	第四紀	扇状地堆積物	(Q85)
第四紀	沖積層	(Q86)	第四紀	扇状地堆積物	(Q87)
第四紀	沖積層	(Q88)	第四紀	扇状地堆積物	(Q89)
第四紀	沖積層	(Q90)	第四紀	扇状地堆積物	(Q91)
第四紀	沖積層	(Q92)	第四紀	扇状地堆積物	(Q93)
第四紀	沖積層	(Q94)	第四紀	扇状地堆積物	(Q95)
第四紀	沖積層	(Q96)	第四紀	扇状地堆積物	(Q97)
第四紀	沖積層	(Q98)	第四紀	扇状地堆積物	(Q99)
第四紀	沖積層	(Q100)	第四紀	扇状地堆積物	(Q101)

変動地形に基づいた  
リニアメントの利便結果の凡例

○ 変動地形である可能性が高い  
○ 変動地形である可能性が低い  
○ 変動地形である可能性は非常に低い  
○ 変動地形である可能性は非常に高い

○ 利便の方向は、強い地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、弱い地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。

○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。

○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。  
○ 利便の方向は、地形の方向を示す。

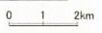
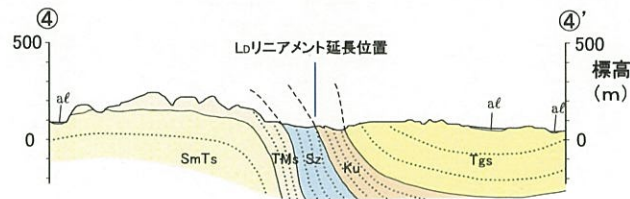
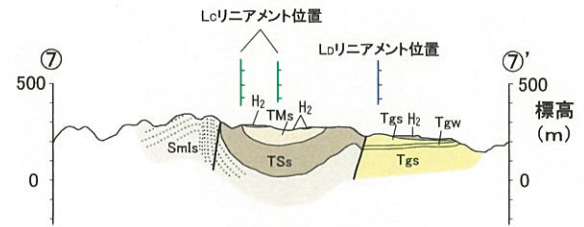
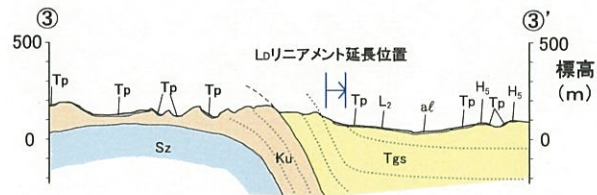
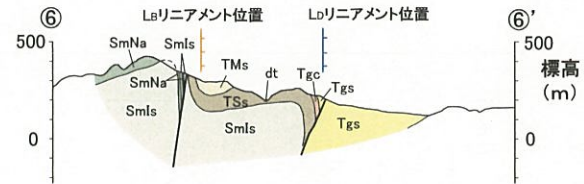
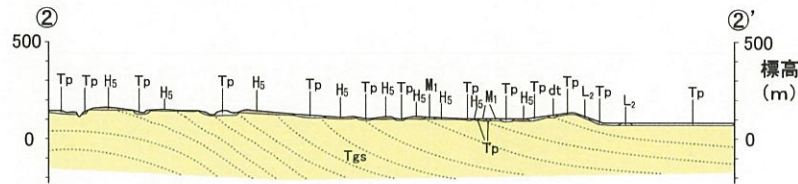
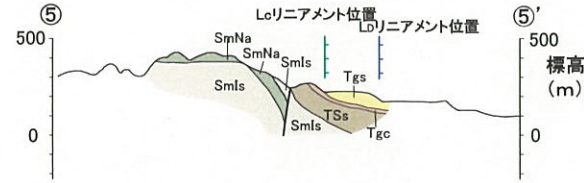
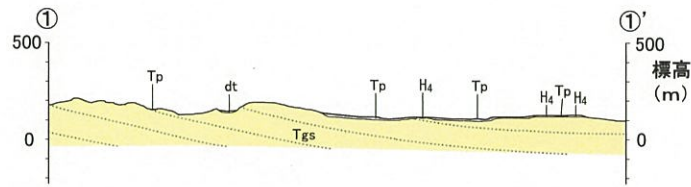


図3-10 (a) 第114回 利尻新層周辺の地質平面図



0 1 2km  
縦横比=1:2

変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

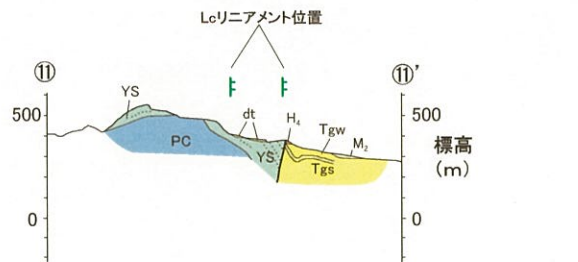
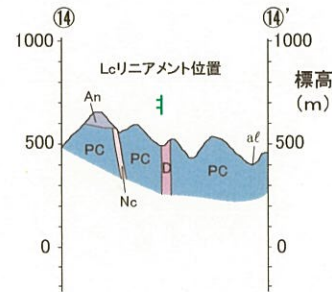
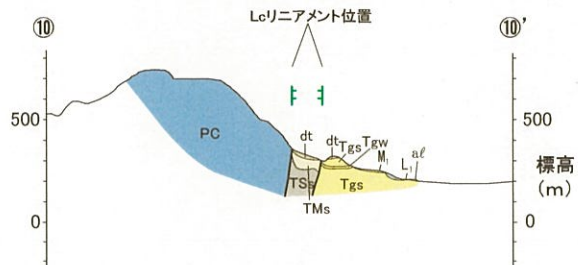
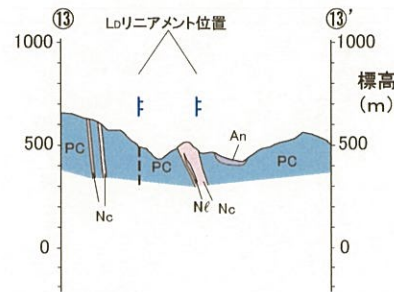
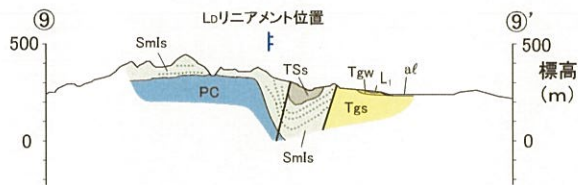
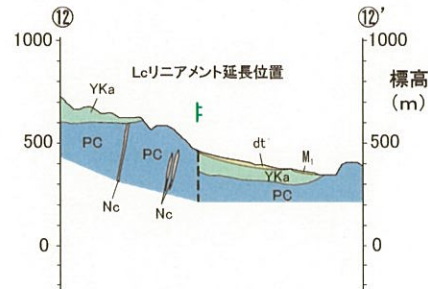
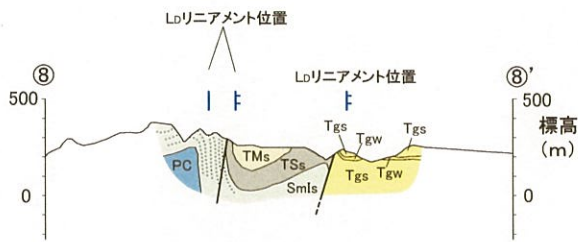
- LA 変動地形である可能性が高い
- LB 変動地形である可能性がある
- LC 変動地形である可能性が低い
- LD 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

●本地域に、LAリニアメントは判読されない。

地質凡例		
地質時代	地層名	記号
完新世	沖積層	aL
	崖錐堆積層	dt
第四紀	十和田火山軽石流堆積物	Tp
	後期 低位段丘堆積層	L2
	中期 中位段丘堆積層	M1
	更新世 高位段丘堆積層	H5, H4, H2
中生代	斗川層	Tgs, Tgw, Tgc
	砂岩・泥岩・凝灰岩互層	
	凝灰岩	
	礫岩	
第三紀	久保層	Ku
	舌崎層	Sz
	留崎層	TMs, TSs
	目時貝殻砂岩部層	
	宮沢砂岩部層	
中新世	高屋敷粗粒砂岩部層	SmTs
	名久井岳安山岩部層	SmNa
	五日町砂岩部層	SmIs
地層境界線		———
断層線(---部は推定)		———
層理		.....

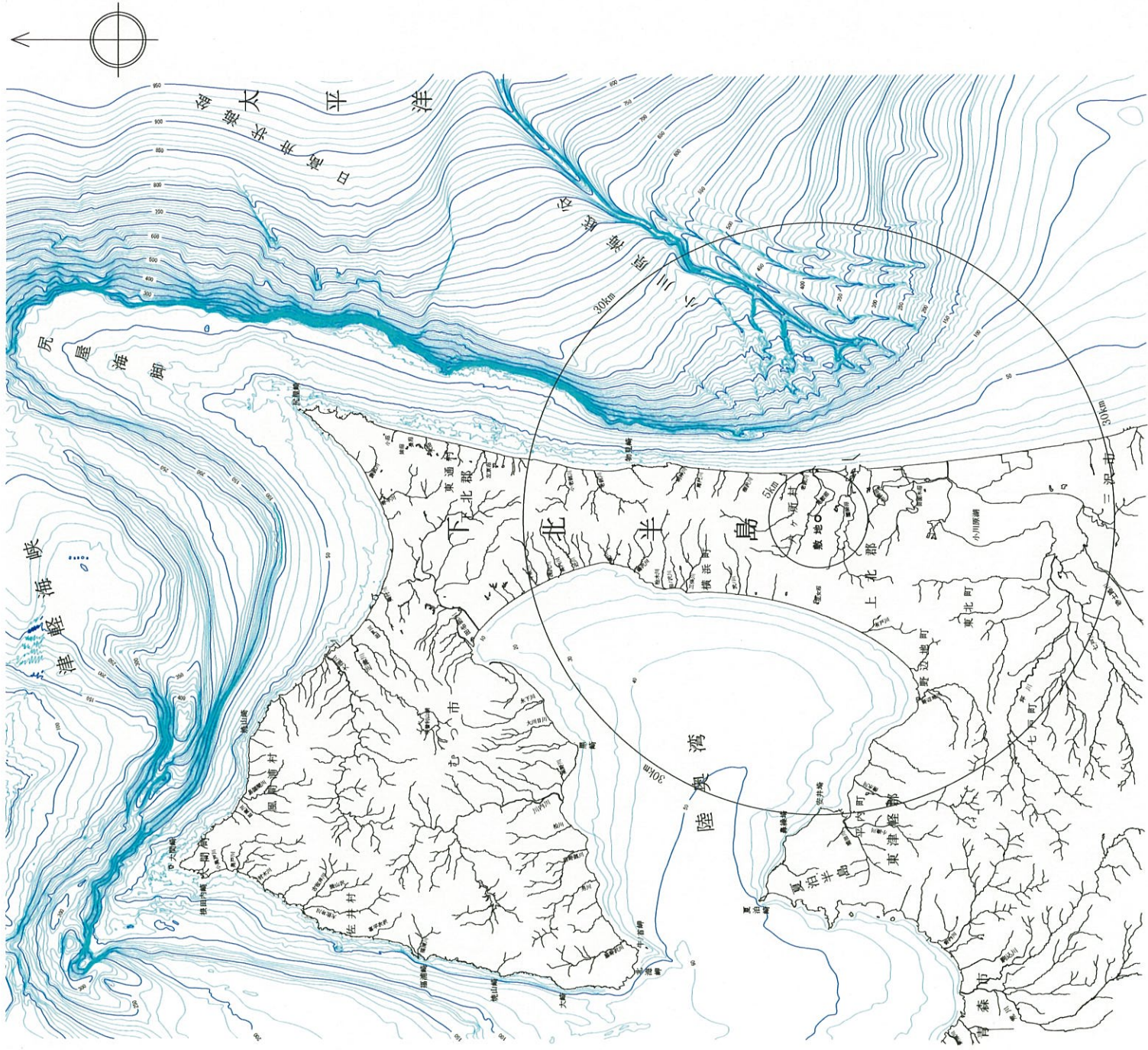
添3-ロ(ロ) 第115図(1) 折爪断層周辺の地質断面図  
3-ロ-347



0 1 2km  
縦横比=1:2

地質凡例				
地質時代	地層名	記号		
第四紀	完新世	沖積低地堆積層	aL	
		崖錐堆積層	dt	
	更新世	後期	低位段丘堆積層	L1
		中期	中位段丘堆積層	M2
	中生代	鮮新世	高位段丘堆積層	M1
		斗川層	Tgs 砂岩・泥岩 Tgw 凝灰岩互層	
新第三紀	留崎層	TMs 目時貝殻砂岩部層		
	末ノ松山層	TSs 宮沢砂岩部層		
	四ツ役層	Smls 五日町砂岩部層		
		YS 傾城峠安山岩部層 YS 双畑互層部層		
中・古生代	中・古生層	Nc チャート		
		PC 石灰岩		
		年代不詳	An 安山岩 D 貫入岩	
—		地層境界線		
—		断層線(---部は推定)		
.....		層理		

変動地形に基づいた リニアメントの判読結果の凡例	
L <sub>A</sub>	変動地形である可能性が高い
L <sub>B</sub>	変動地形である可能性がある
L <sub>C</sub>	変動地形である可能性が低い
L <sub>D</sub>	変動地形である可能性は非常に低い
○	短線の方向は、低い地形の方向を示す。
○	短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。
●	本地域に、L <sub>A</sub> 及びL <sub>B</sub> リニアメントは判読されない。

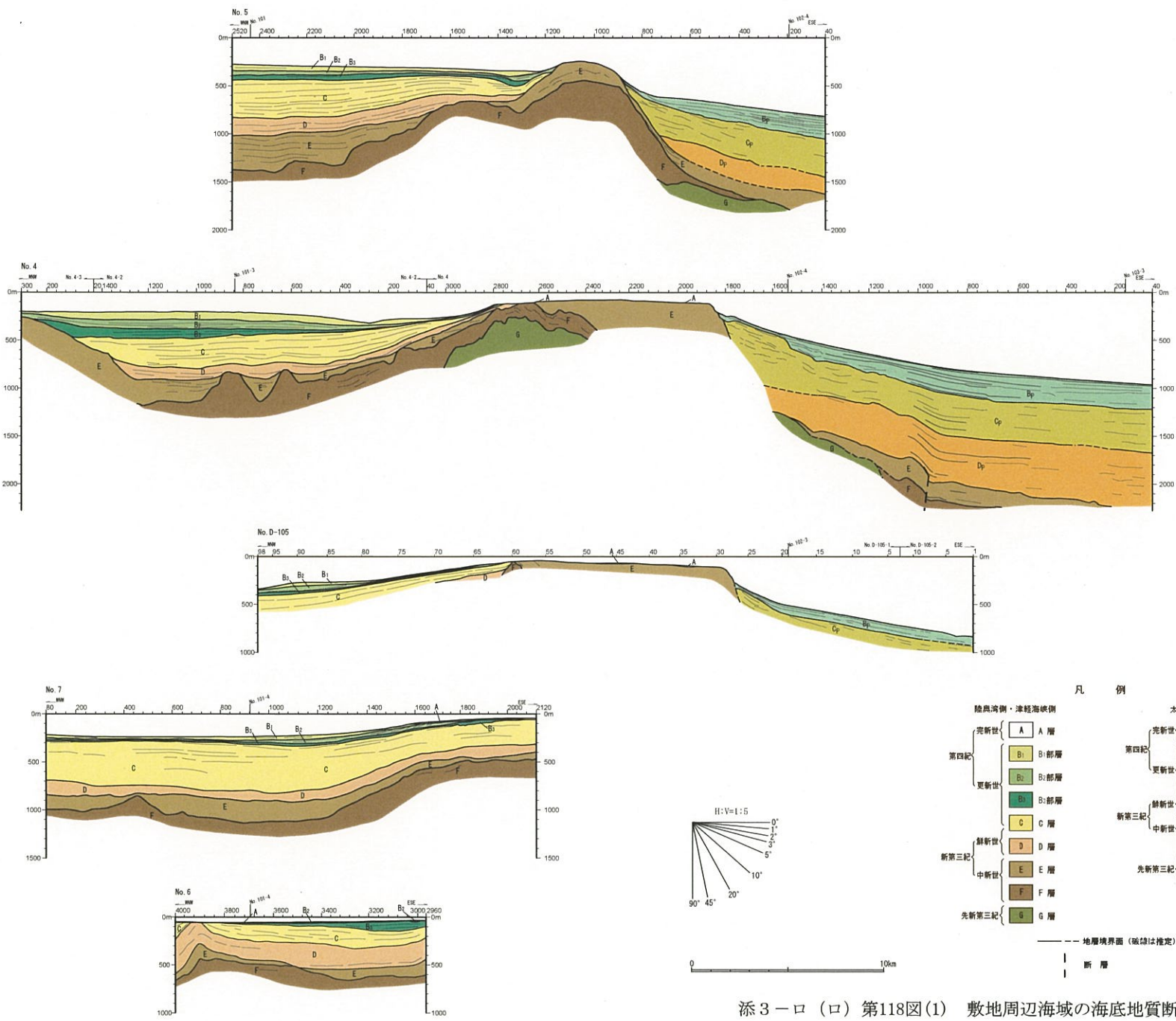


一部 海上保安庁刊行沿岸の海の基本図「蕨山岬」，  
「尻屋崎」，「むつ小川原」，国土地理院刊行沿岸域  
広域土地条件図「陸奥湾」等から編纂したものである。



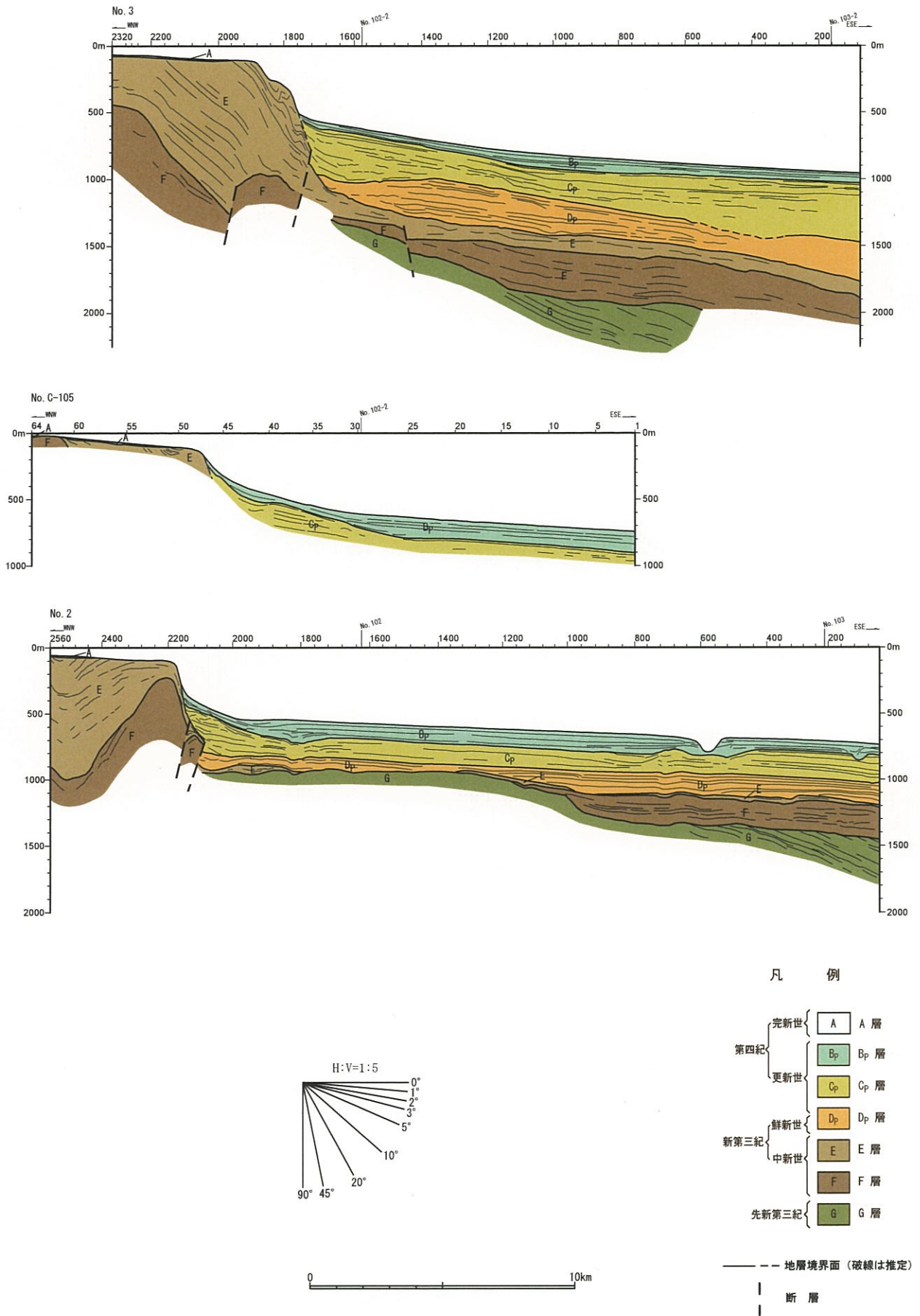
添3-1口(口) 第1116図 敷地周辺海域の地形図



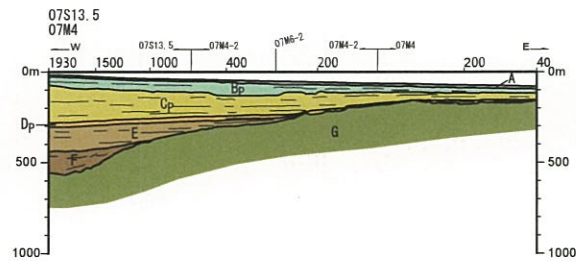
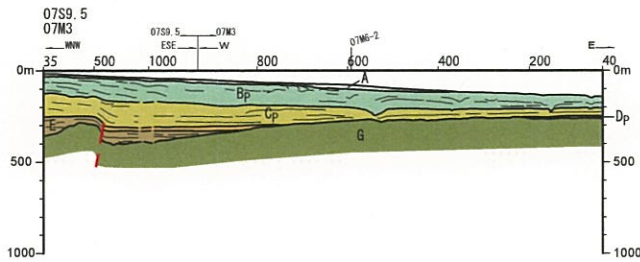
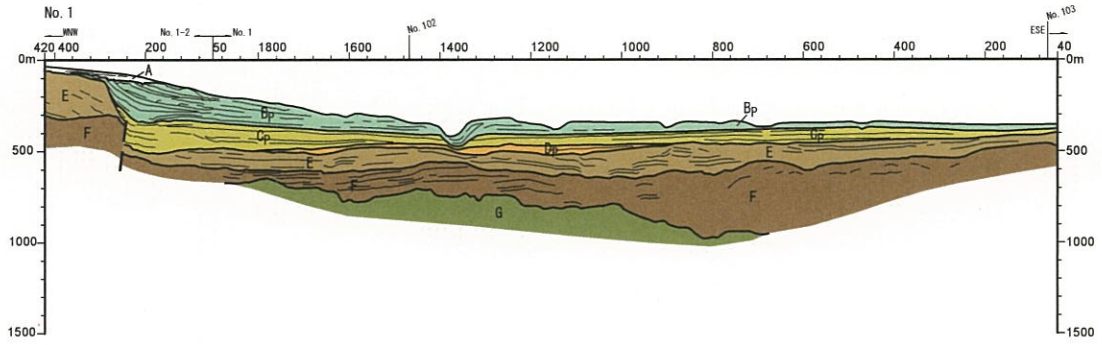
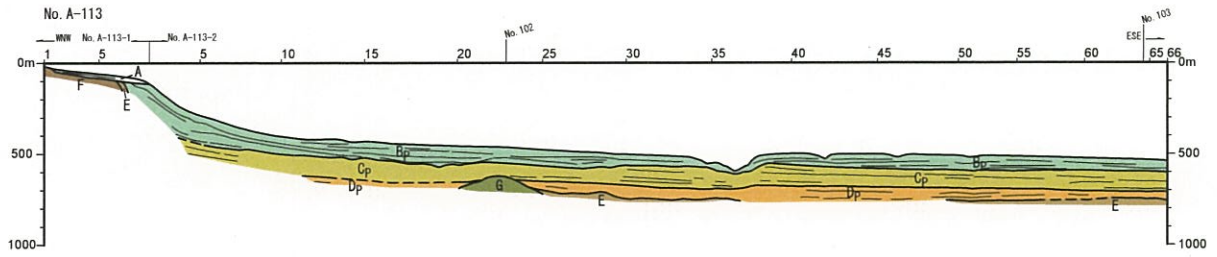


添3-口(口)第118図(1) 敷地周辺海域の海底地質断面図





添3-口(口)第118図(2) 敷地周辺海域の海底地質断面図



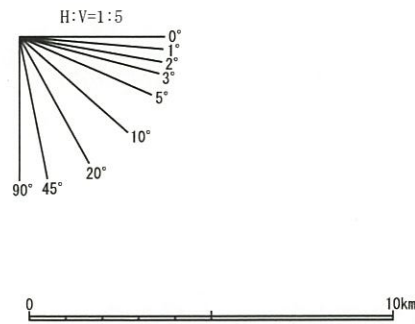
凡 例

- 完新世 { A 層
- 第四紀 { Bp 層
- 更新世 { Cp 層
- 鮮新世 { Dp 層
- 新第三紀 { E 層
- 中新世 { F 層
- 先新第三紀 { G 層

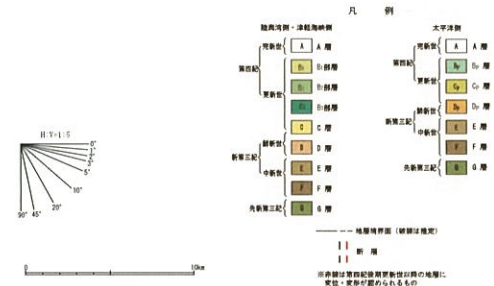
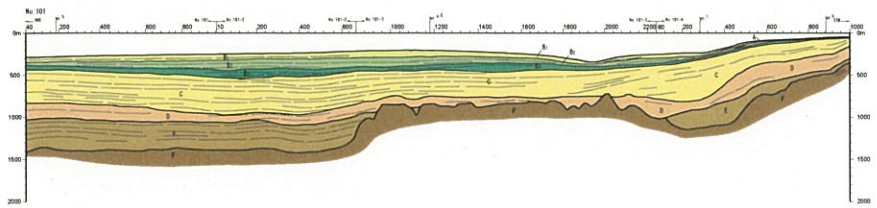
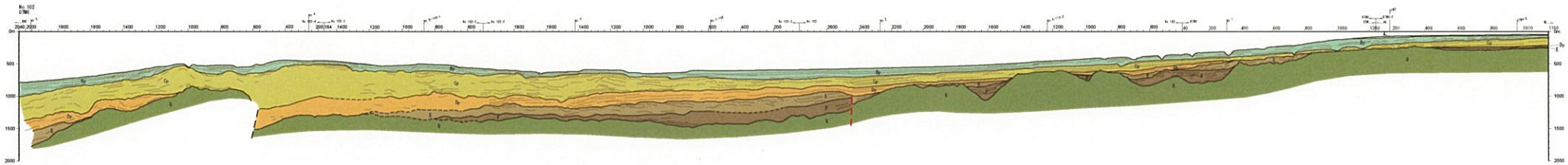
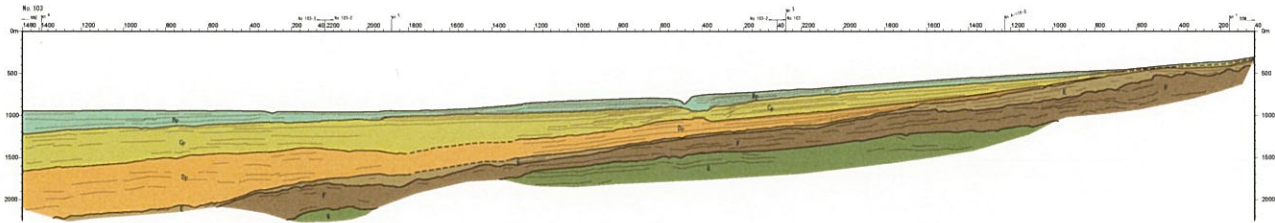
--- 地層境界面 (破線は推定)

|| 断層

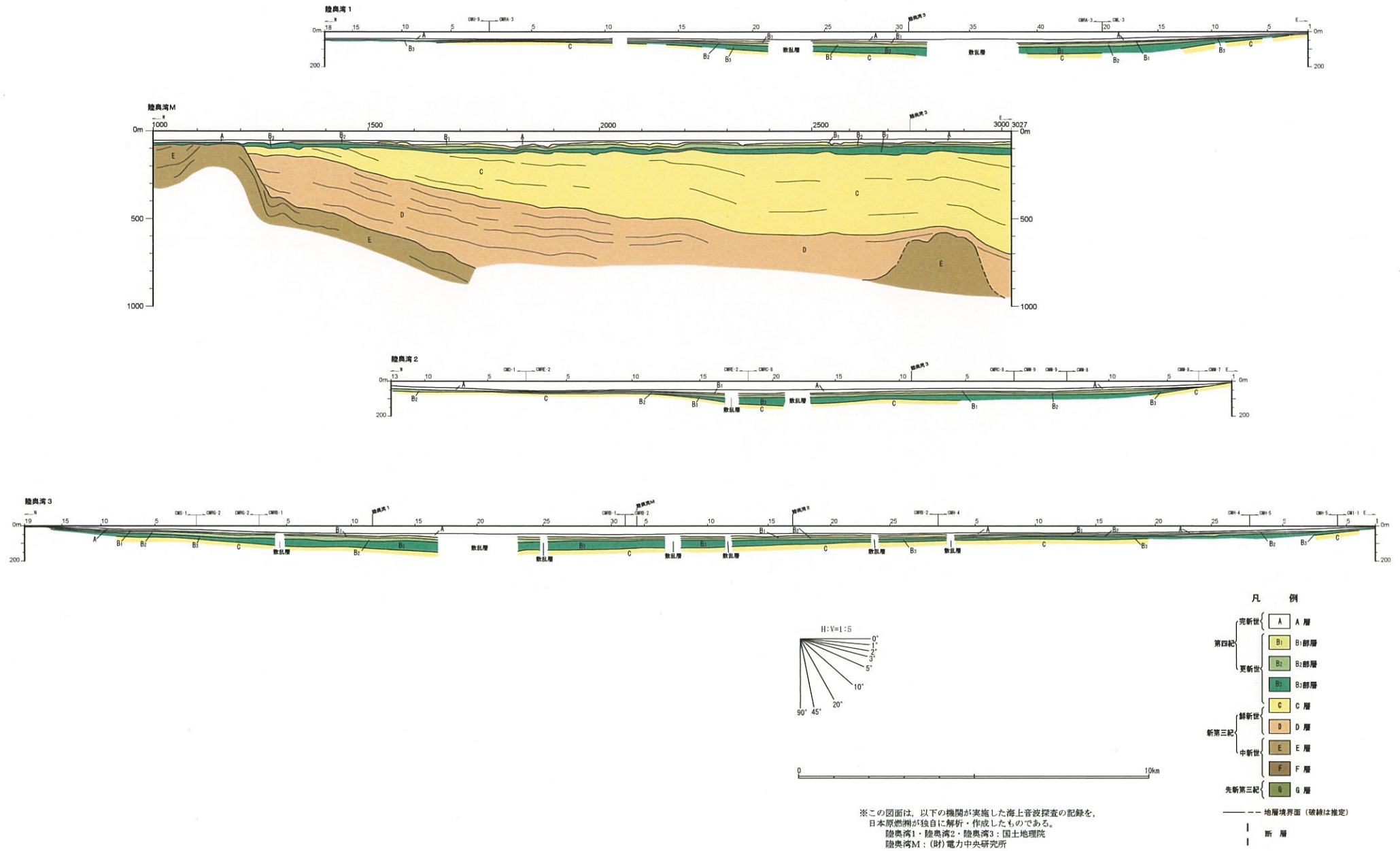
※赤線は第四紀後期更新世以降の地層に変位・変形が認められるもの



添3-口 (口) 第118図(3) 敷地周辺海域の海底地質断面図

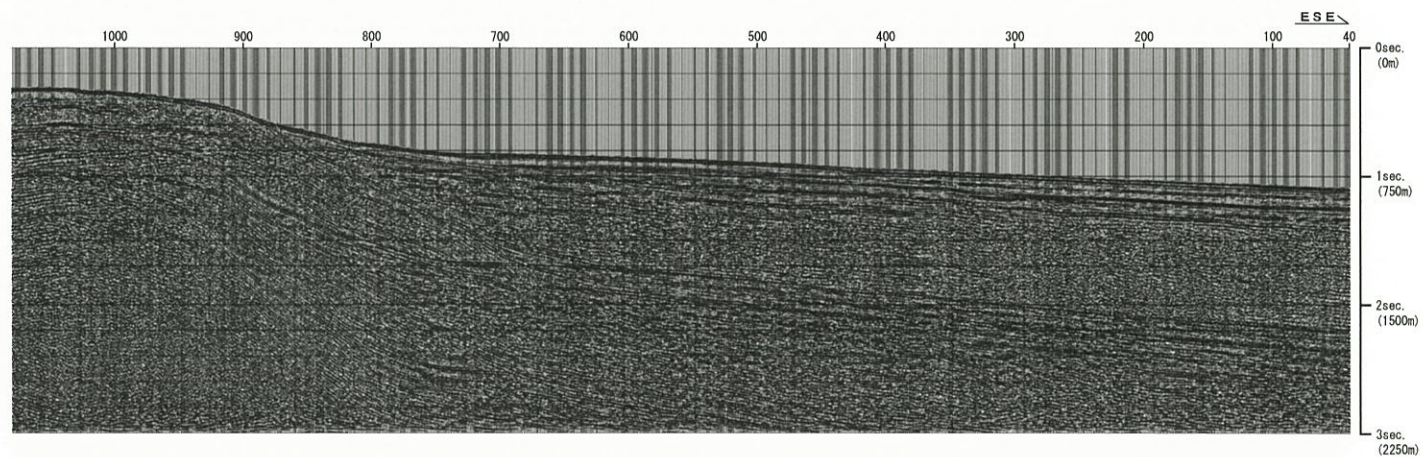
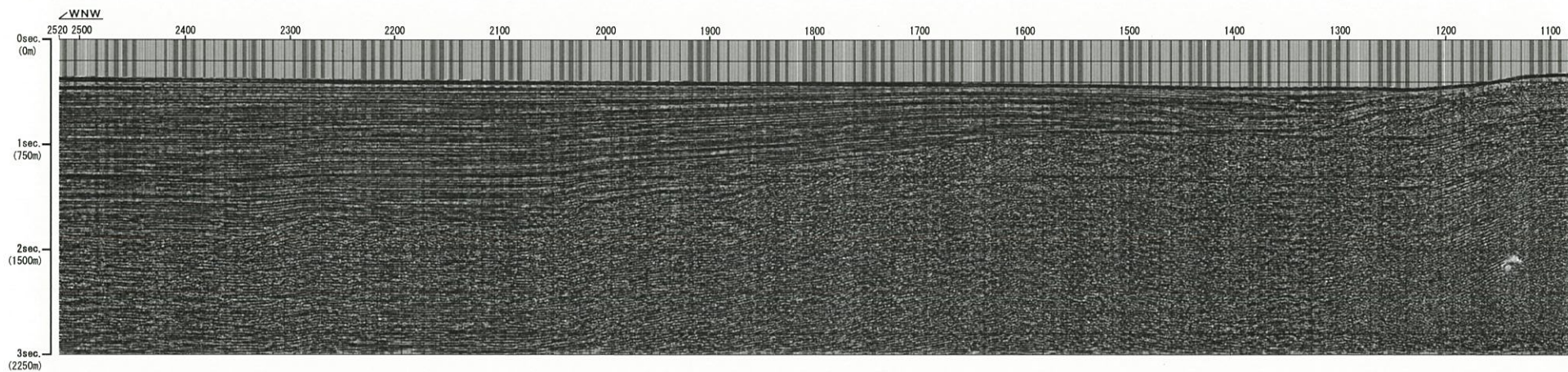


添3-ロ(口)第118図(4) 敷地周辺海域の海底地質断面図



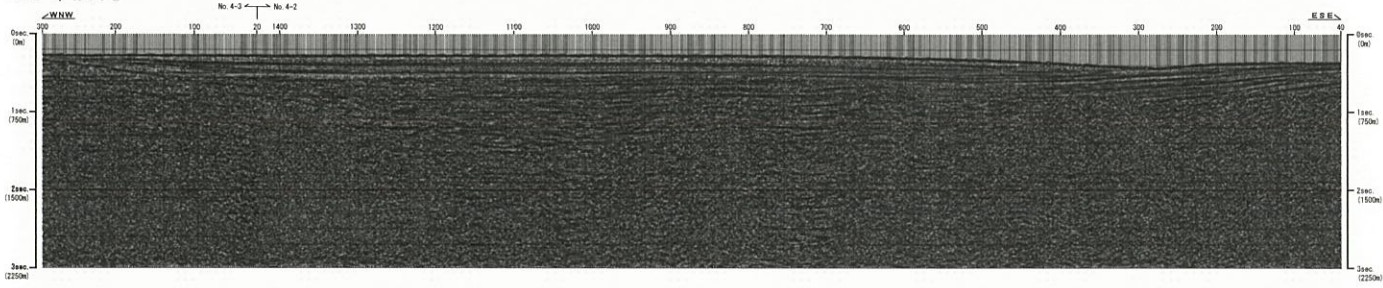
添3-ロ(ロ)第118図(5) 敷地周辺海域の海底地質断面図

No. 5

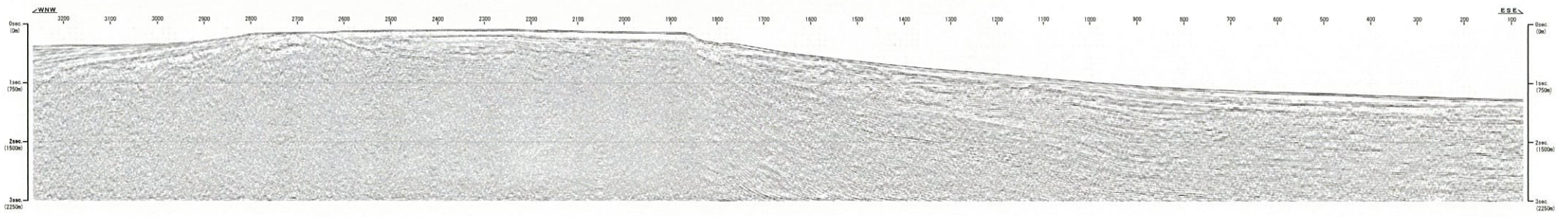


添3-ロ(口)第119図(1) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. 4-3, No. 4-2

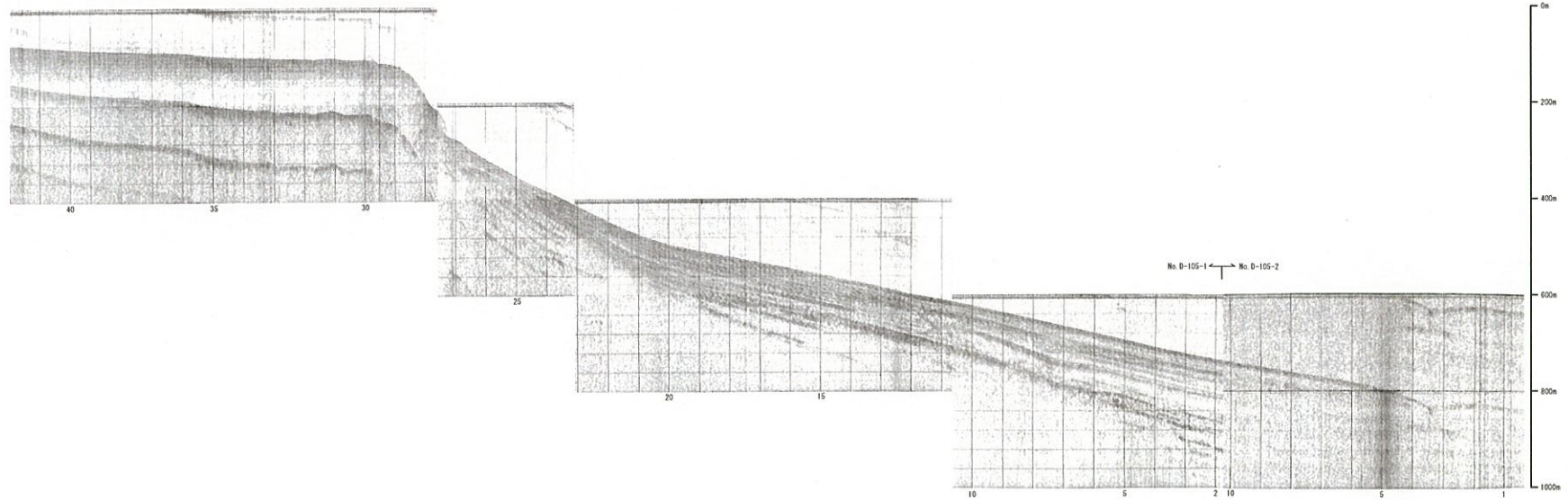
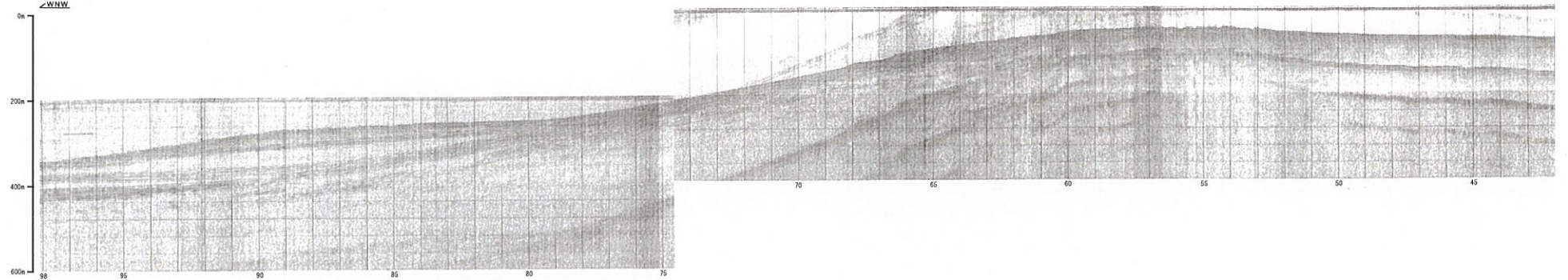


No. 4



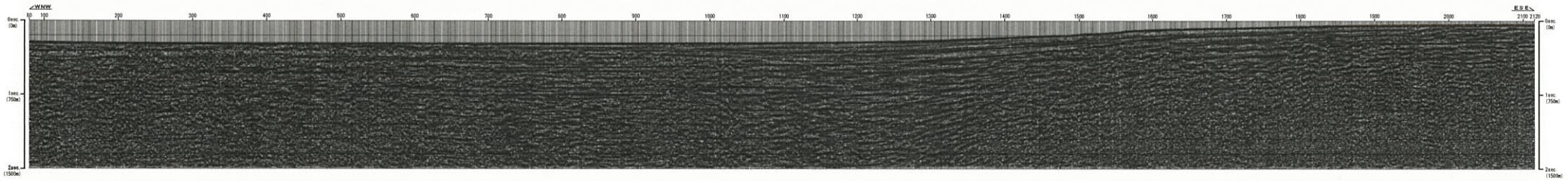
添 3-ロ (ロ) 第119図(2) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. D-105

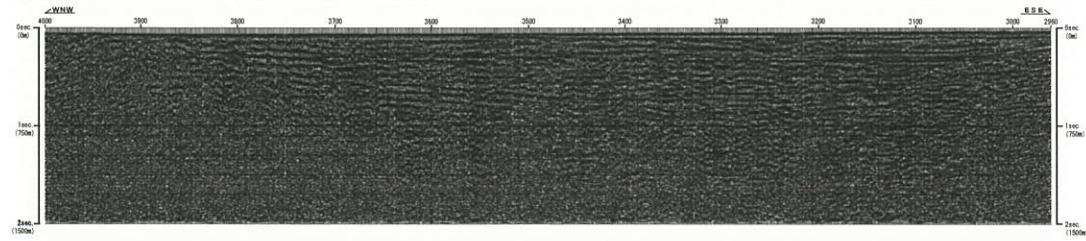


添3-ロ(ロ)第119図(3) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. 7

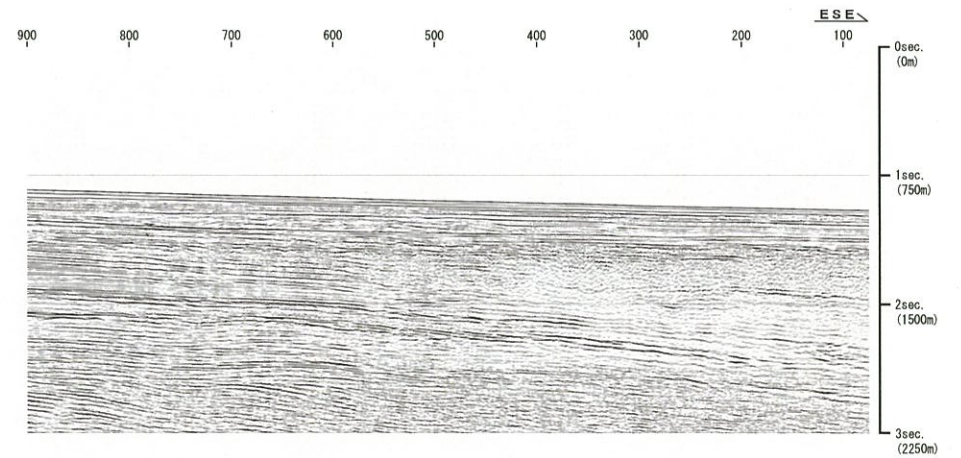
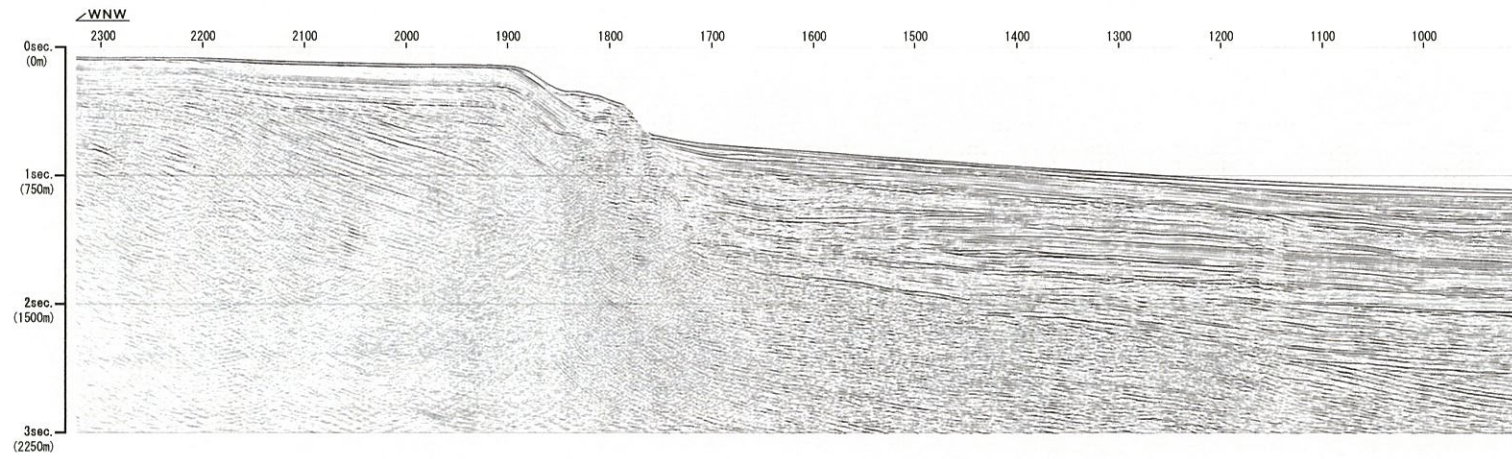


No. 6



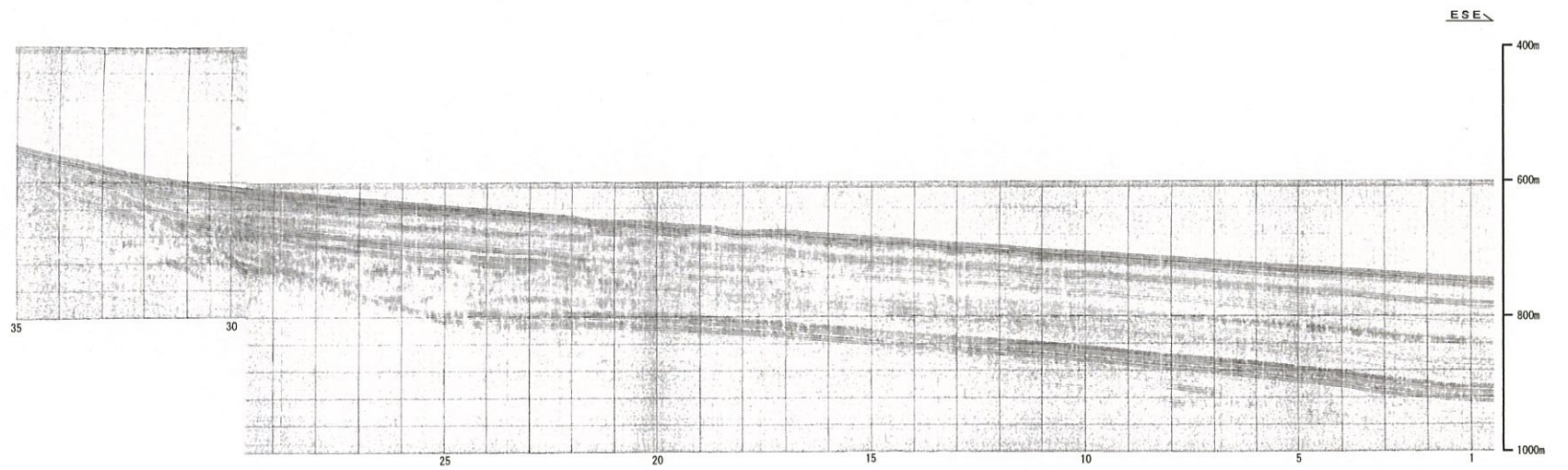
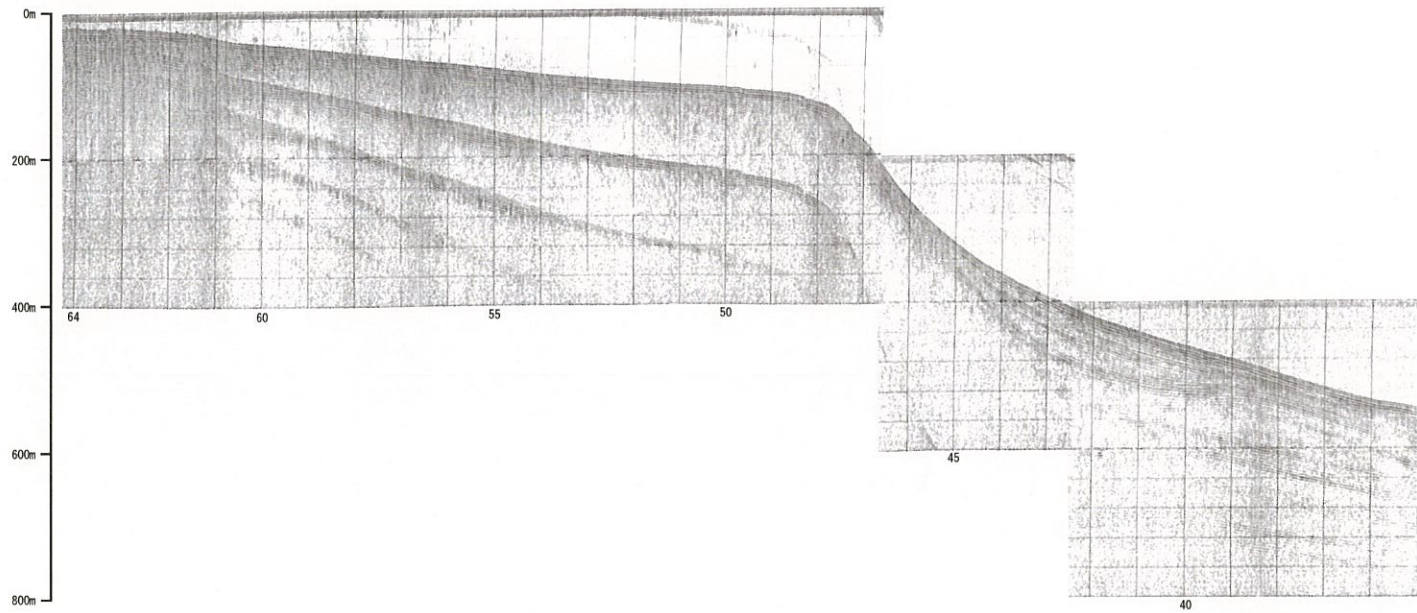


No. 3



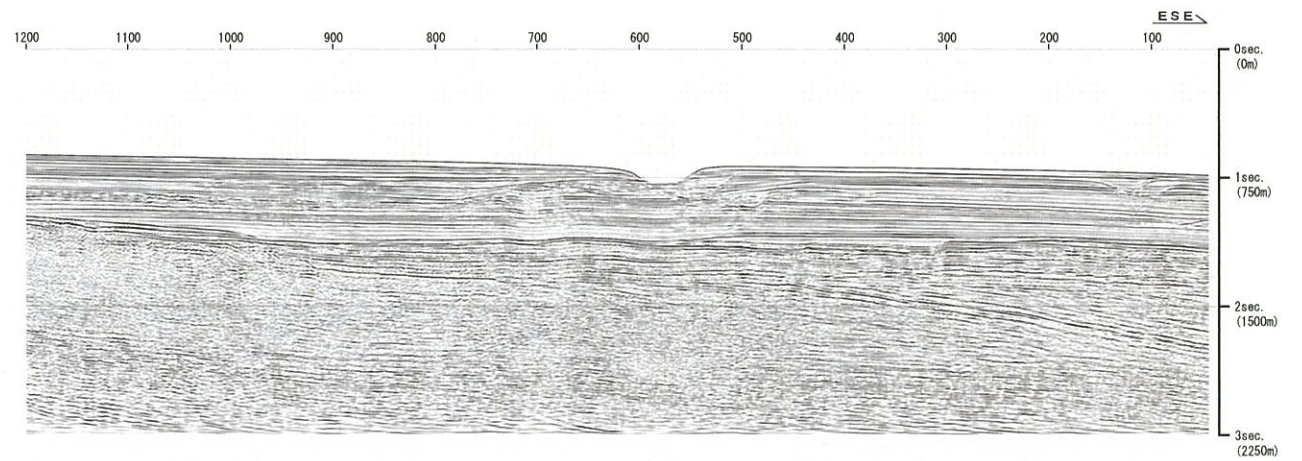
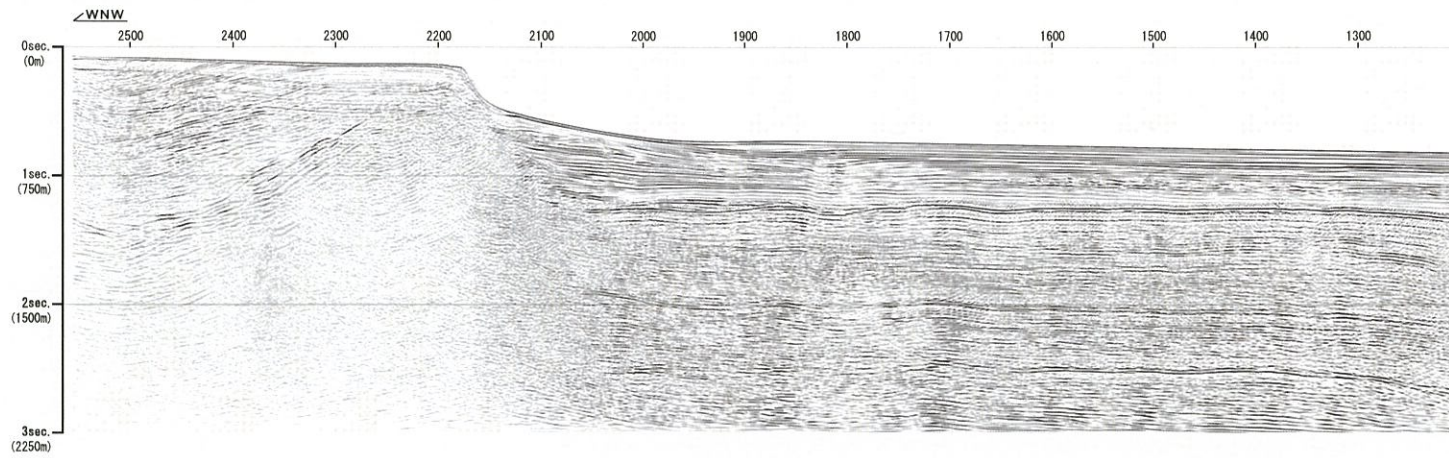
添3-ロ(ロ)第119図(5) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. C-105  
WNW



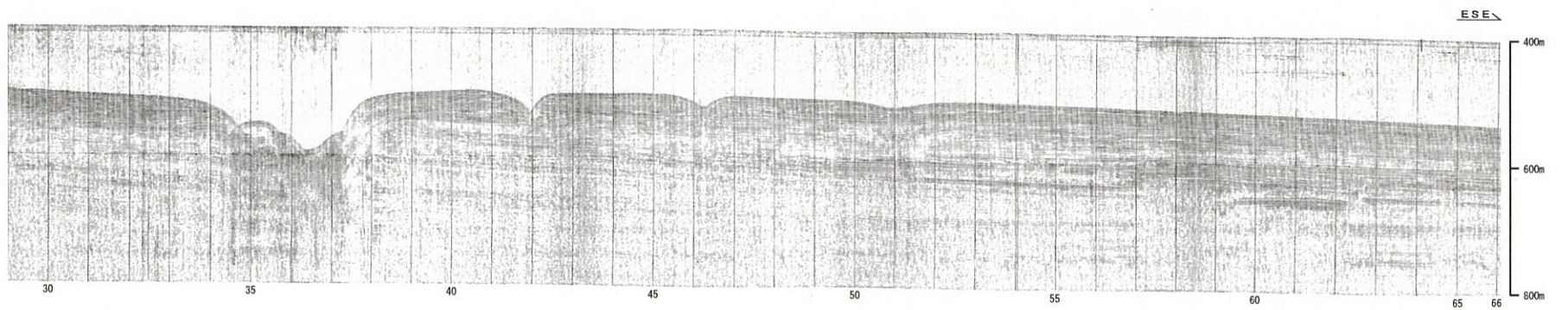
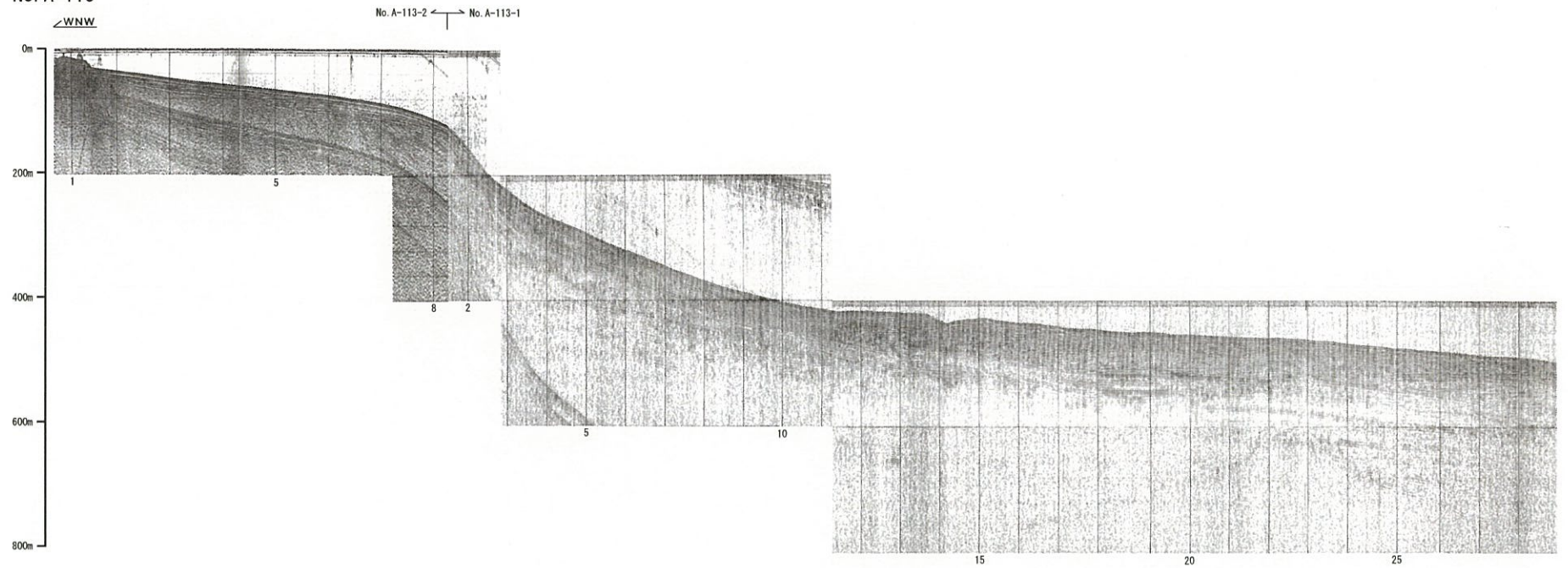
添3-ロ(ロ)第119図(6) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. 2



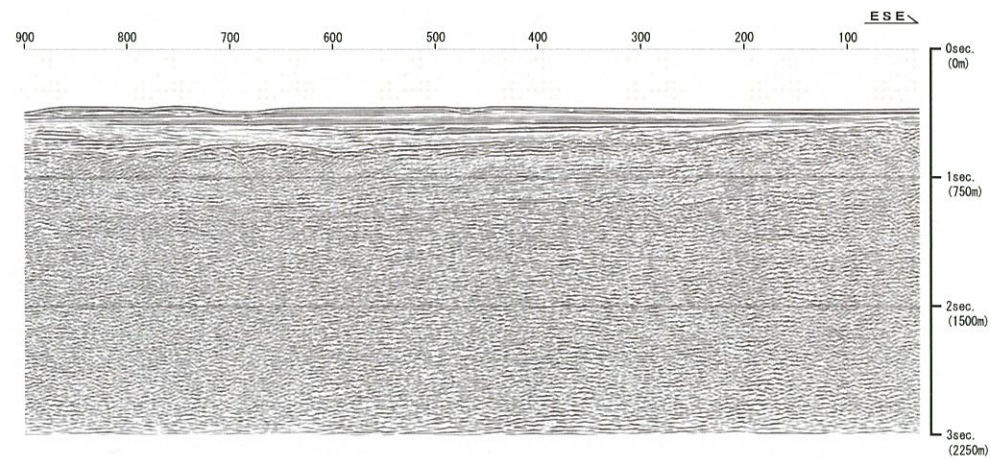
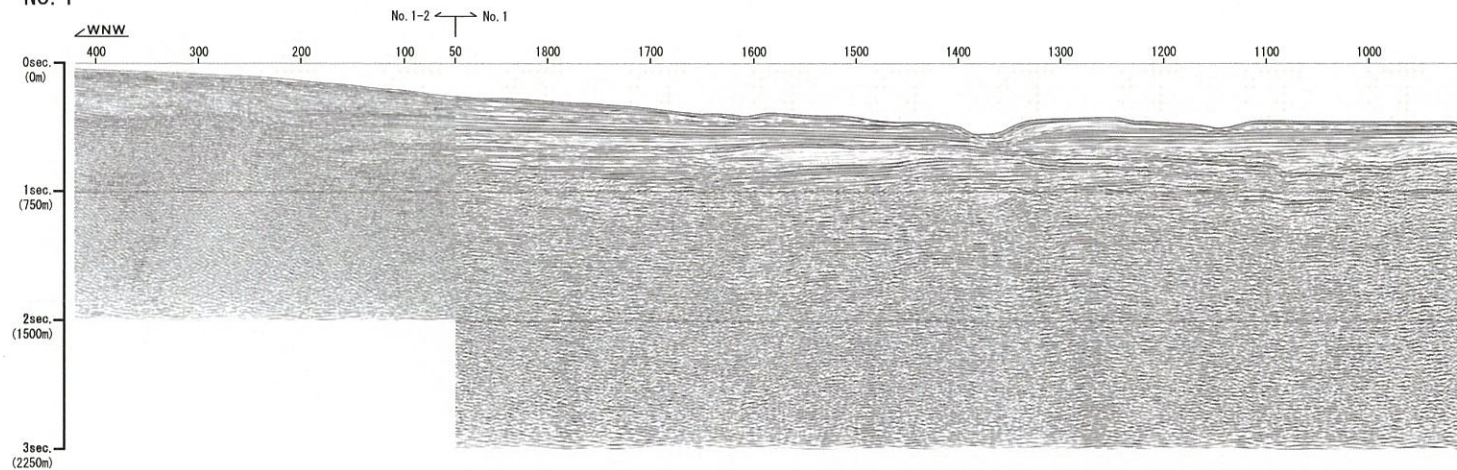
添3-ロ(口)第119図(7) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. A-113



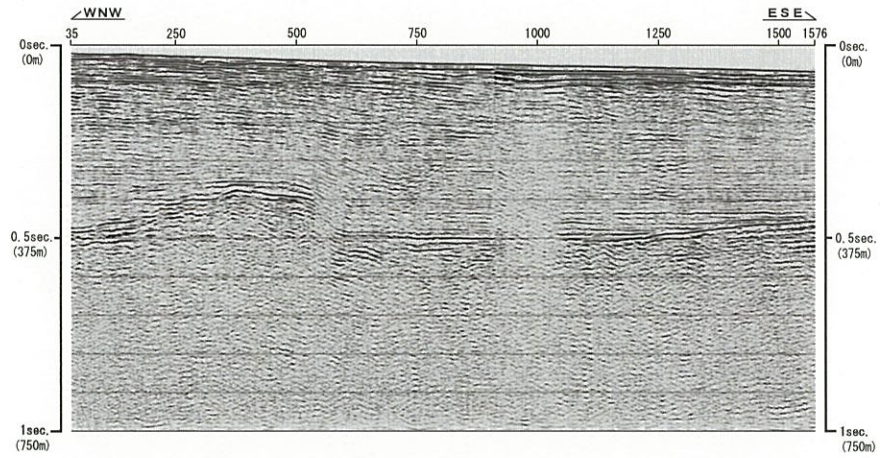
添3-ロ(口)第119図(8) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. 1

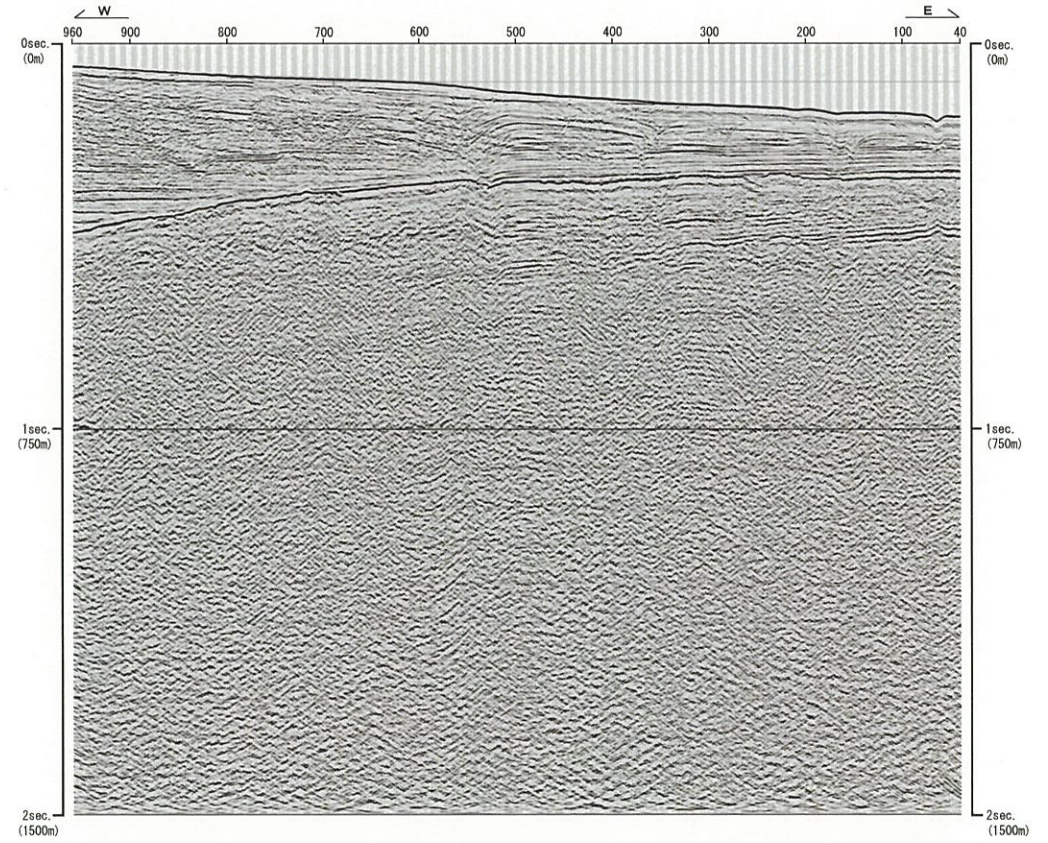


添 3 - 口 (口) 第119図(9) 敷地周辺海域の音波探査記録

07S9.5

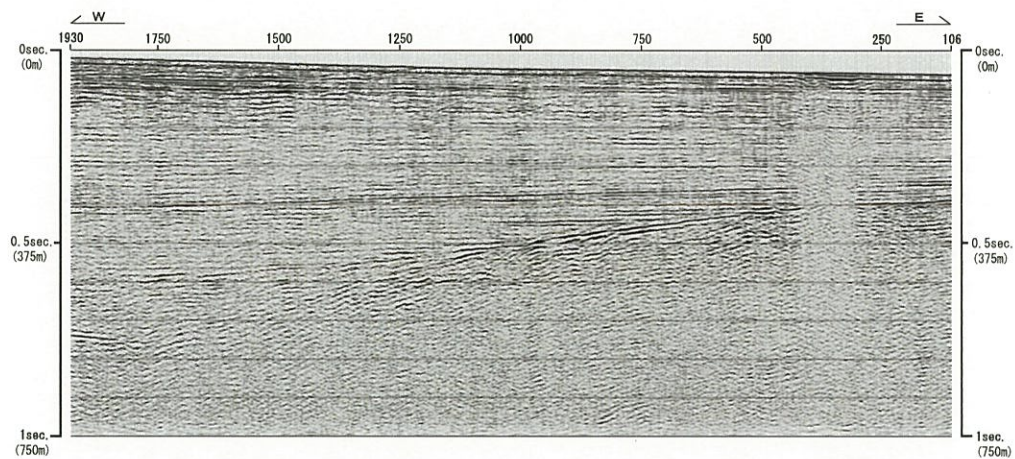


07M3

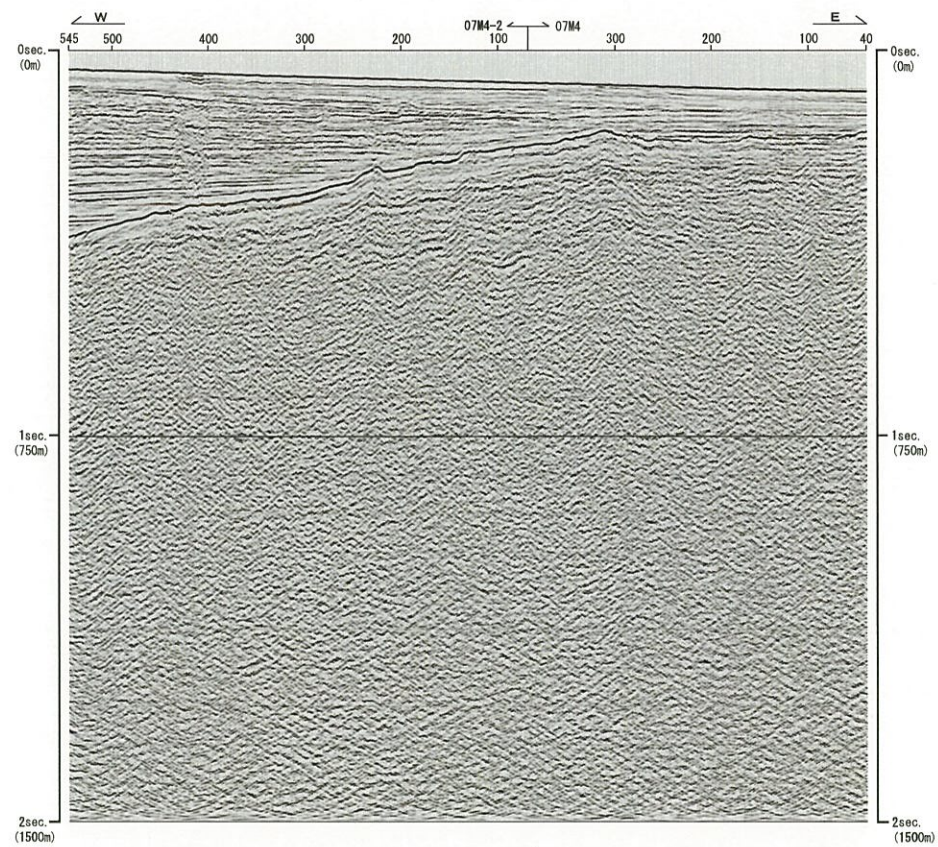


添3-ロ(口)第119図(10) 敷地周辺海域の音波探査記録

07S13.5

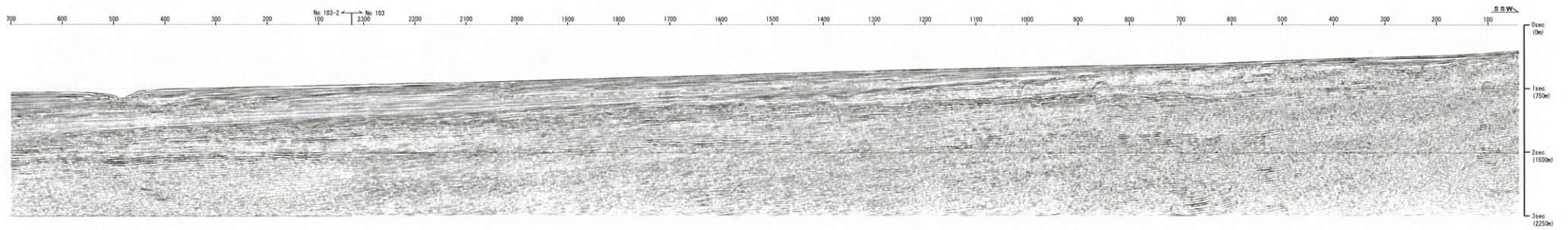
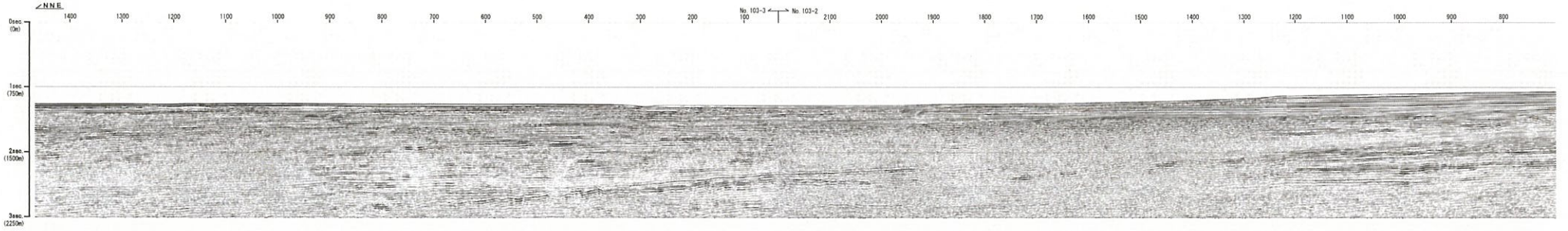


07M4



添3-ロ(ロ)第119図(11) 敷地周辺海域の音波探査記録

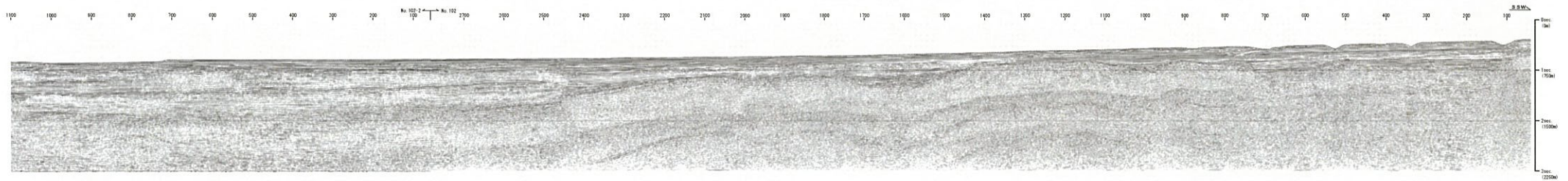
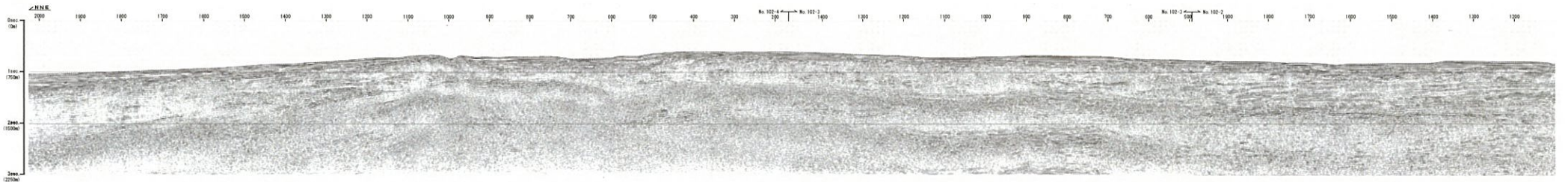
No. 103



添3-ロ(ロ)第119図(12) 敷地周辺海域の音波探査記録

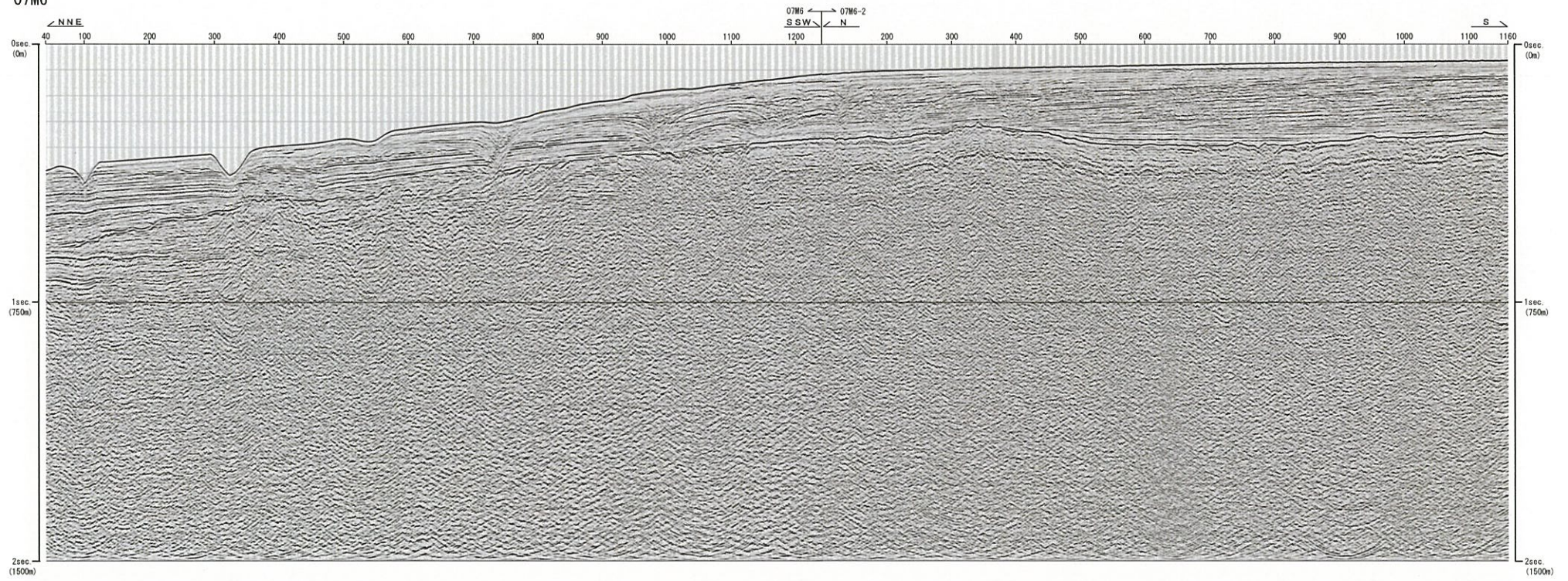


No. 102



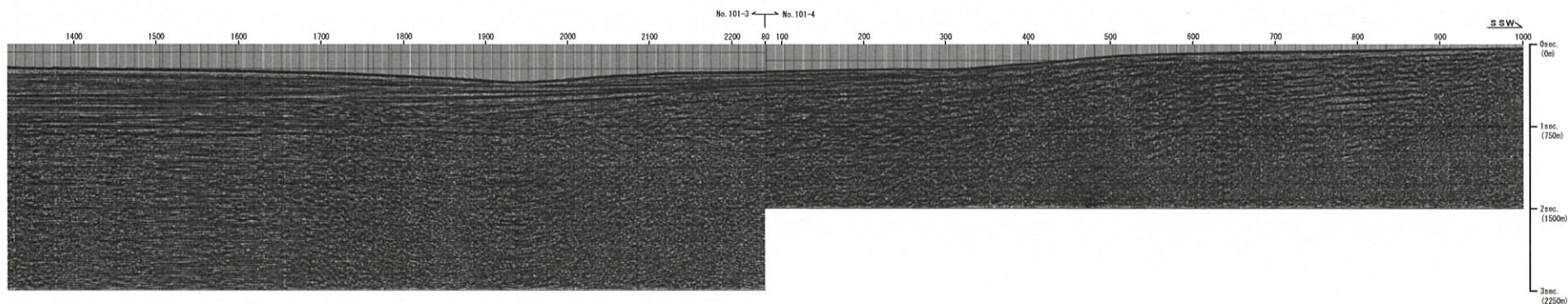
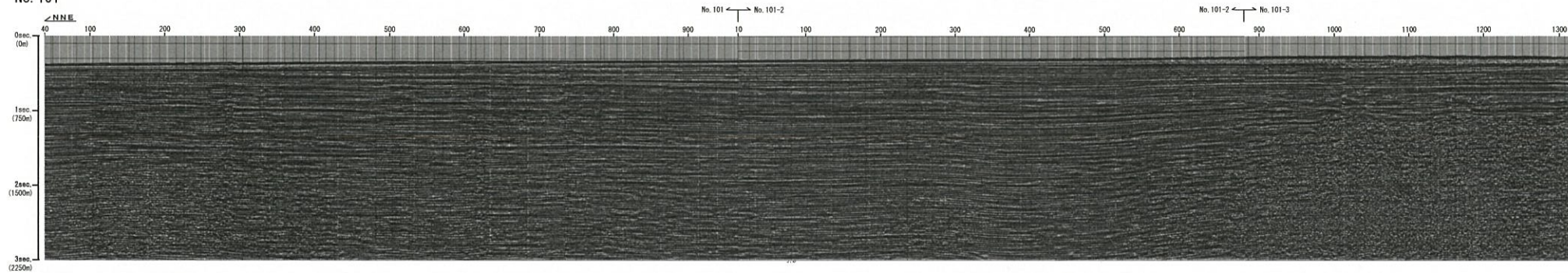
添3-ロ(ロ) 第119図(13) 敷地周辺海域の音波探査記録

07M6



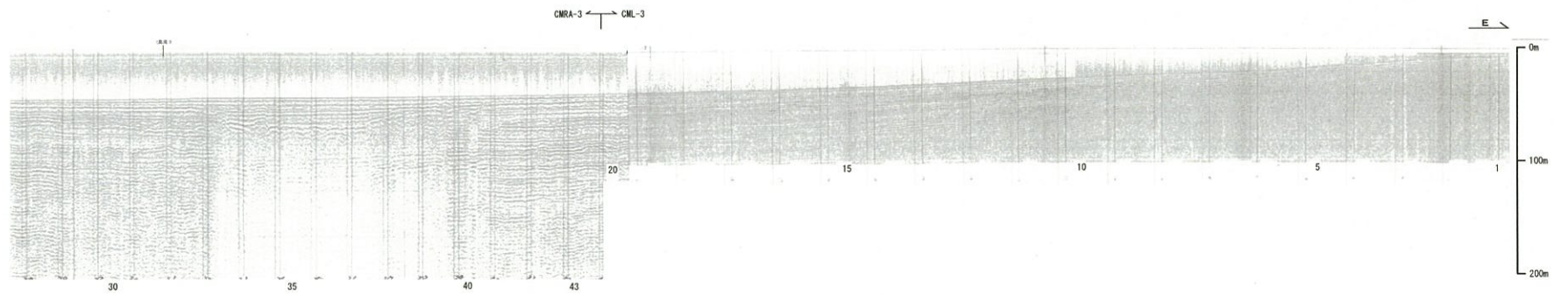
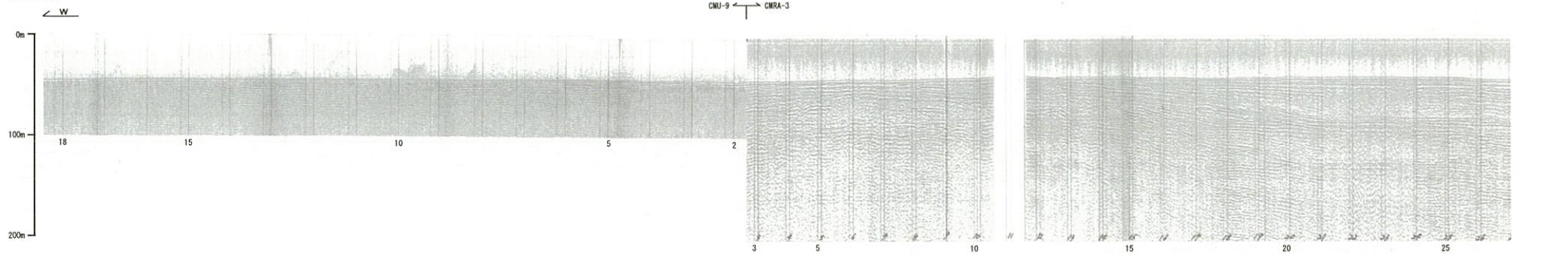
添 3 - 口 (口) 第119図(14) 敷地周辺海域の音波探査記録

No. 101



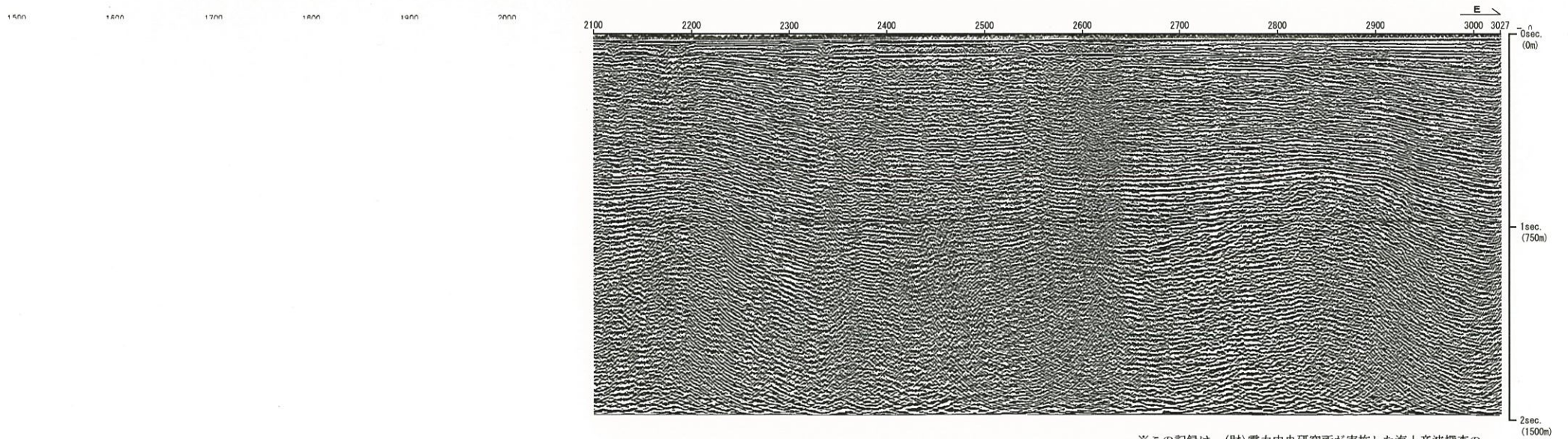
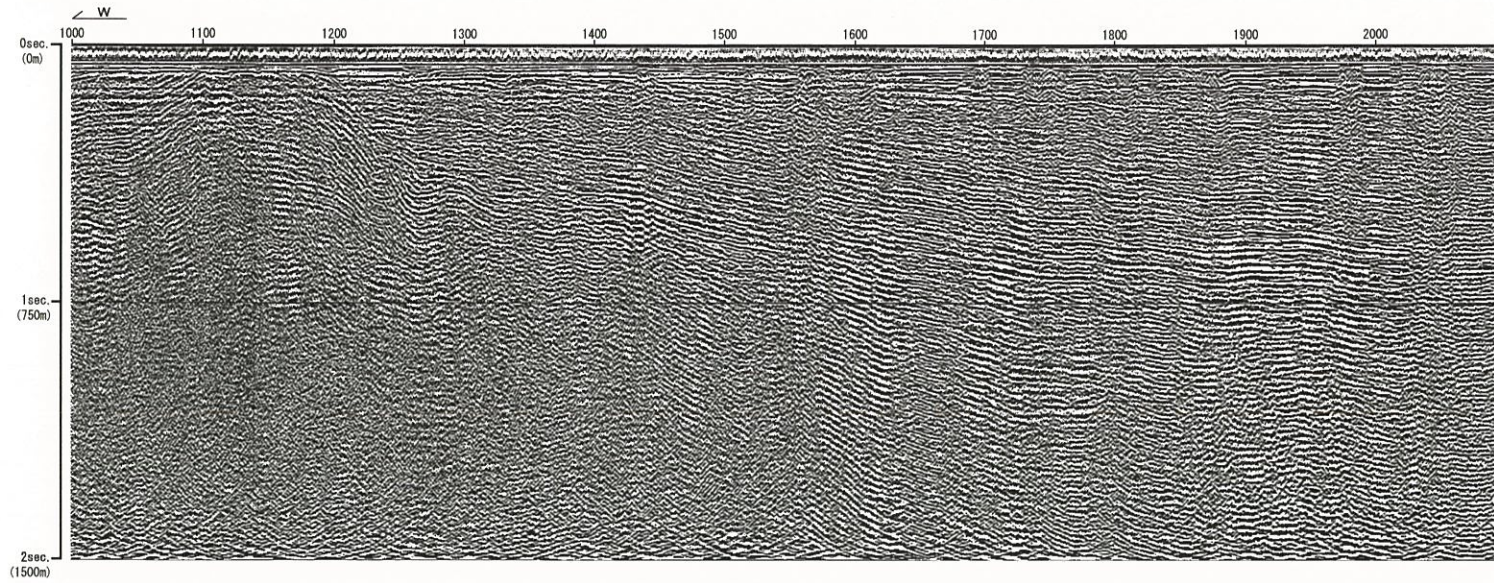
添3-ロ(口)第119図(15) 敷地周辺海域の音波探査記録

陸奥湾1



※この記録は、国土地理院が実施した海上音波探査の記録を、日本原燃網が独自に編集したものである。

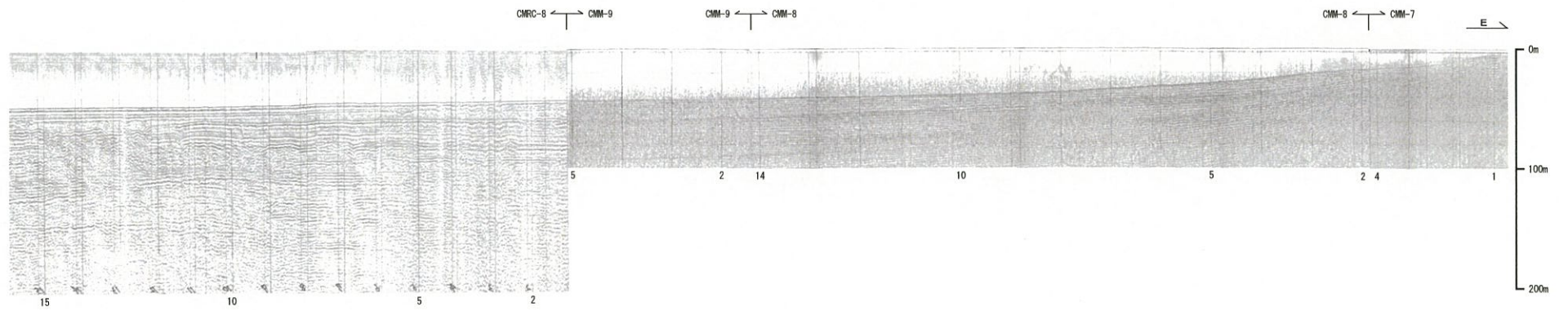
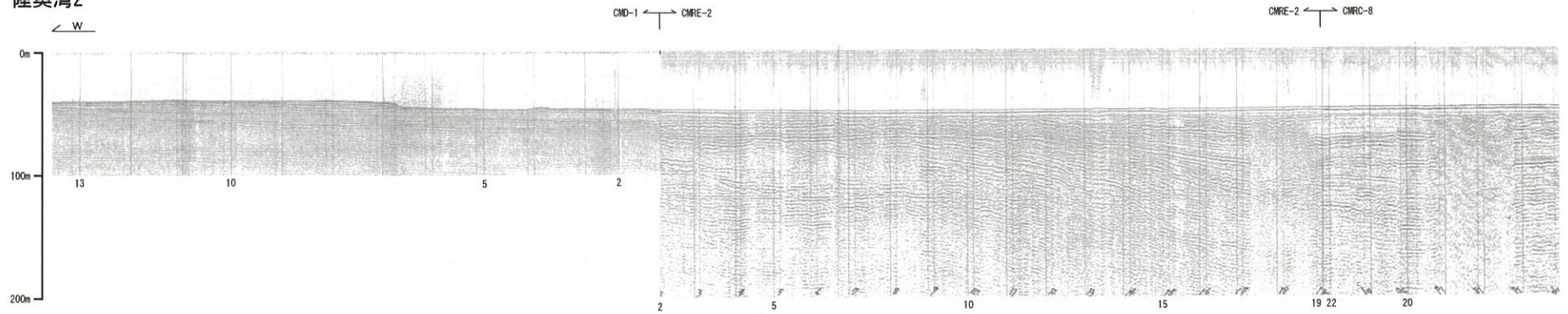
陸奥湾M



※この記録は、(財)電力中央研究所が実施した海上音波探査の記録を、日本原燃㈱が独自に編集したものである。

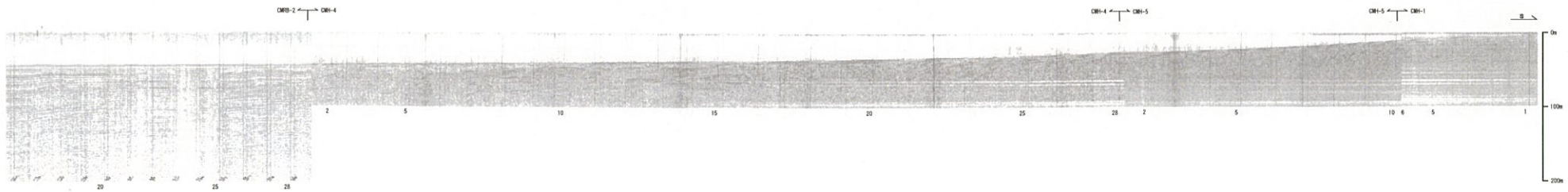
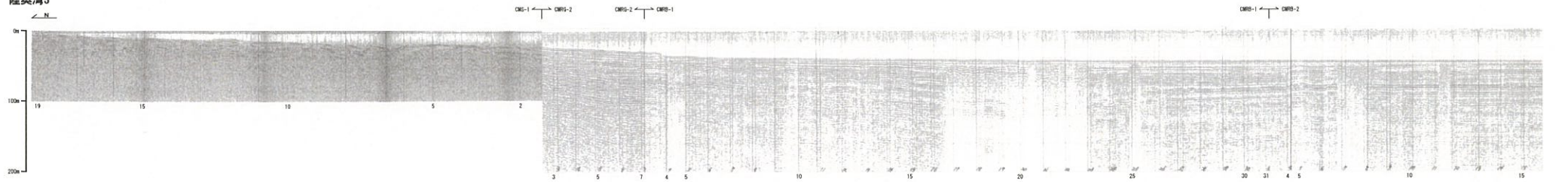
添3-ロ(口)第119図(17) 敷地周辺海域の音波探査記録

陸奥湾2

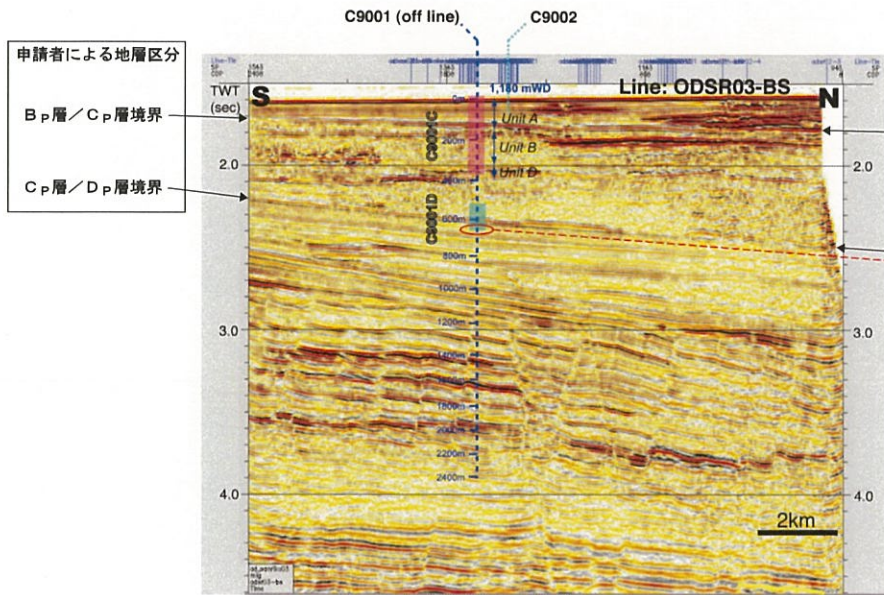


※この記録は、国土地理院が実施した海上音波探査の記録を、日本原燃㈱が独自に編集したものである。

陸奥湾3

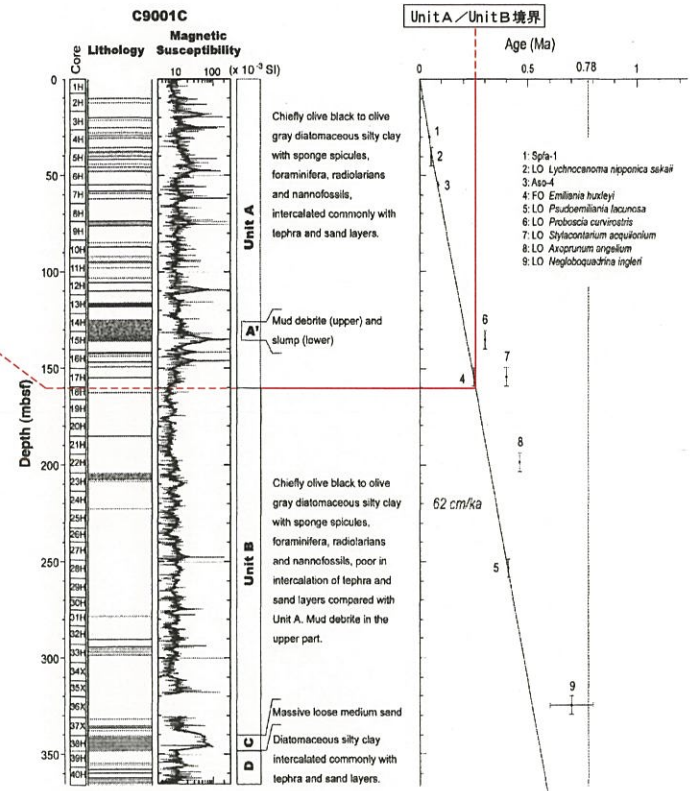


※この記録は、国土地理院が実施した海上音波探査の記録を、日本原産測が独自に編集したものである。



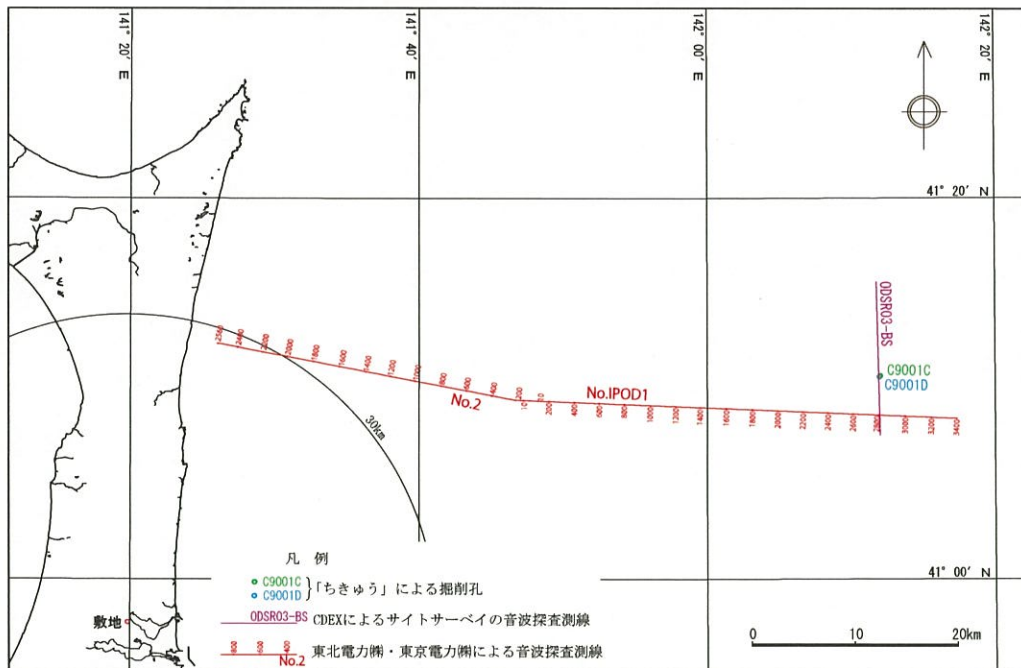
Kobayashi et al. (2009)より抜粋・一部加筆

C9001C, Dと音波探査記録との対比



青池 (2008)より抜粋・一部加筆

年代モデル



List of Stratigraphic events for C9001C and D, determined onboard.

Event	Hole, Core, Section, Interval (cm)		Depth (mbsf)	Age (ka)	Remarks
	Upper limit	Lower limit			
Spfa-1	C9001C-4H-4 57-68cm		34.3	43 ± 1	Tephra
T <i>Lychnocanoma nipponica sakaii</i>	C9001C-4H-CC 34cm	C9001C-5H-CC 36cm	35.3 - 44.9	50	
Aso-4	C9001C-7H-4 40-42.5cm		58.7	87.5 ± 2.5	Tephra
T <i>Stylacontarium acquilonium</i>	C9001C-16-CC 30cm	C9001C-17-CC 30cm	149.3 - 158.8	400	Rad
T <i>Avoprunum angelinum</i>	C9001C-21H-CC 34cm	C9001C-22H-CC 18cm	193.9 - 203.3	460 ± 40	Rad
T <i>Neoglyboquadrina inglei</i>	C9001C-35X-CC 13cm	C9001C-37X-CC	319.2 - 337.8	600 ± 100	Foram
B large <i>Gephyrocapsa</i> spp. - B medium <i>Gephyrocapsa</i> spp.	C9001D-25SMW		642 - 647	(1700 - 1480)	Nanno

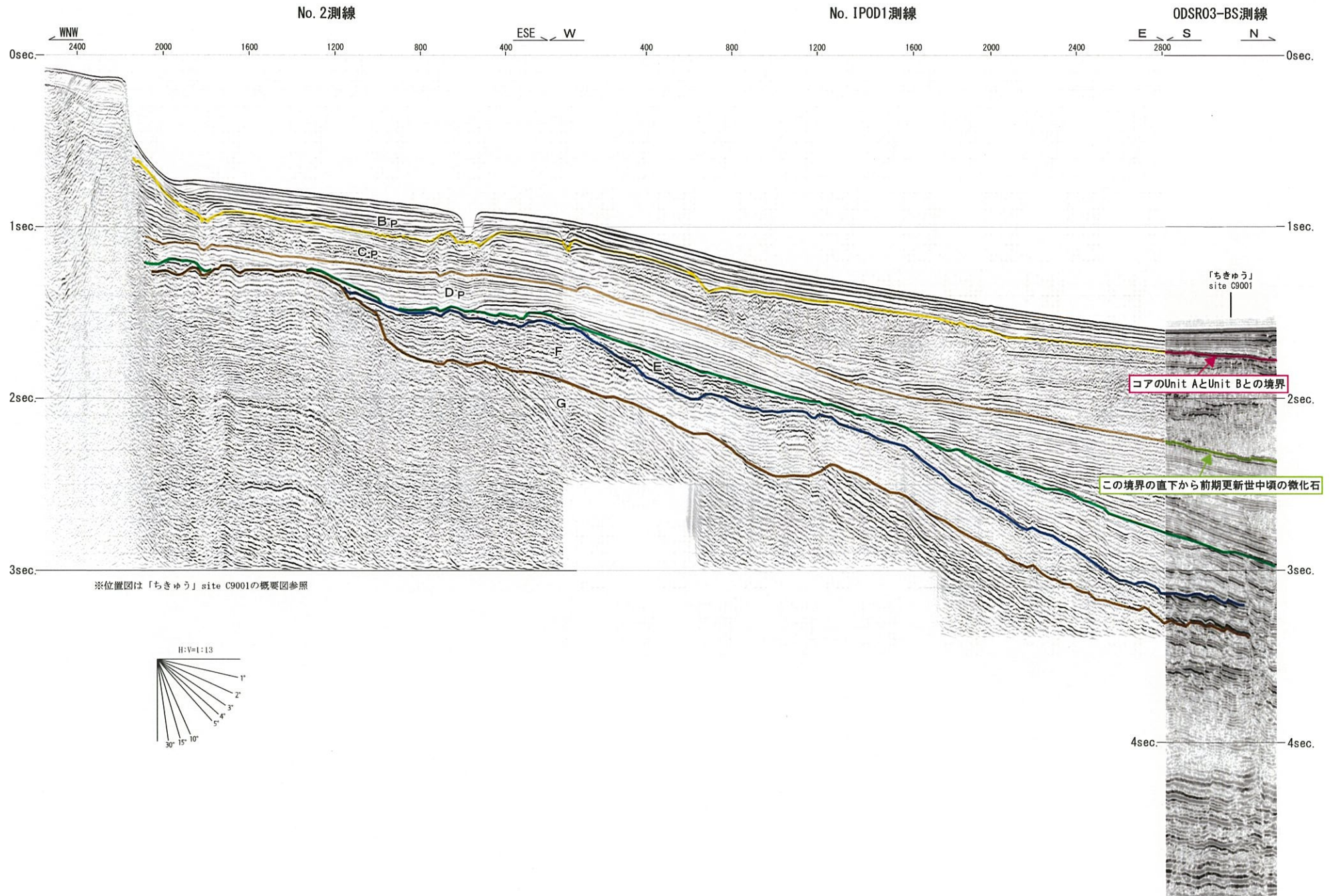
Note. T = top, B = bottom, Rad = radiolarians, Foram = planktonic foraminifera, and Nanno = calcareous nannofossils. Analyses for identification of two known tephraes were done using samples from C9001A and C9002B. Spfa-1 (Shikoku-daiichi Tephra) is based on analyses at the Kyoto Fission Track Co. Ltd. (CDEX, unpublished) and by Masago (unpublished data). Aso-4 (Aso-daiyon Tephra) was also identified by Masago (unpublished data). Brunhes-Matuyama boundary horizon (780 ka) was not found within Hole C9001C.

Kobayashi et al. (2009)より抜粋・一部加筆

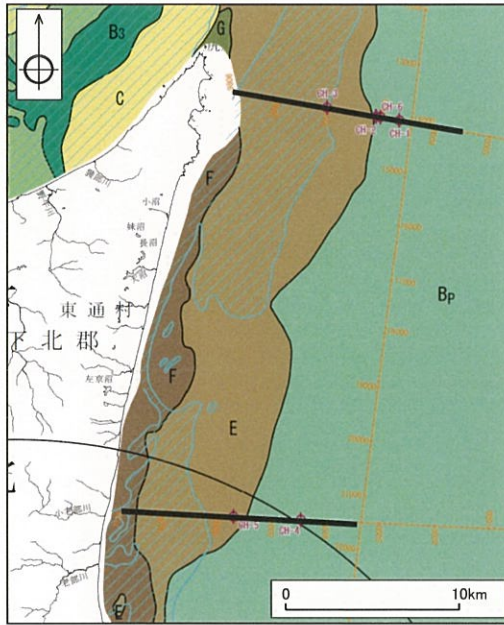
年代指標

添3-口(口)第120図(1)「ちきゅう」site C9001の概要図

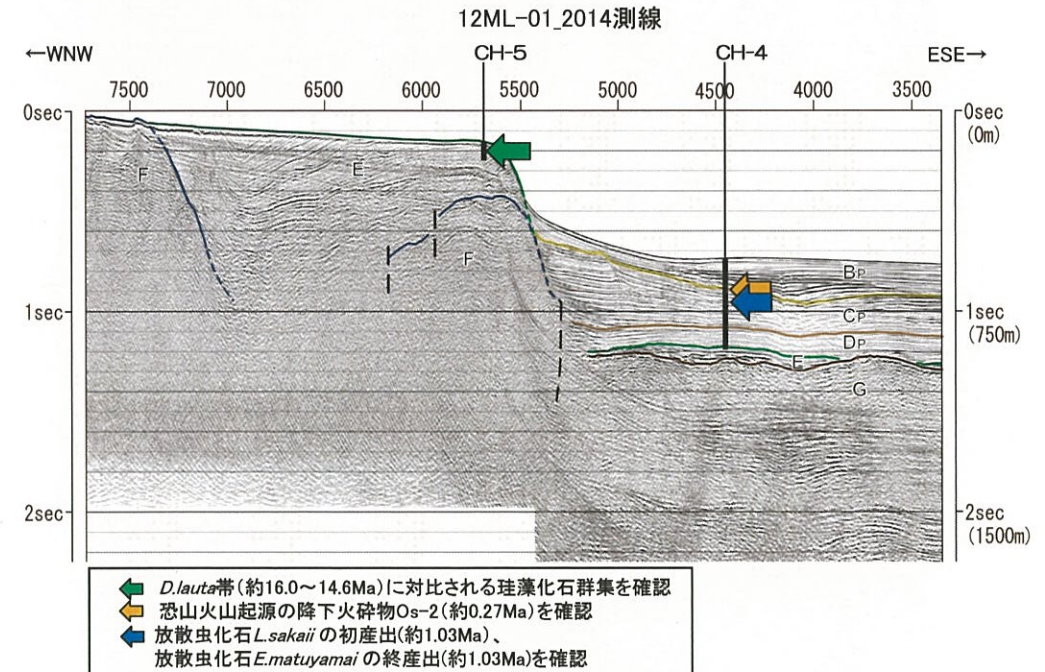
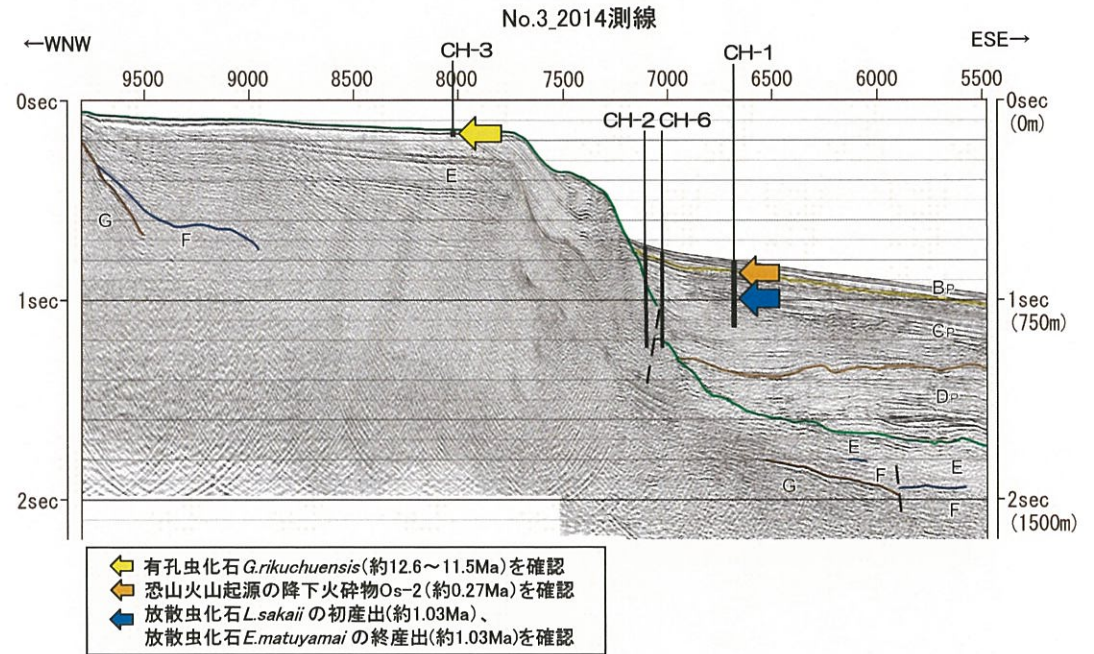
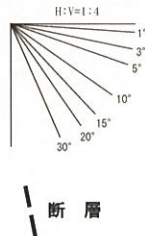
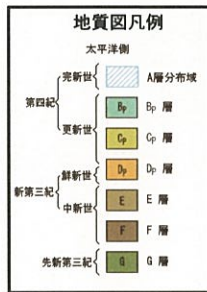




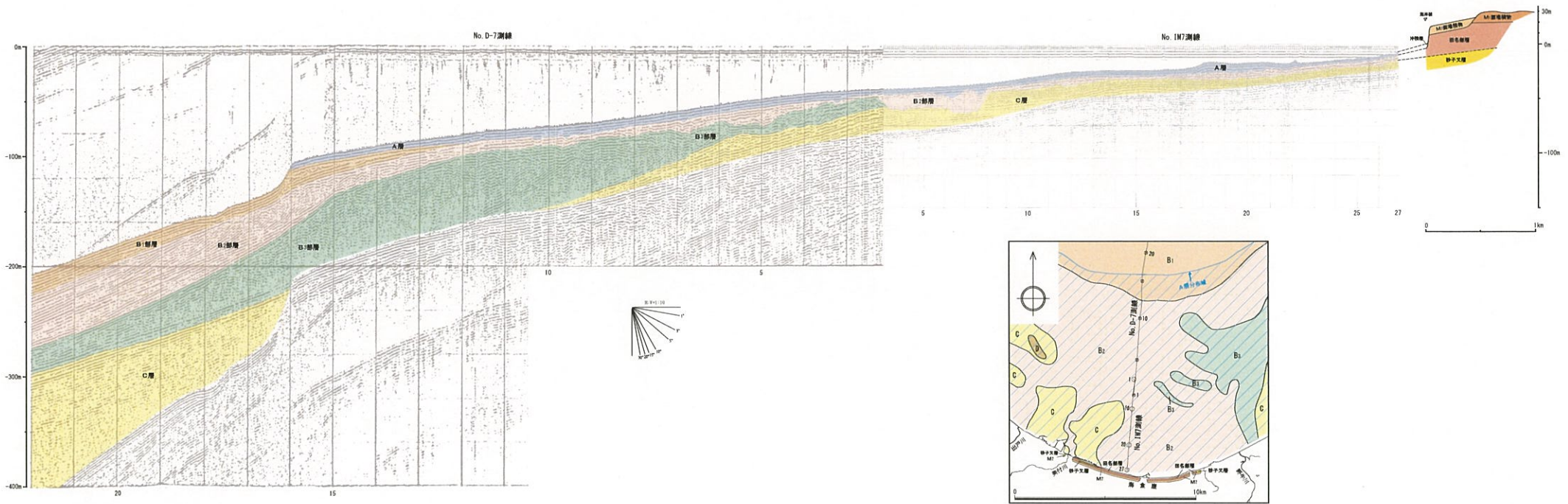
添3-ロ(口)第120図(2) 敷地周辺海域の地層区分と「ちきゅう」 site C9001との対比図



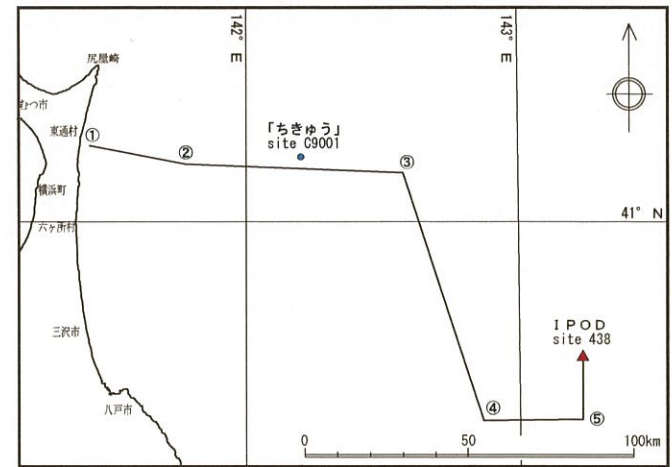
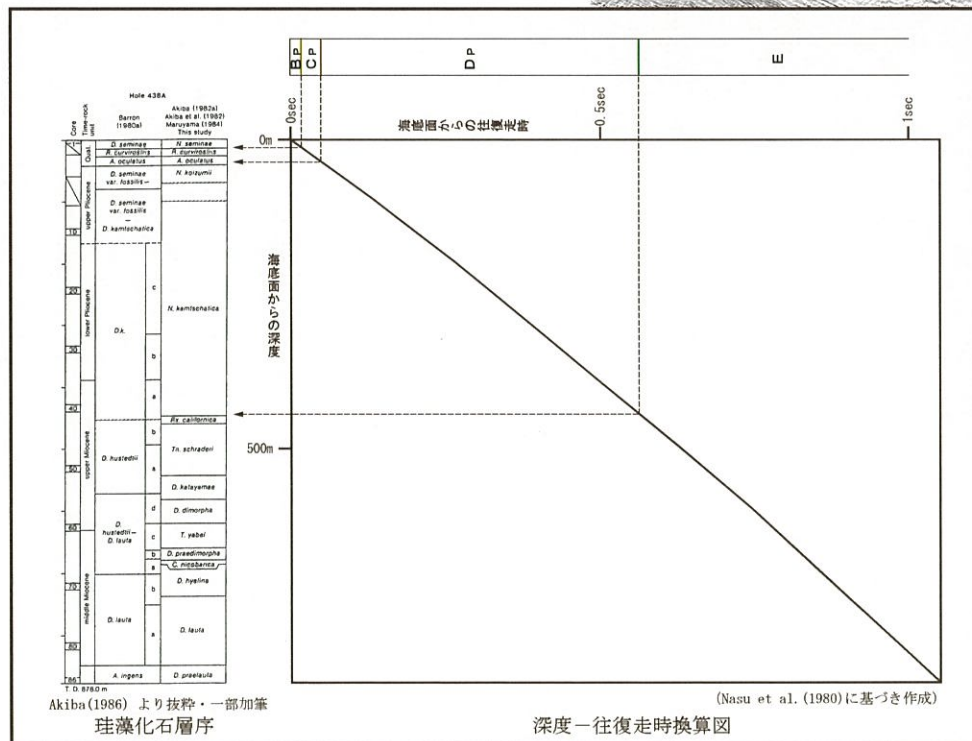
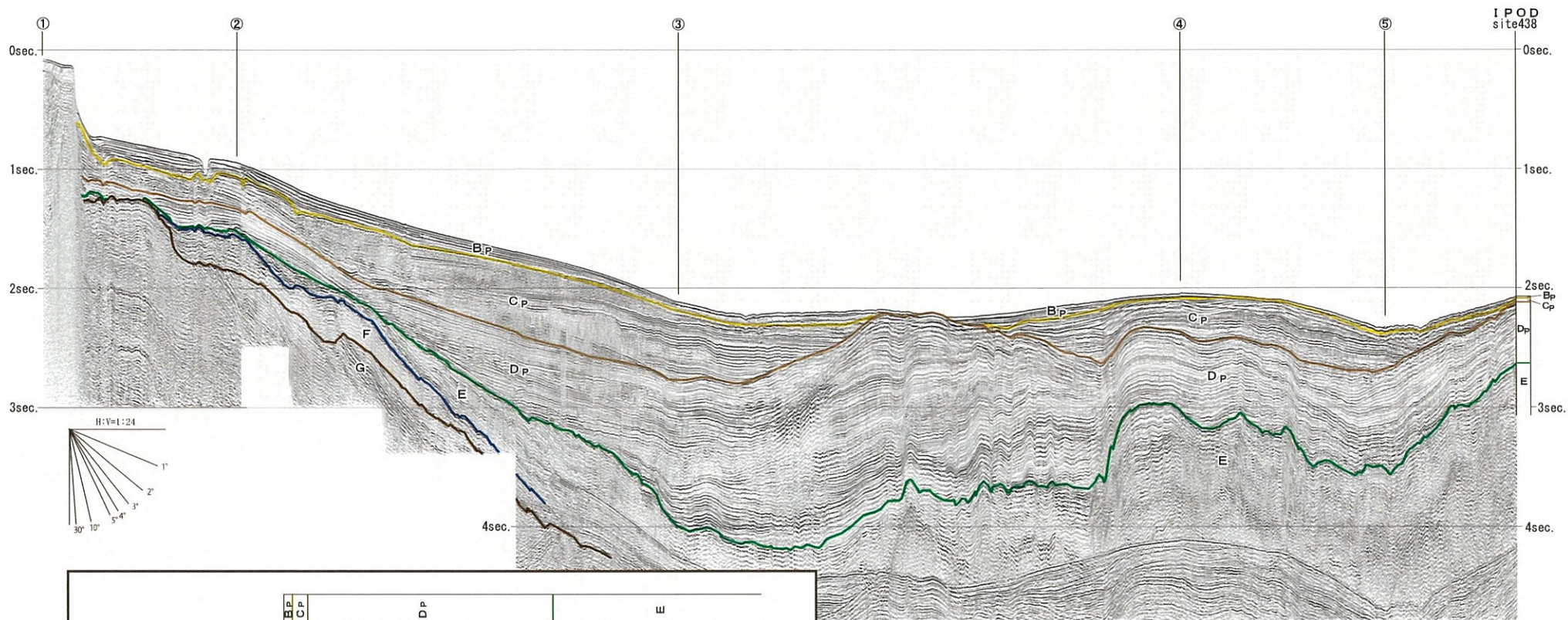
測線位置図 測線位置



添3-ロ(ロ)第121図 尻屋崎沖及び東通村老部川沖の海上ボーリング調査結果図

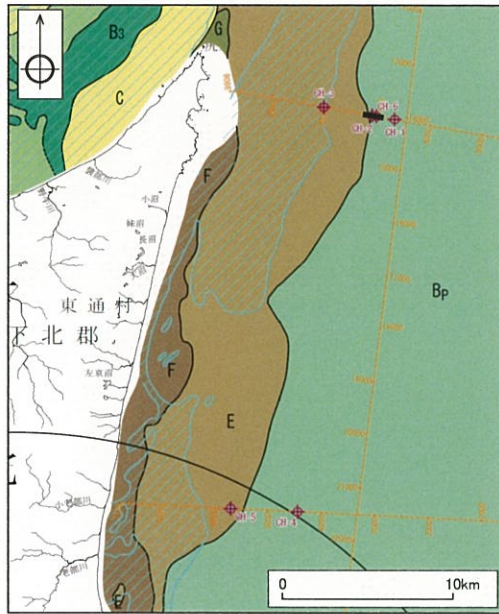


添3-ロ(ロ) 第122図 津軽海峡沿岸部におけるB層の状況図

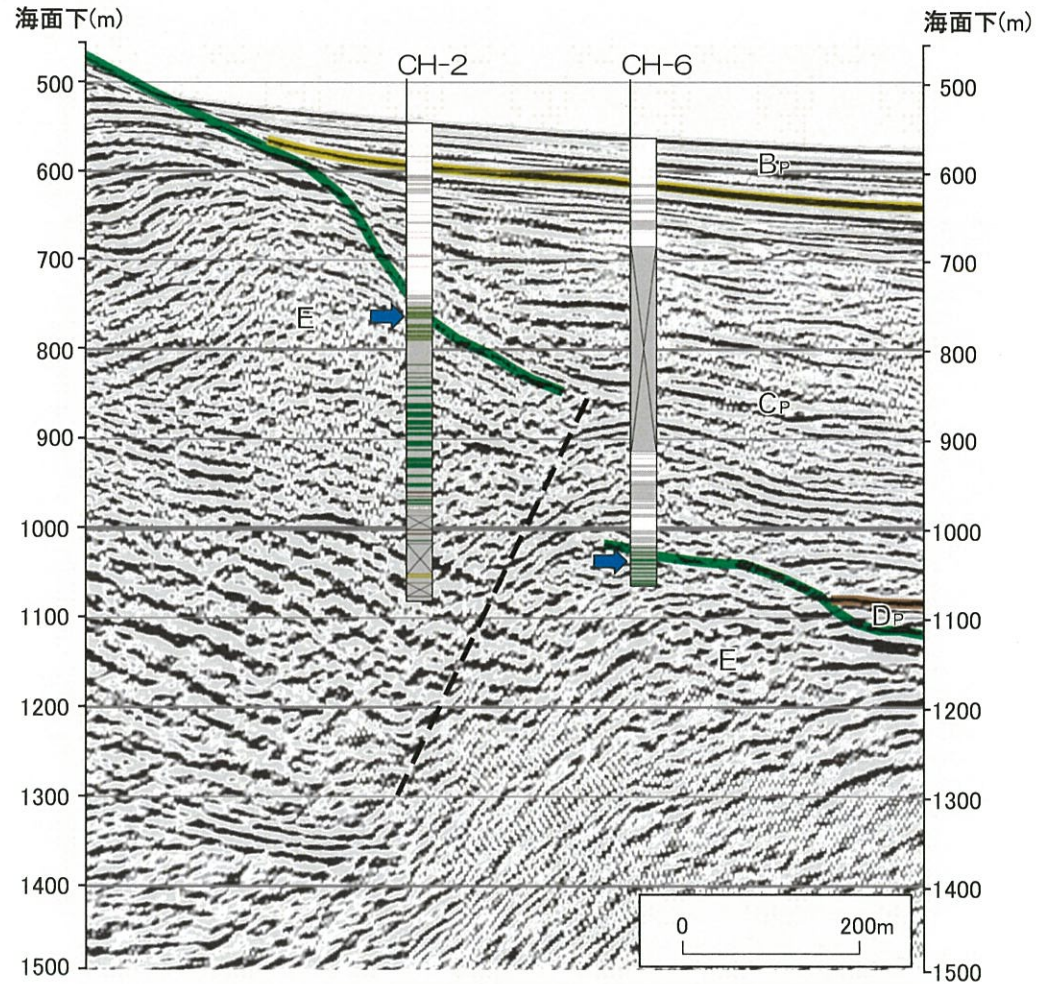
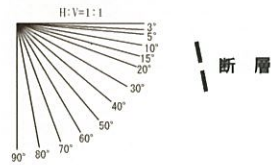
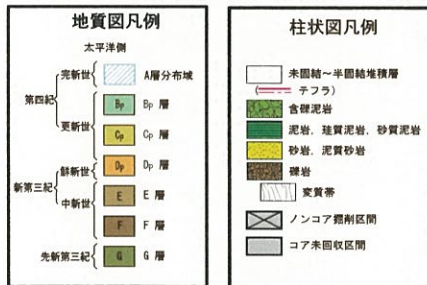


添3-ロ(口)第123図 敷地周辺海域の地層区分とI POD site 438との対比図

No.3\_2014測線(深度断面)



測線位置図 測線位置

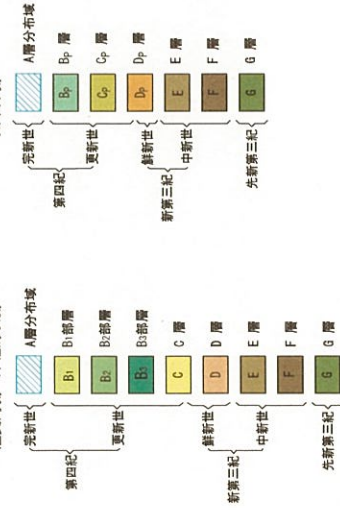


← 放散虫化石 *C.tetrapera* の終産出(約11.7Ma)箇所  
 放散虫化石 *E.inflatum* の終産出(約11.7Ma)箇所

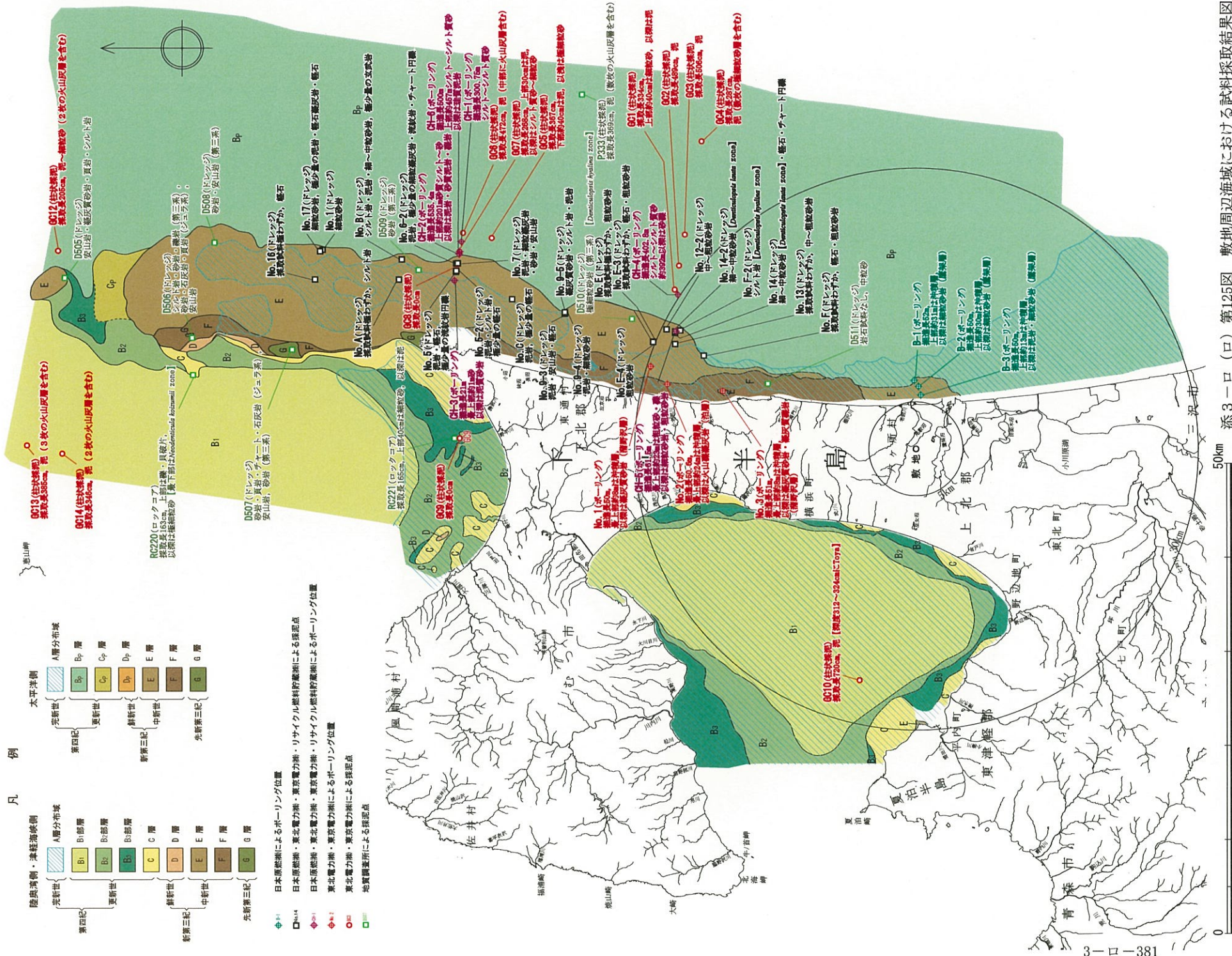
添3-ロ(口)第124図 尻屋崎沖の急斜面基部付近のE層の分布図

凡例

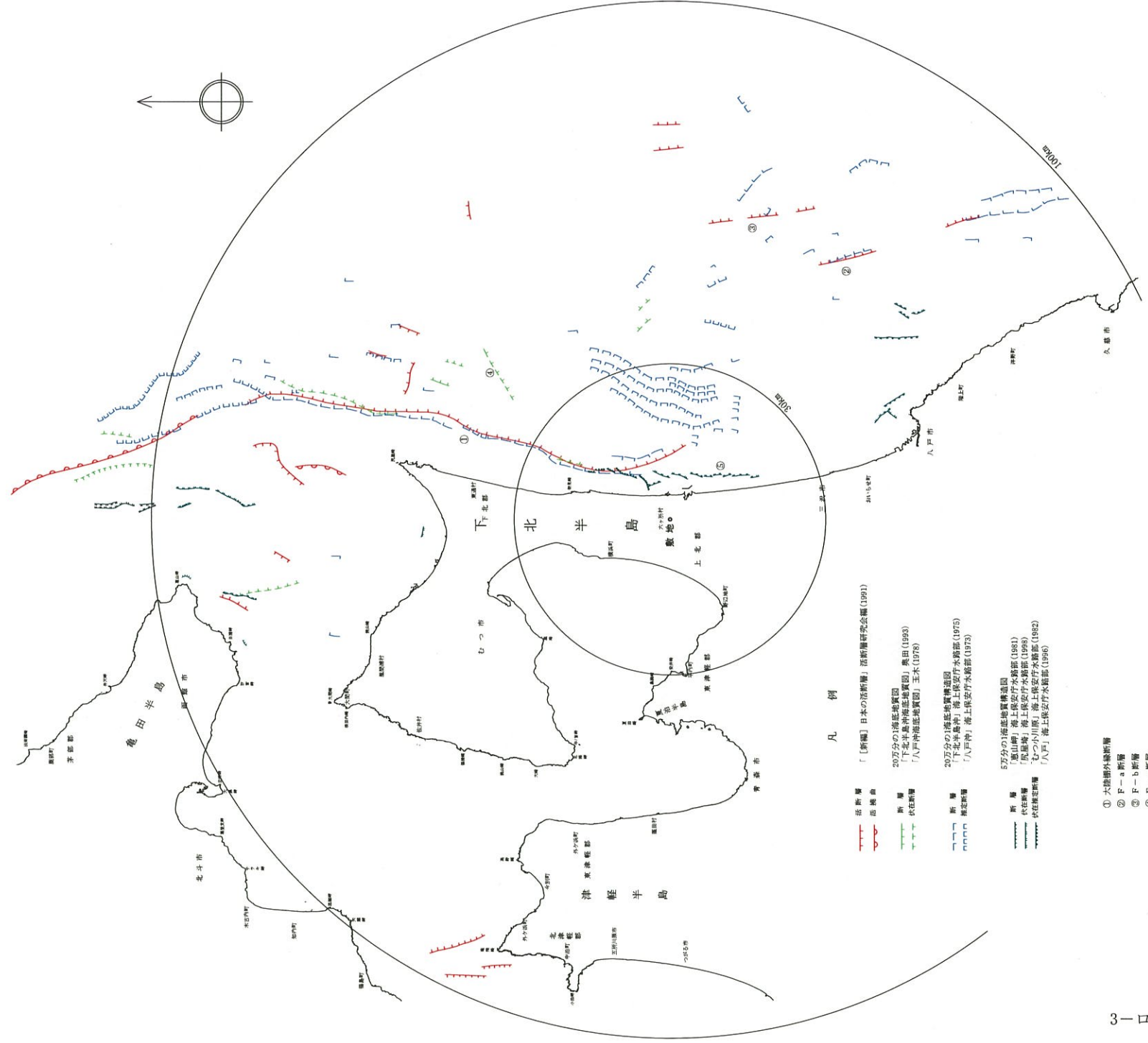
陸奥湾潮・津軽海峡例



- ◆ 日本原燃によるボーリング位置
- 日本原燃・東北電力・東京電力・リサイクル燃料貯蔵庫による探定点
- ◆ 日本原燃・東北電力・東京電力・リサイクル燃料貯蔵庫によるボーリング位置
- ◆ 東北電力・東京電力によるボーリング位置
- 東北電力・東京電力による探定点
- 地質調査所による探定点



添3-10 (ロ) 第125図 敷地周辺海域における試料採取結果図



- 凡 例
- 活断層 (Red line with triangles)
  - 活断層 (Red line with circles)
  - 活断層 (Red line with squares)
  - 断層 (Green line with triangles)
  - 断層 (Green line with circles)
  - 断層 (Green line with squares)
  - 断層 (Blue line with triangles)
  - 断層 (Blue line with circles)
  - 断層 (Blue line with squares)
  - 断層 (Black line with triangles)
  - 断層 (Black line with circles)
  - 断層 (Black line with squares)
  - 断層 (Black line with diamonds)
  - 断層 (Black line with circles)
  - 断層 (Black line with squares)
  - 断層 (Black line with diamonds)
  - 断層 (Black line with circles)
  - 断層 (Black line with squares)
  - 断層 (Black line with diamonds)

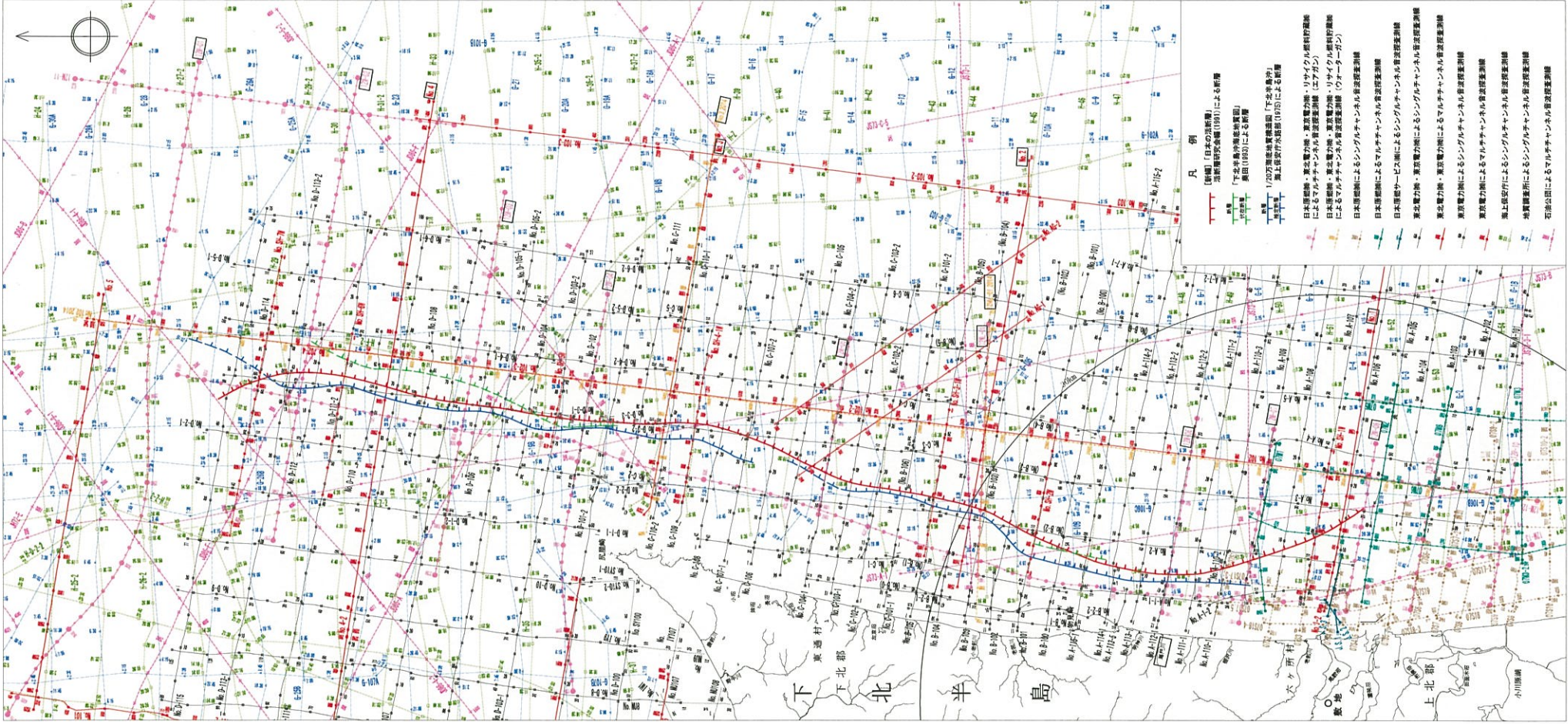
- ① 大陸棚外縁断層
- ② F-a断層
- ③ F-b断層
- ④ F-c断層
- ⑤ F-d断層



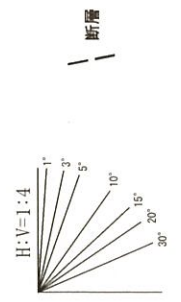
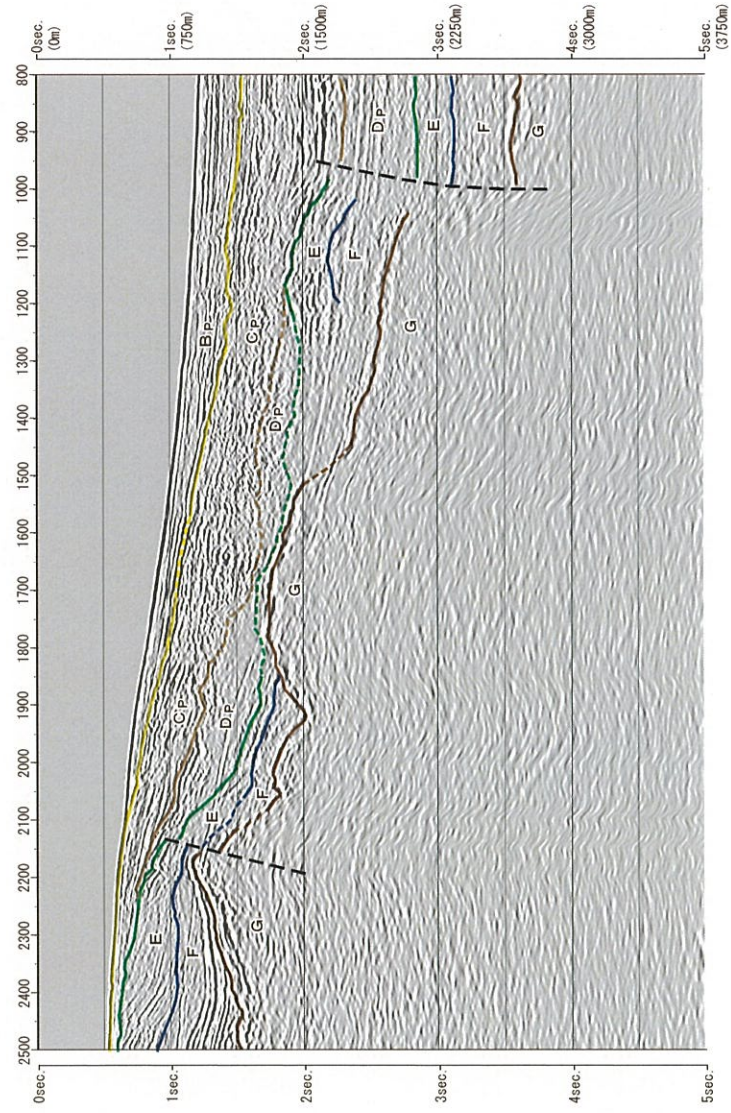
添3-1-ロ (ロ) 第126図 文献による敷地周辺海域の断層分布図



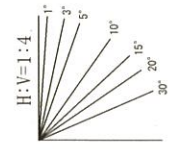
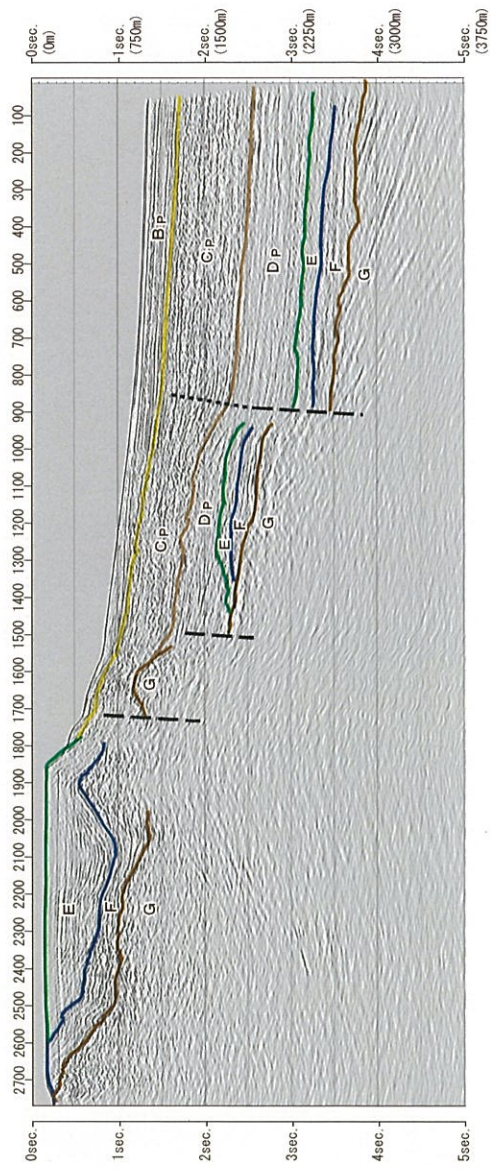
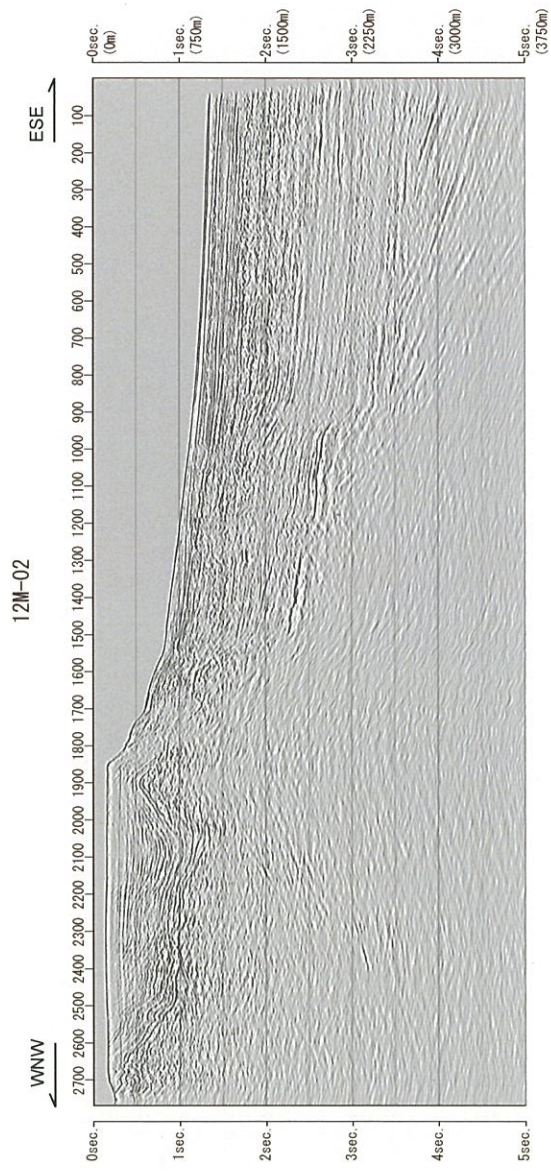




添3-1-0 (ロ) 第128図 大館圏外線断面位置図

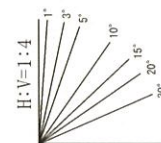
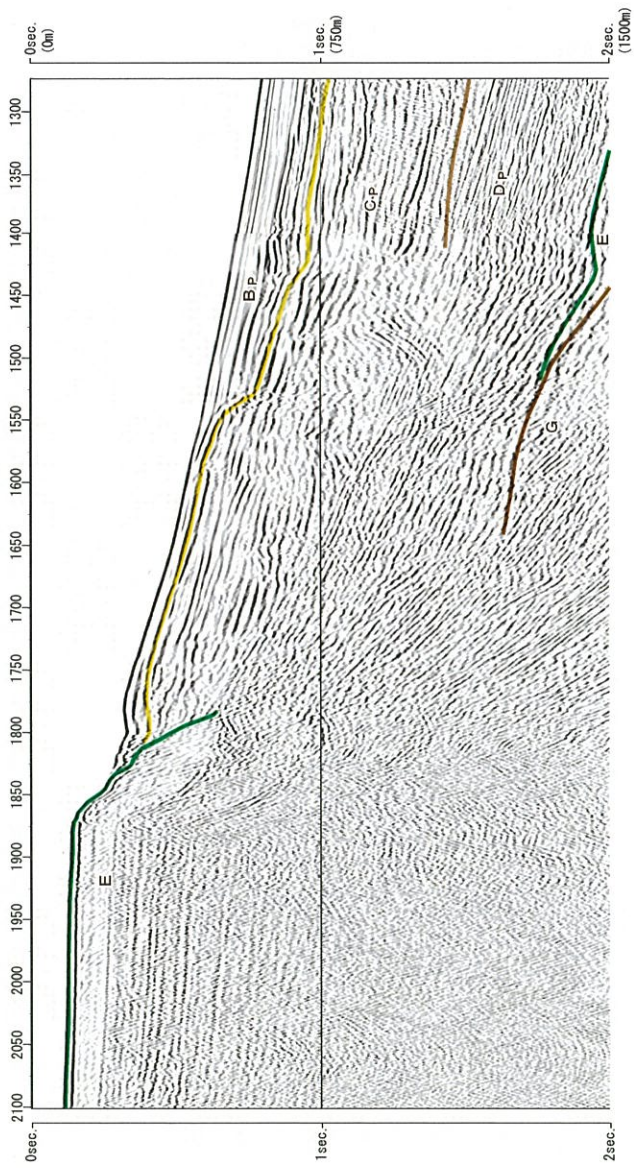
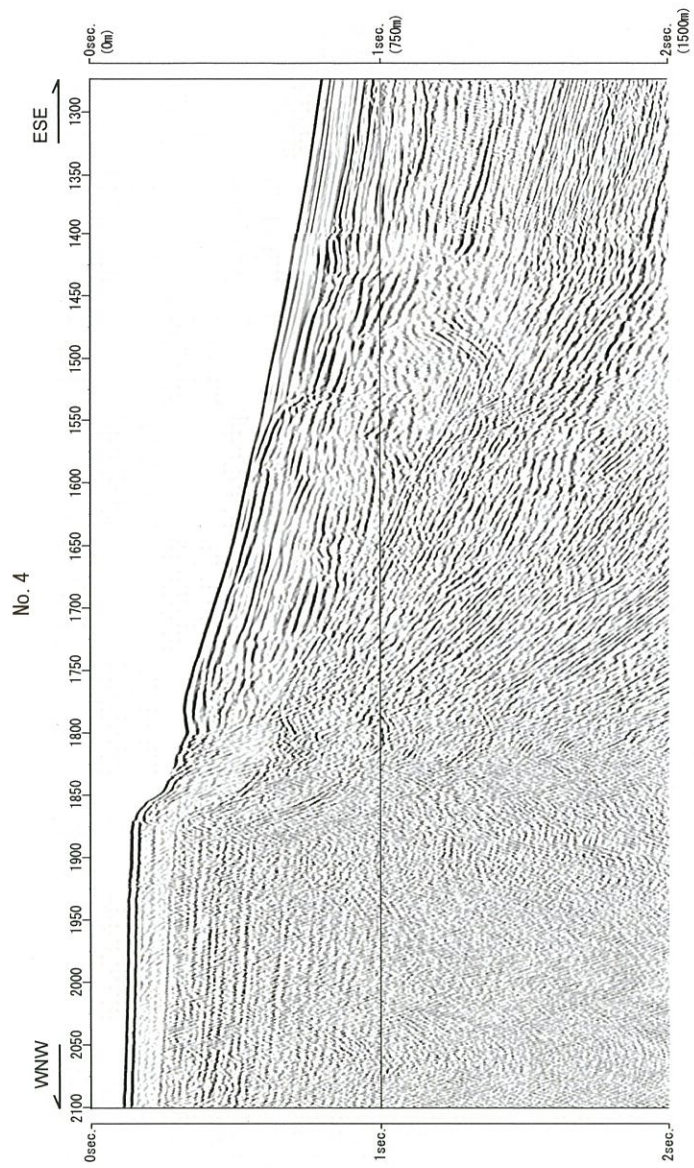


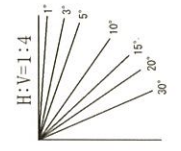
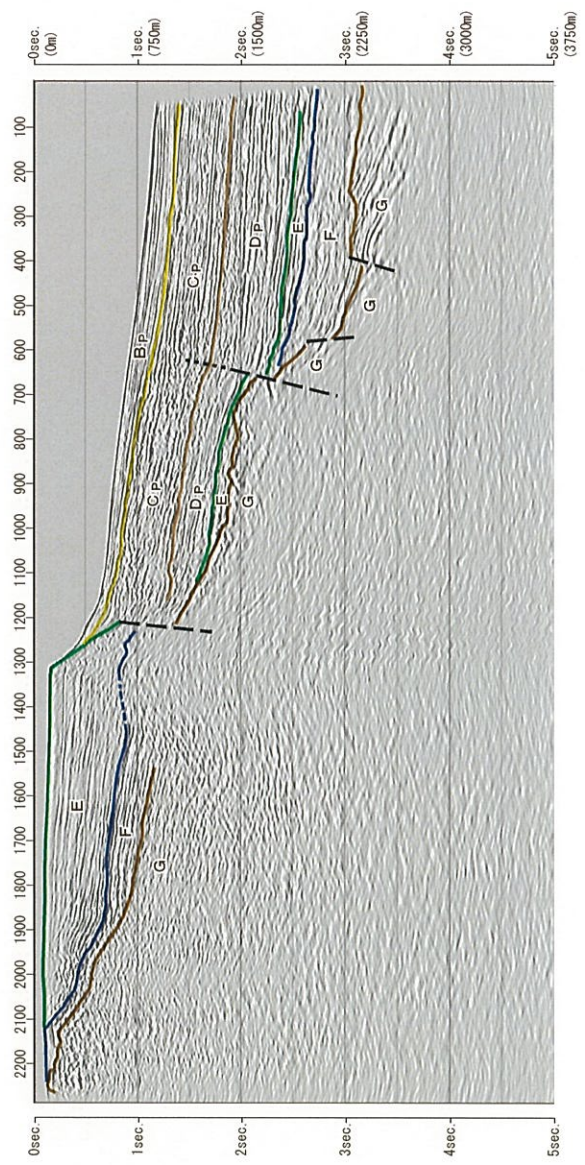
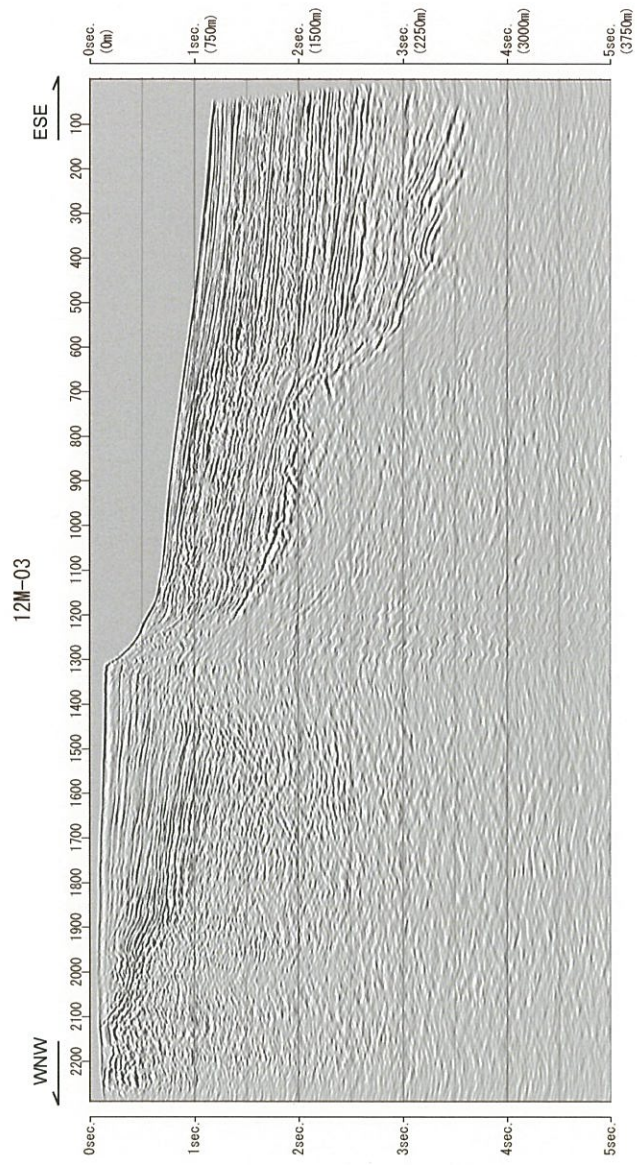
添3-ロ (ロ) 第129図(1) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-01測線)



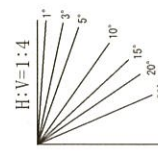
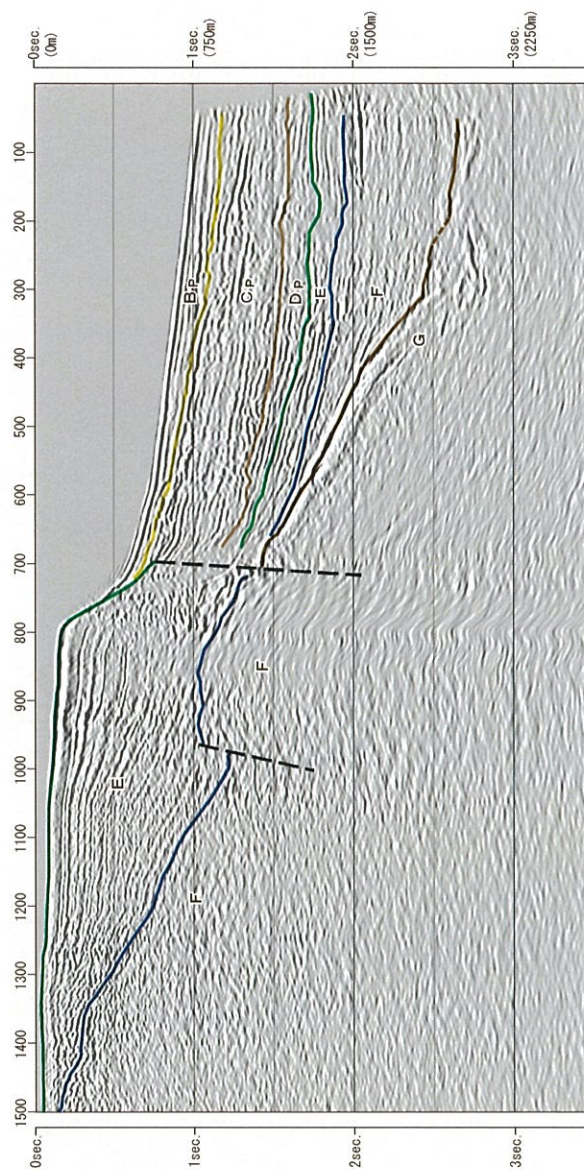
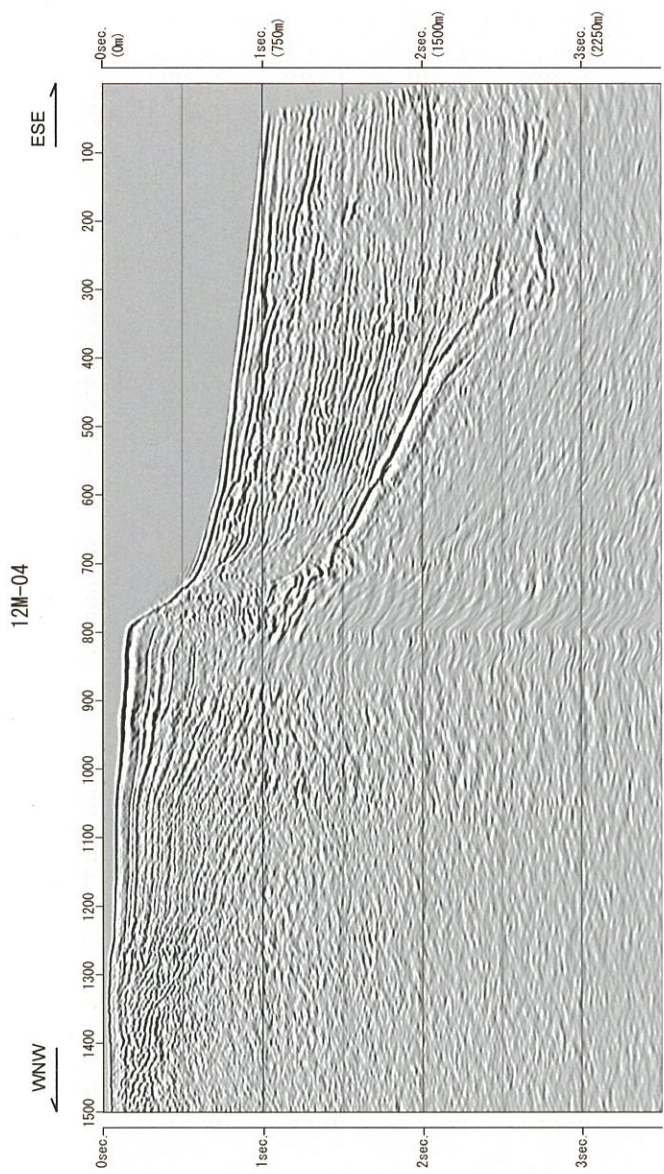
— 断層  
 ..... 拗曲

添3-1-ロ (ロ) 第129図(2) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-02測線)

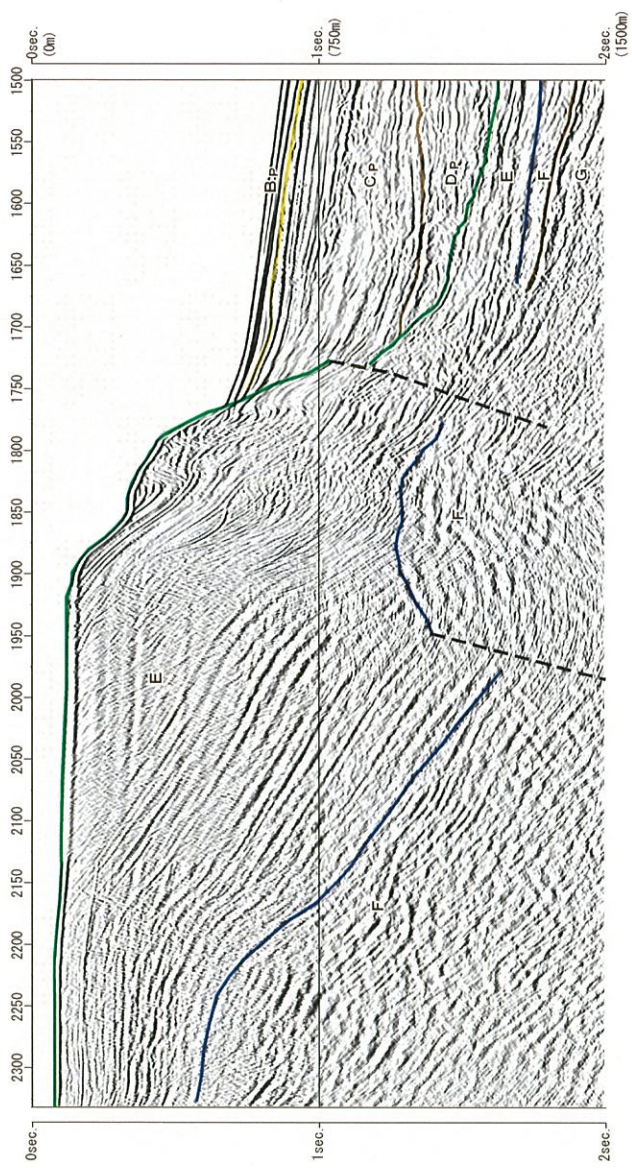
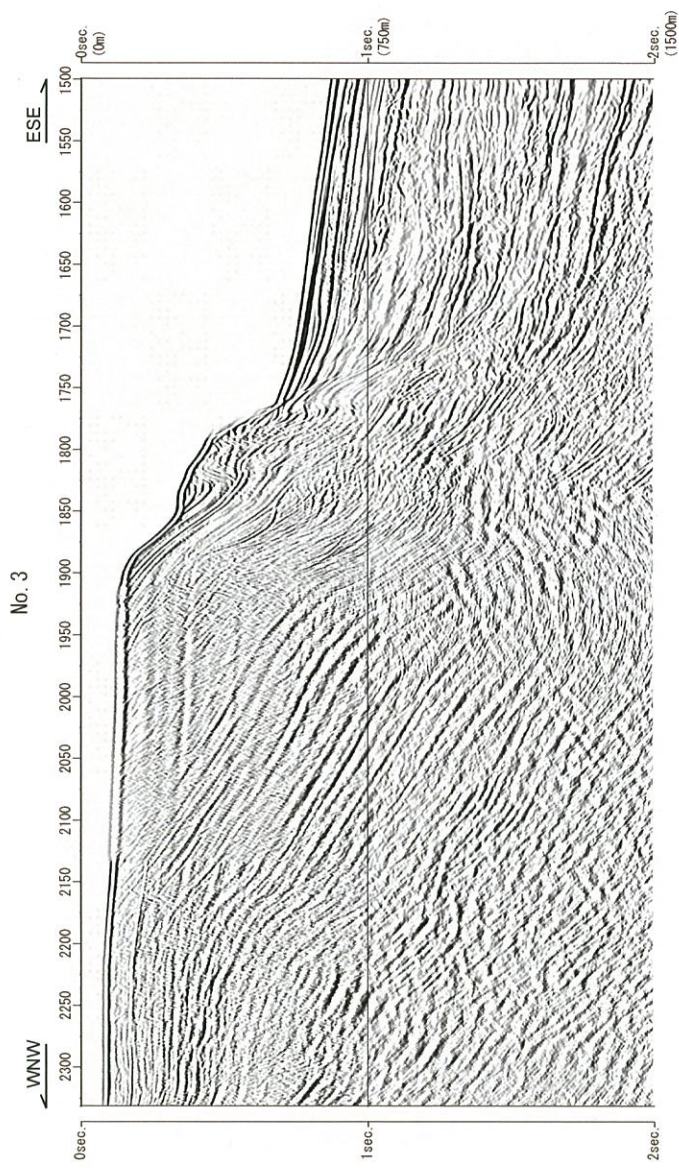




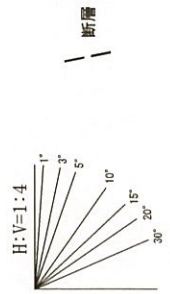
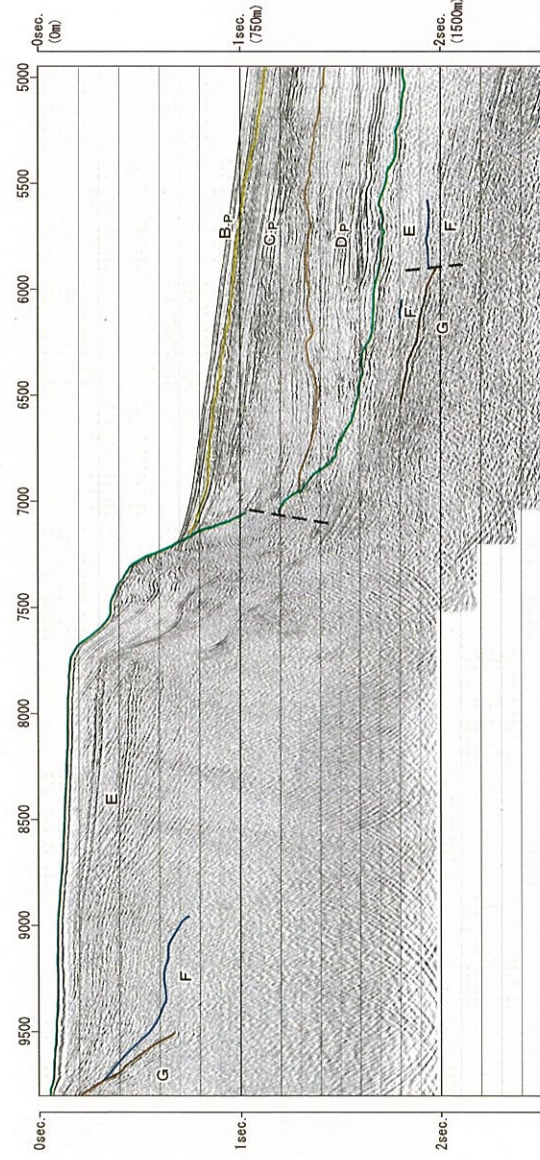
添3-10 (口) 第129図(4) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-03測線)



断層

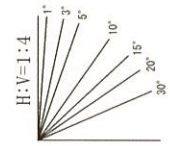
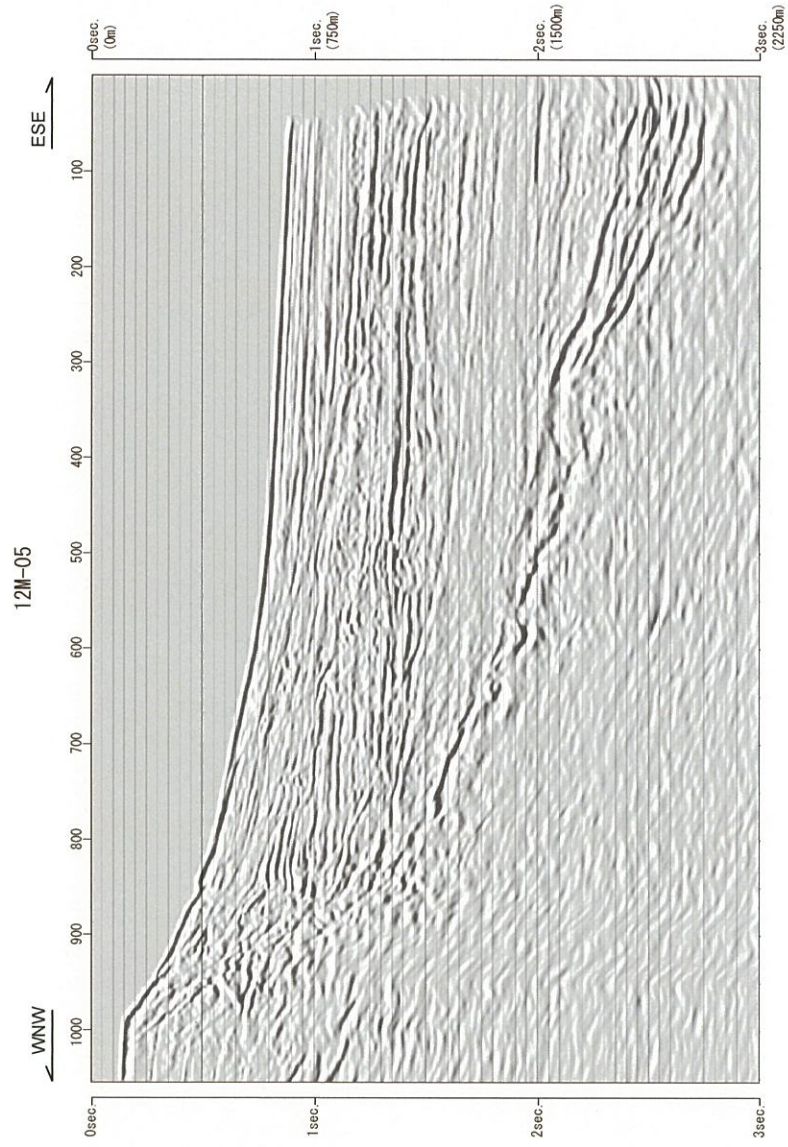


NO. 3\_2014



添3-1-口 (口) 第129図(7) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (No. 3\_2014測線)

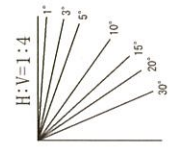
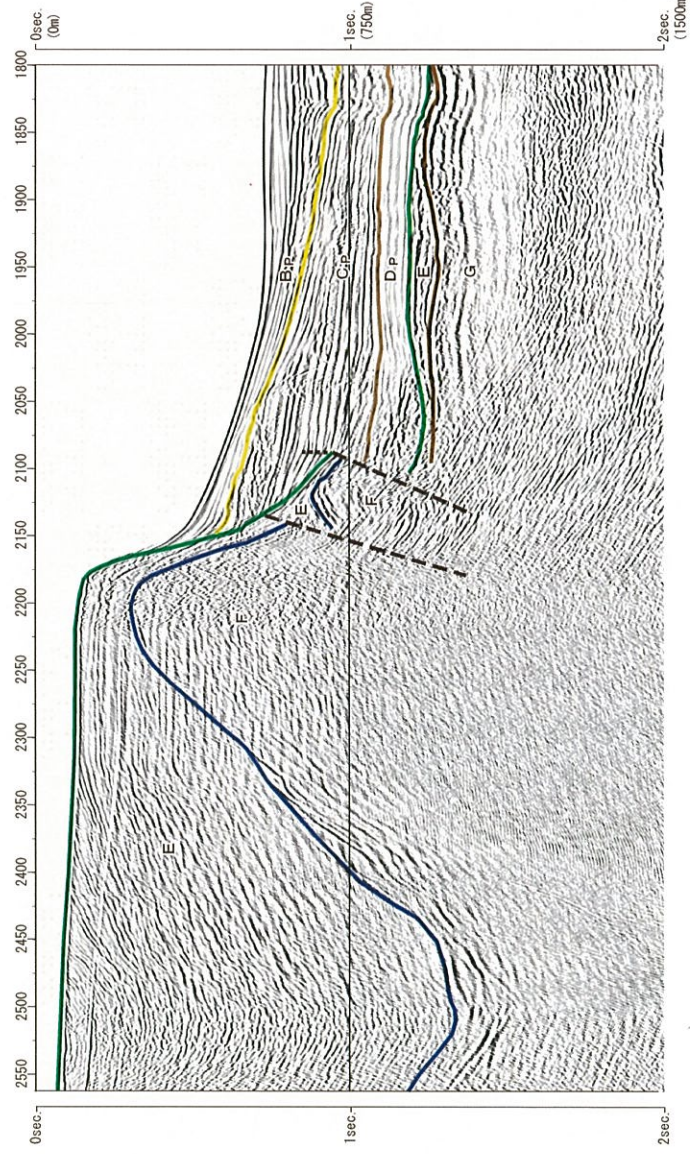
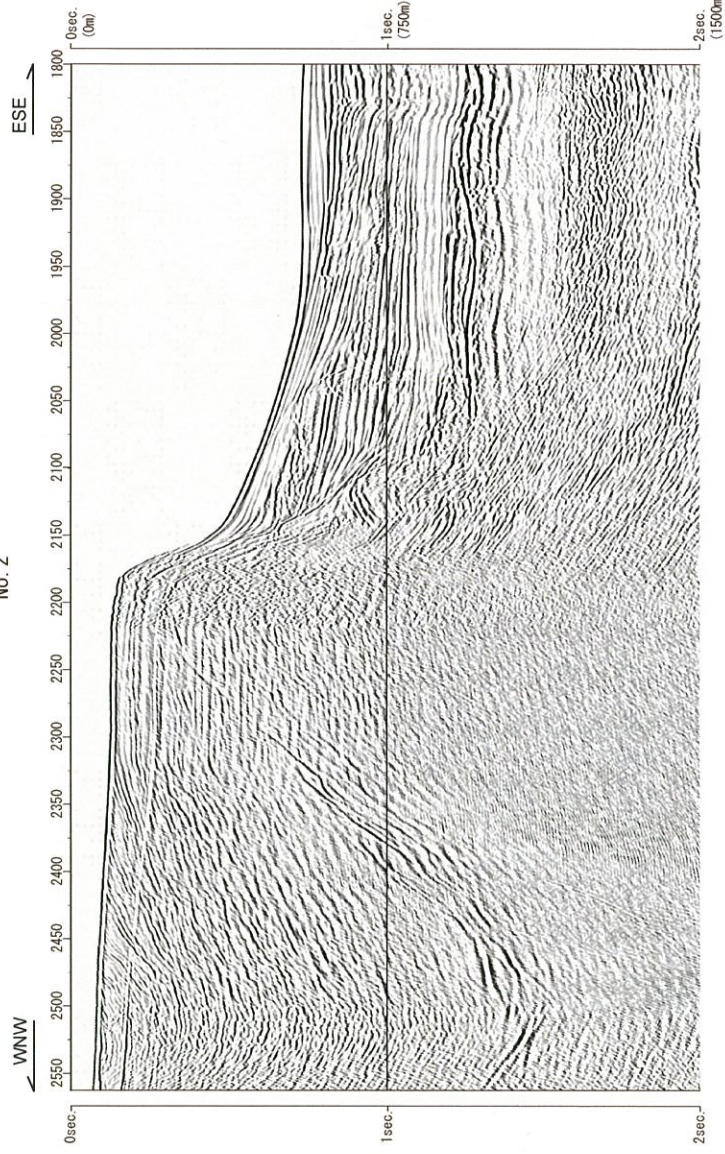




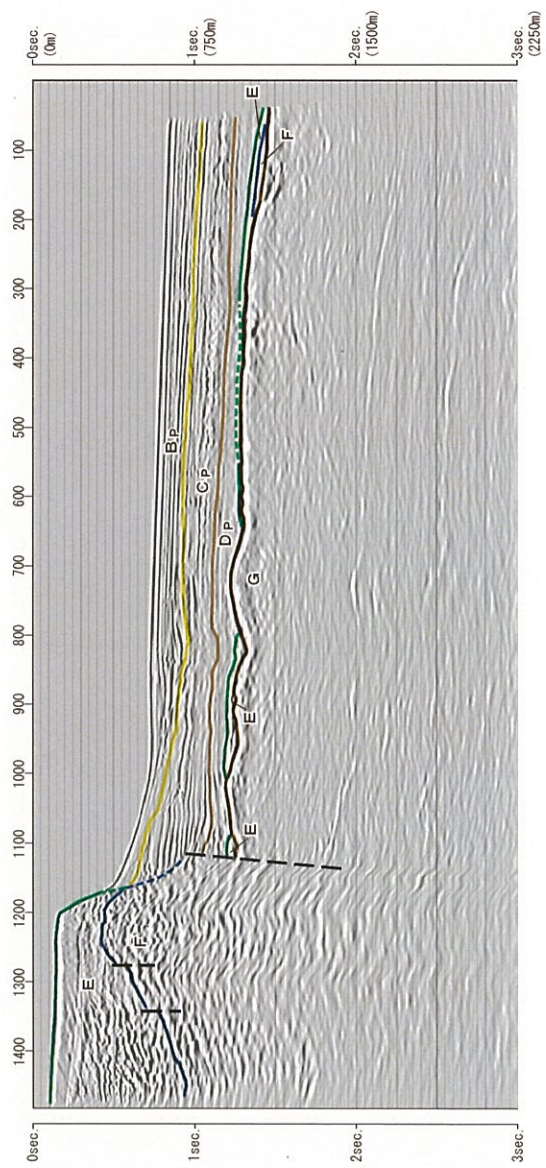
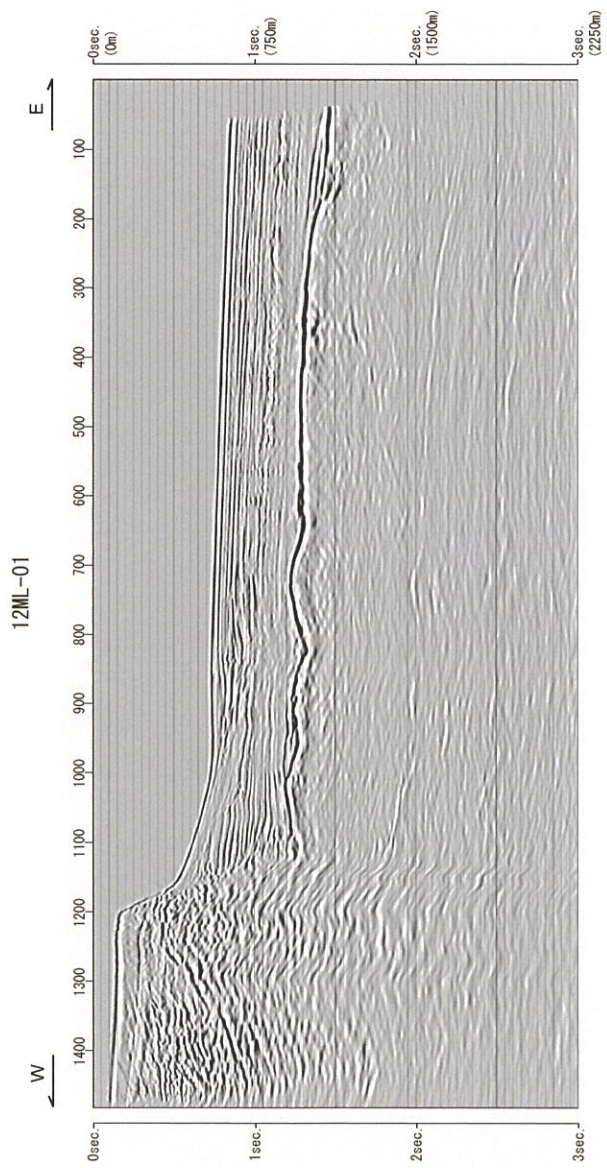
断層

添3-ロ (ロ) 第129図(8) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-05測線)

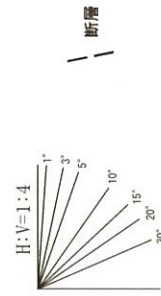
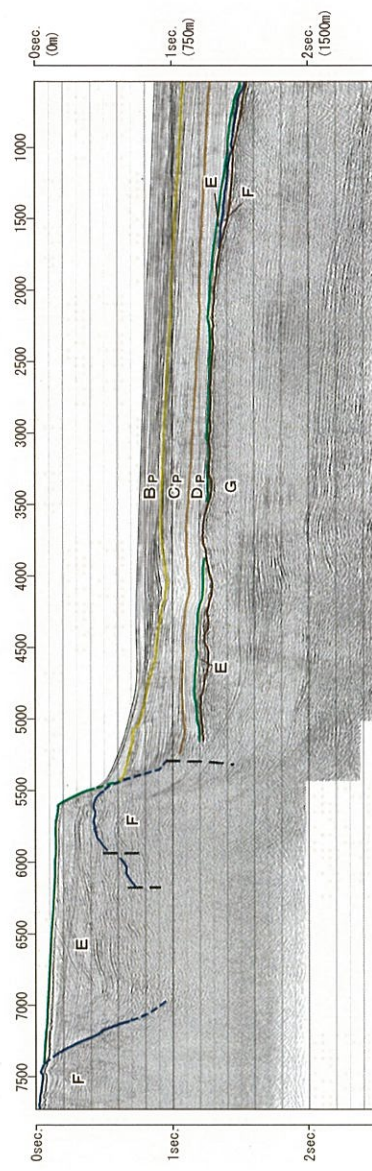
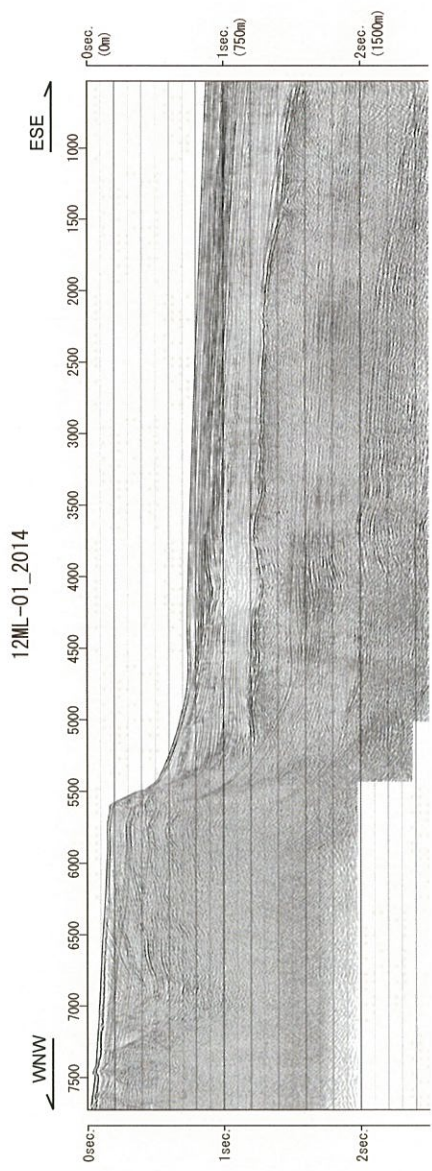
No. 2



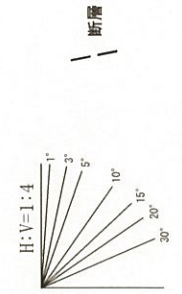
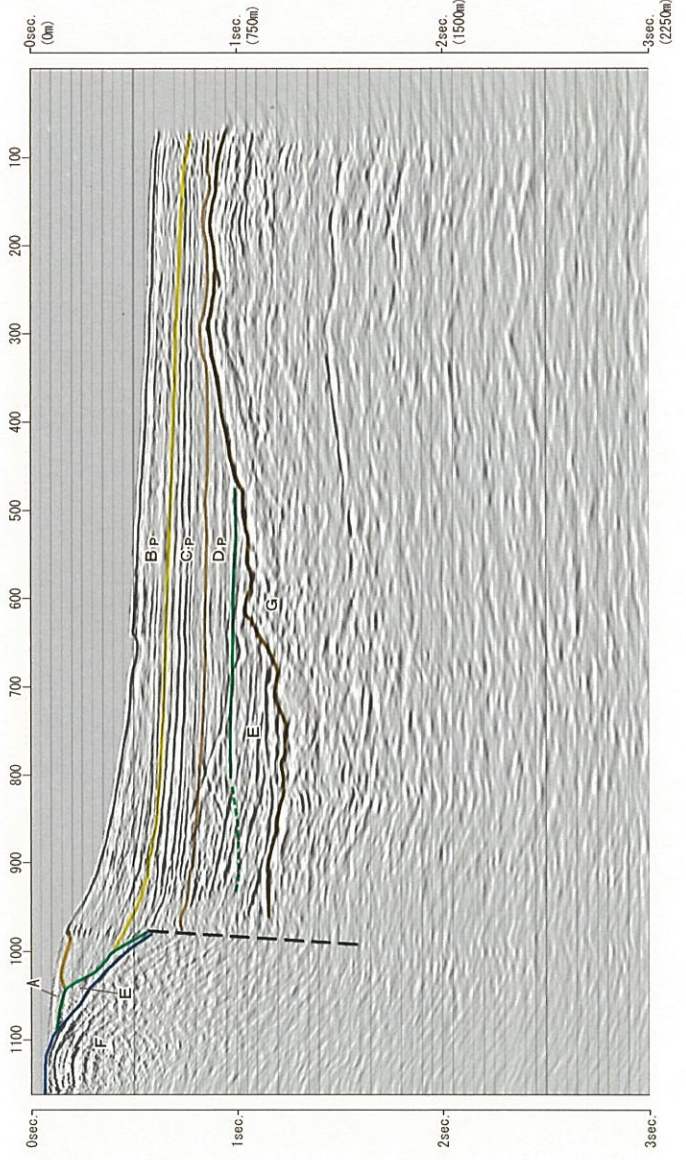
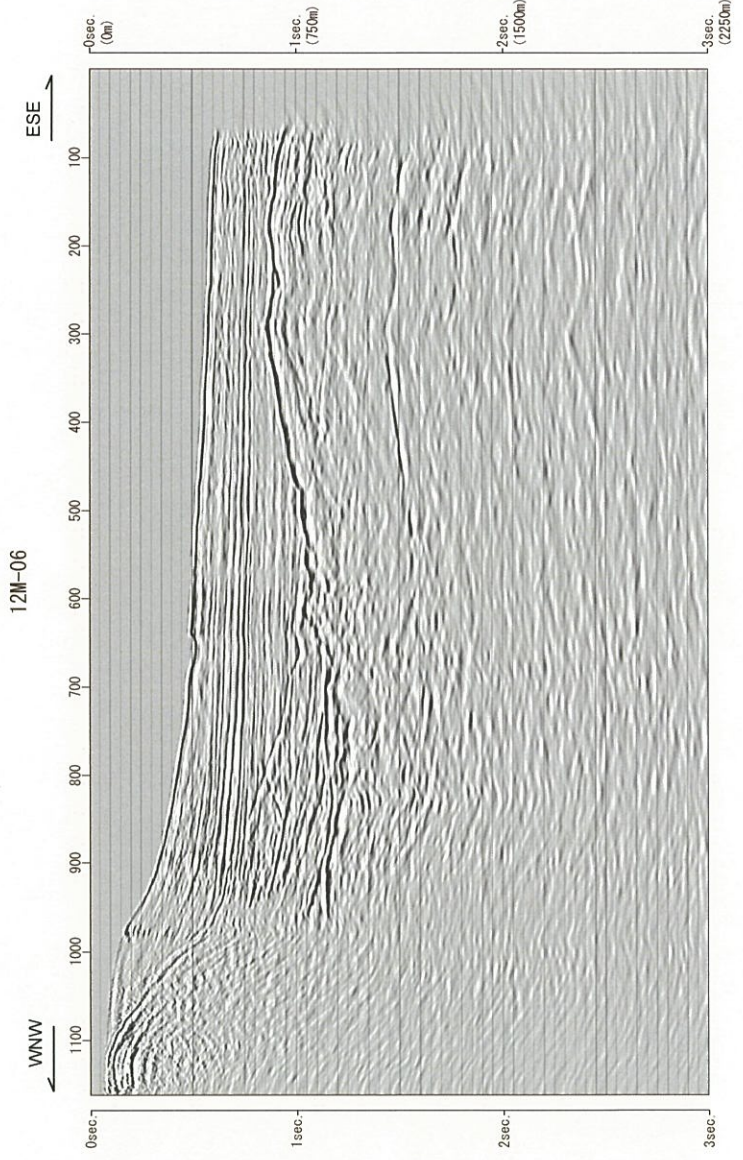
断層 拗曲



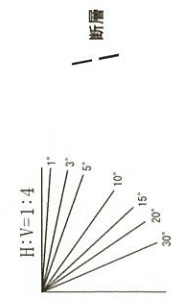
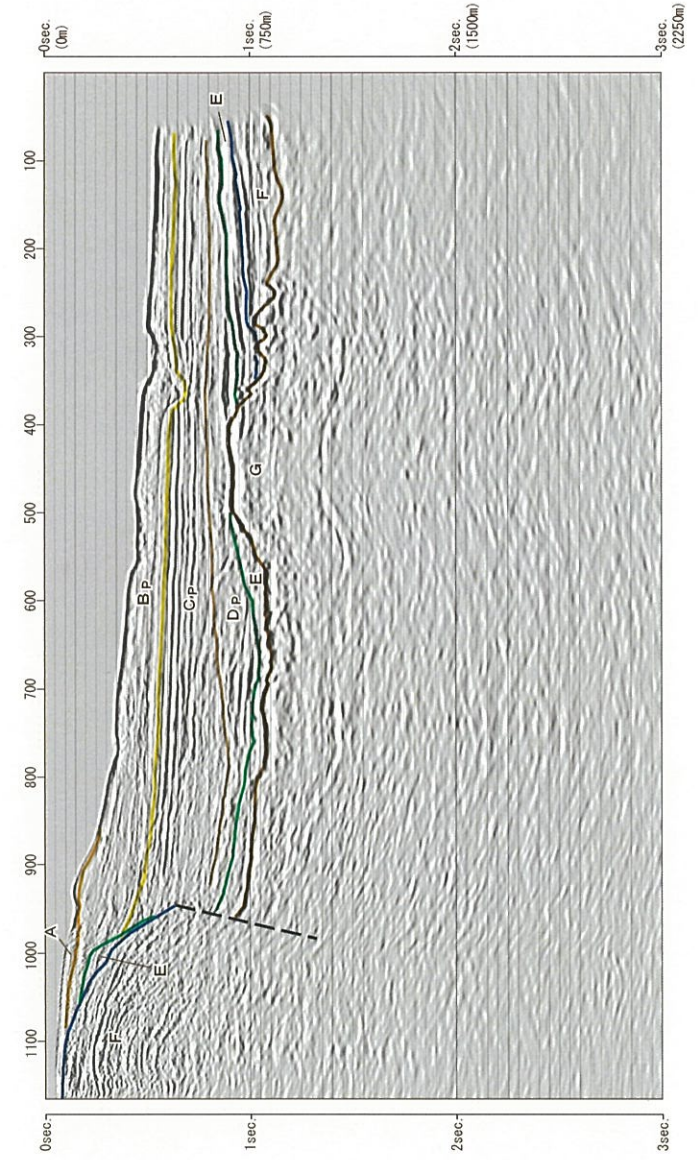
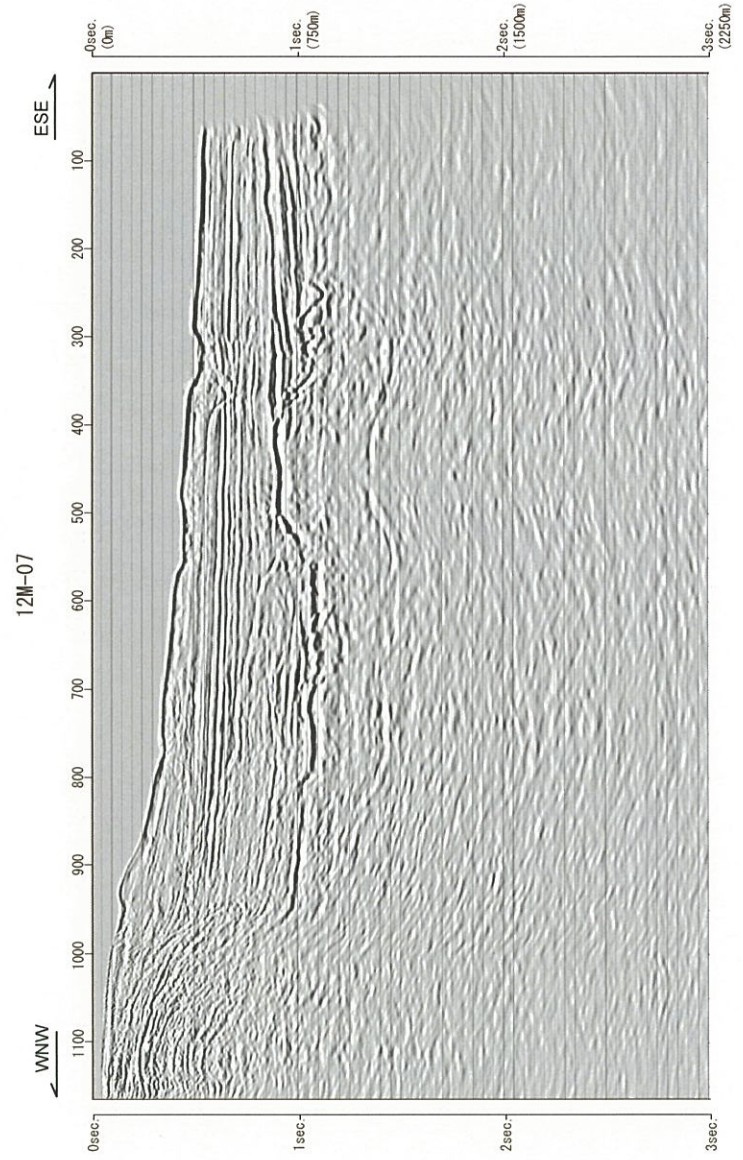
添3-ロ (ロ) 第129図(10) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12ML-01測線)



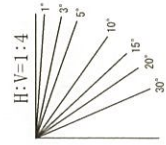
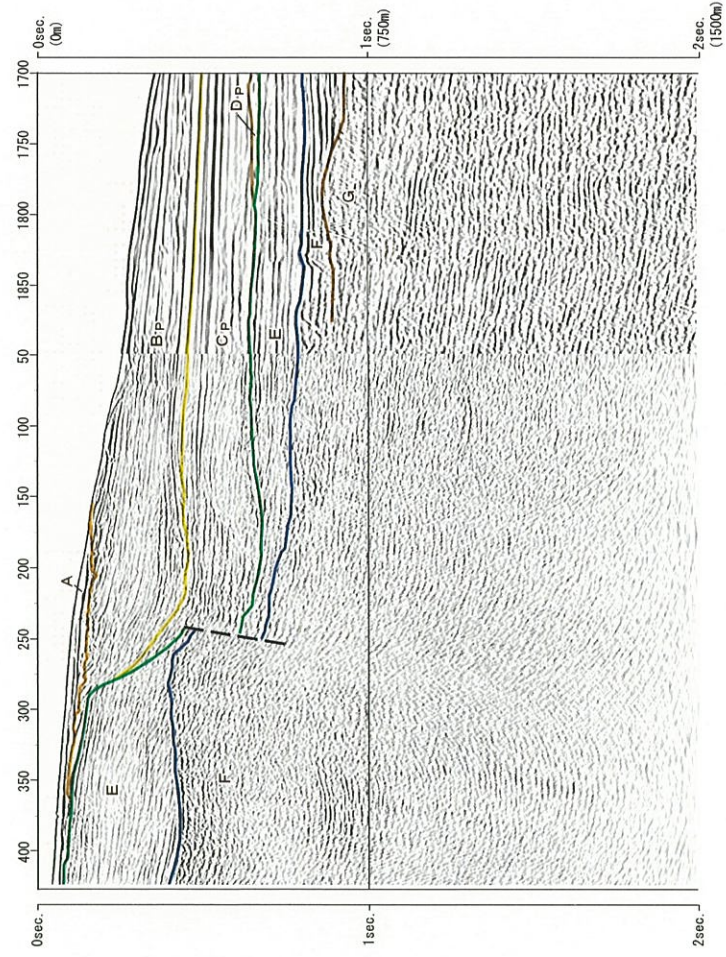
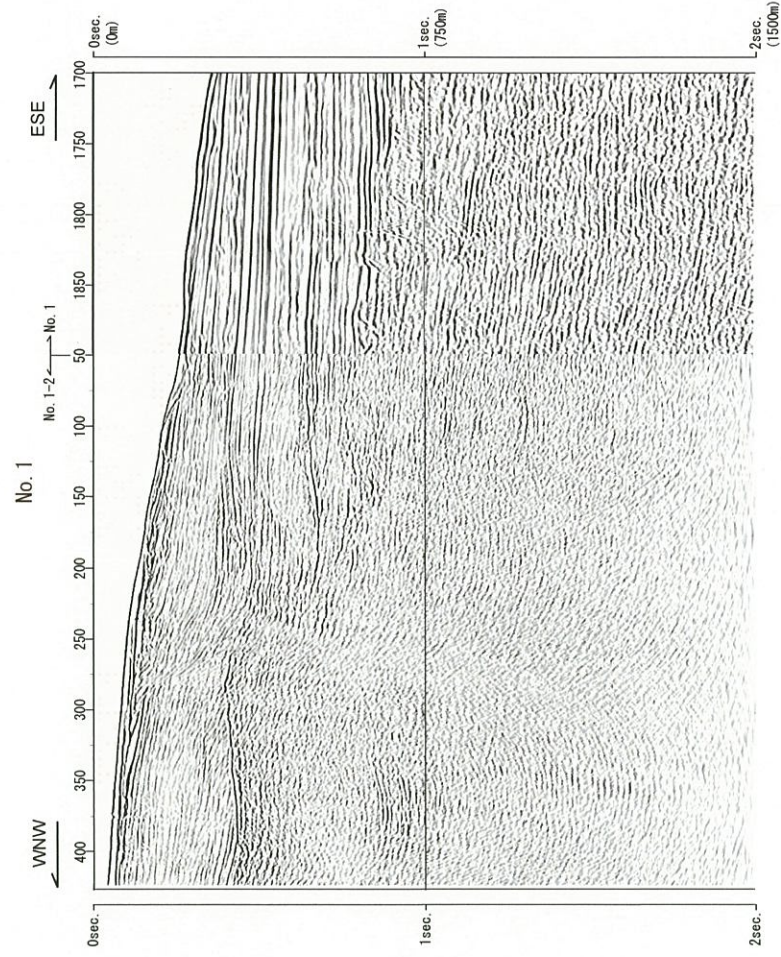
添3-ロ (ロ) 第129図(11) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12ML-01\_2014測線)



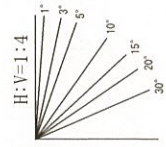
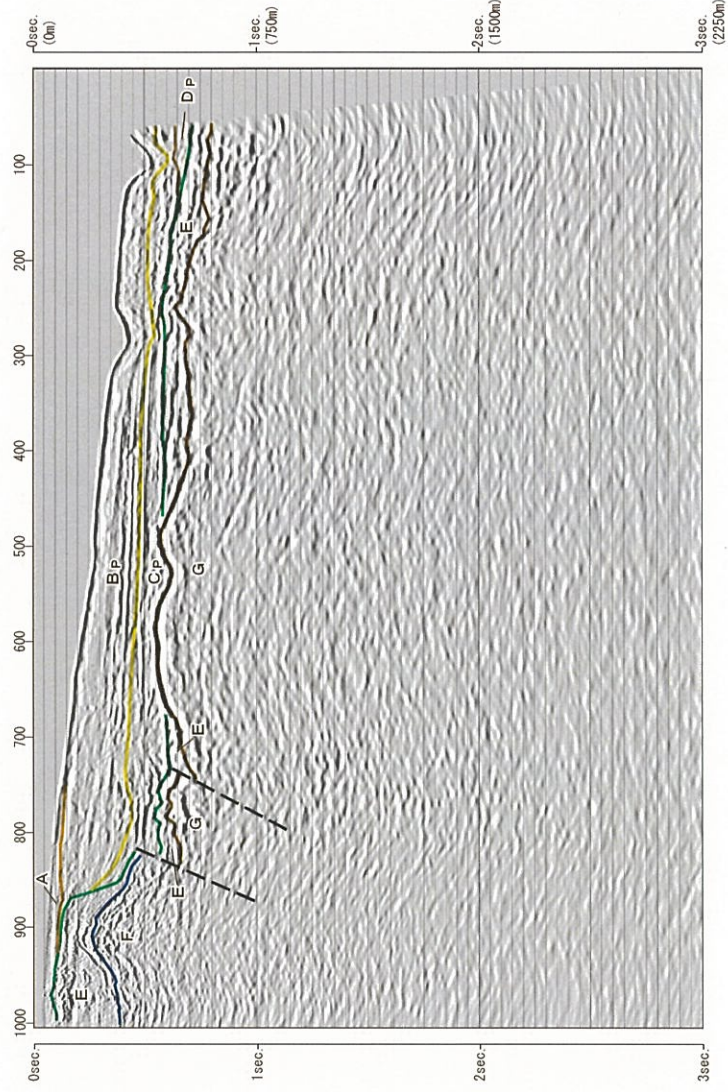
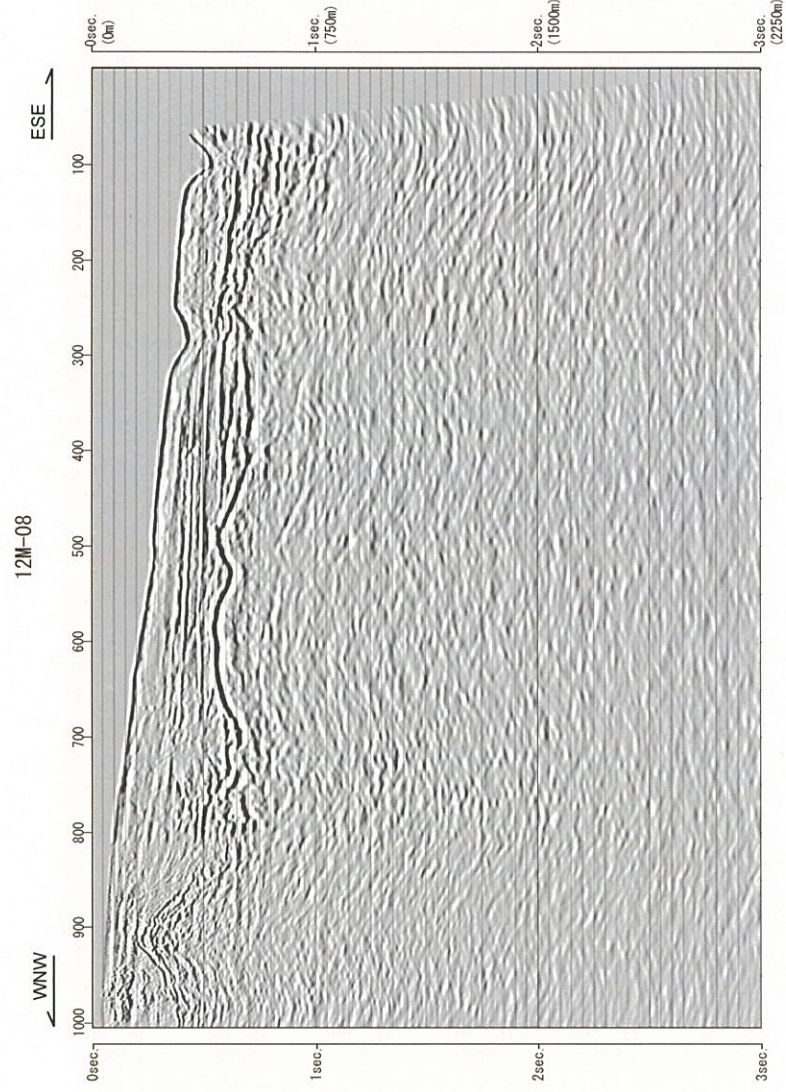
添3-1口 (口) 第129図(12) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-06測線)



添3一ロ (口) 第129図(13) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-07測線)

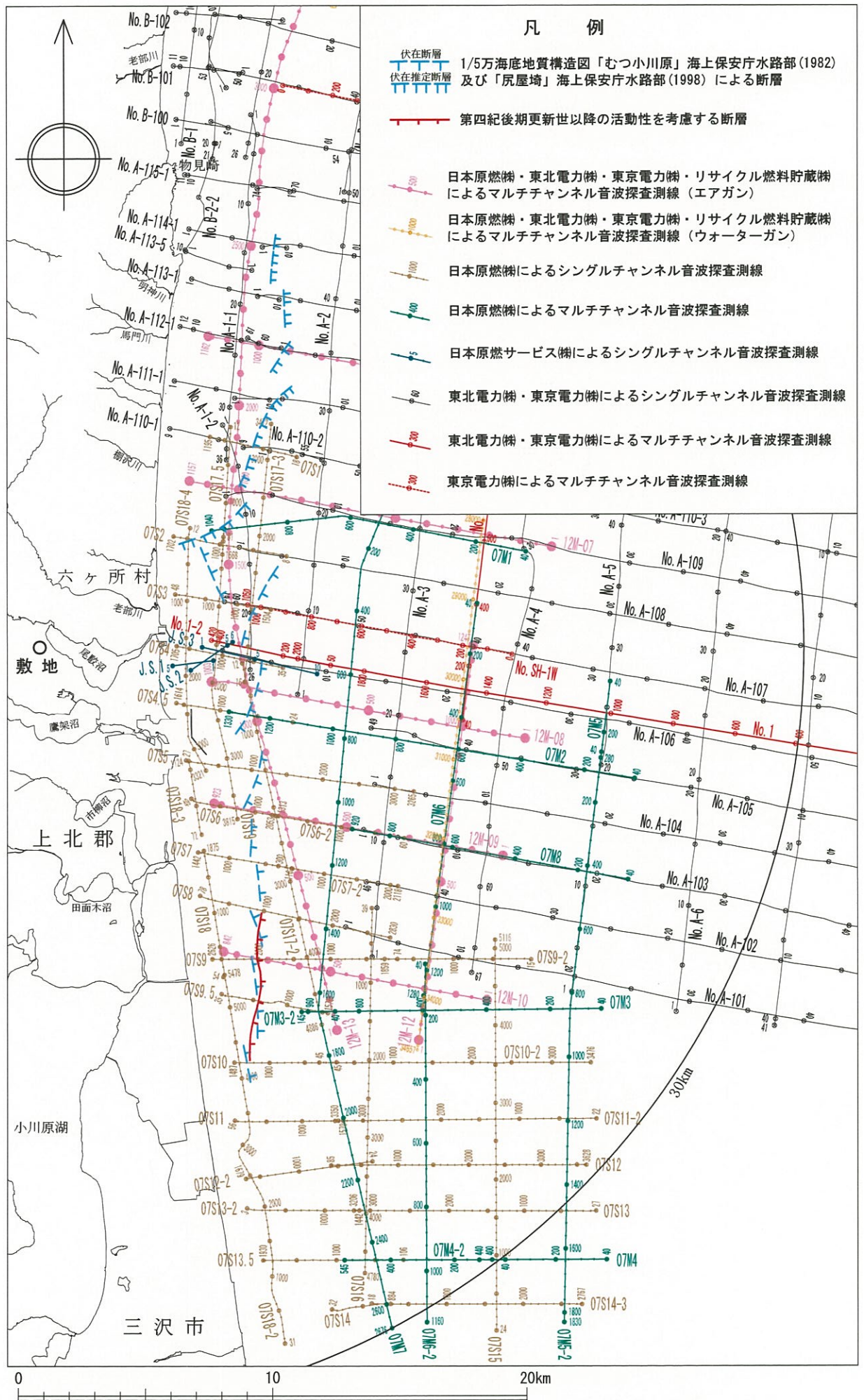


添3-1口 (口) 第129図(14) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (No. 1測線)

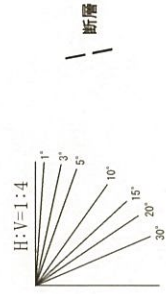
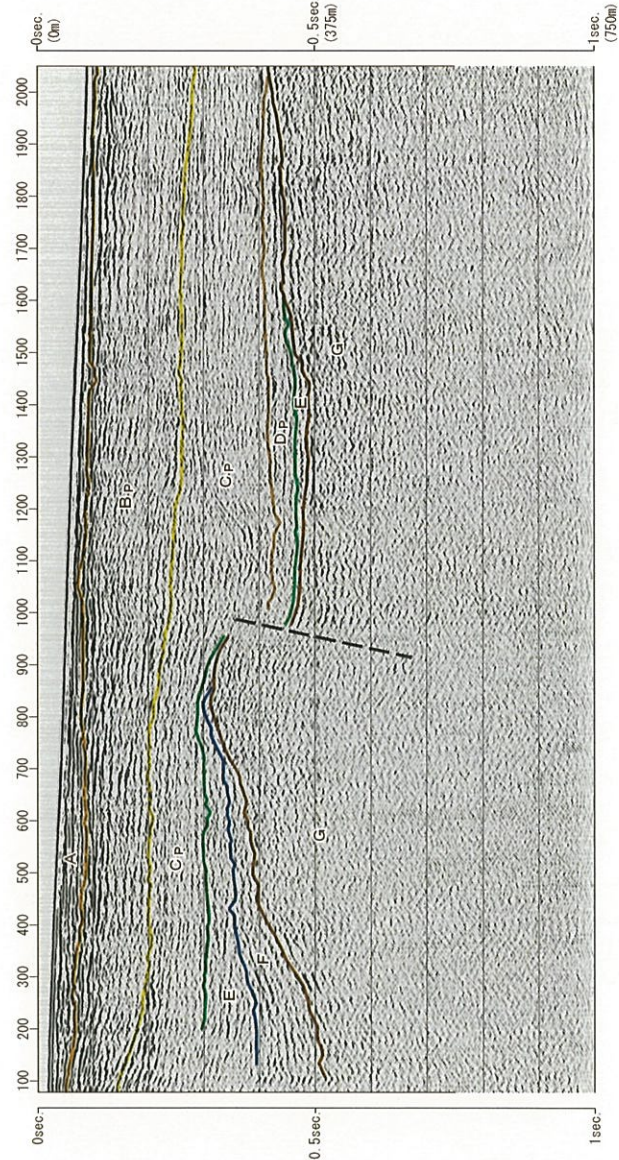
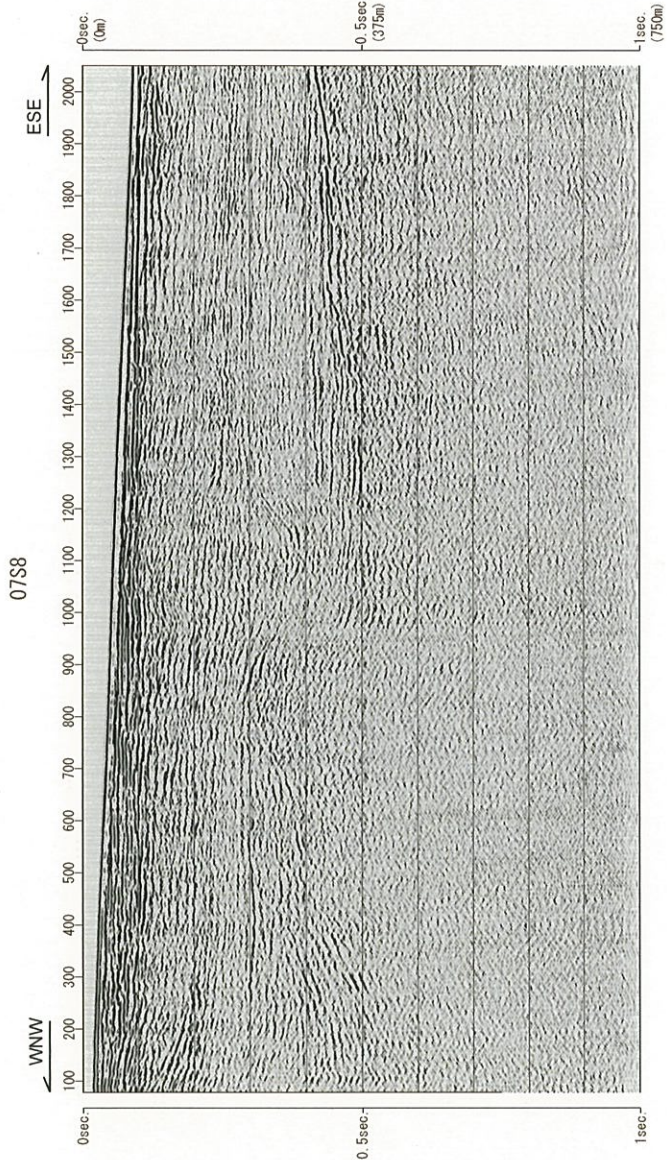


添3-1口 (口) 第129図(15) 大陸棚外縁断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (12M-08測線)





添3-口(口)第130図 F-d断層位置図



添3-1口 (口) 第131図(1) F-d断層周辺の音波探査記録及び解釈図 (07S8測線)

